滿洲日報
九月八日發行
發行人 鈴木
編輯人 橋本喜代
印刷人 本村武
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

武勳赫々たる五將軍 けふ晴れの凱旋
東京驛頭萬歲の怒濤

【東京八日發】世界を震撼させた滿洲事變の突發滿一周年の九月十八日を隔つること僅かに十日、近づく滿洲國正式承認の日を前に名將滿洲國の父本庄中將以下五將軍は幕僚を從へ武勳に包まれて午前九時四十分帝都に晴れの第一歩を印した一行は中央出口より宮內省差廻しの馬車五臺に分乘し近衞騎兵半小隊に前後を護られて渦巻く群衆歡呼の內を威風堂々宮中に參內した、この日東京驛は續いてオリムピック第二軍の凱旋をも迎へんものと驛前より二重橋まで身動きもならぬ歡迎の人で只見る人の頭と旗の波だ、驛頭には各宮家御使、各軍事參議官、陸海將星、各閣僚、外國武官等朝野の名士多數出迎へ今や遲しと待構へる、定刻凱旋列車は靜々と進入つた、特別に連結された一等車から本庄中將の溫容先づ現はれホームに降り立つた、各將星は宮家御使より有難き御言葉の傳達を受け貴賓室に於て特に差遣された川岸侍從武官より聖旨の傳達を拜し十時十五分五臺の馬車に分乘凱旋道路を逞しい駒を馳らせて進む、第一には本庄中將、續いて幕僚、第四には森、吉岡兩將軍、第五には村井、二宮兩少將、いづれも通常禮裝に勳章を輝かして進めば群衆は萬歲を連呼して日の丸が嵐のやうに打振られる、ビルの窓も人の顏と旗で一杯だ【寫眞上本庄中將、左上より森、吉岡、右上より二宮、村井の各將軍】

天皇陛下に軍狀奏上
優渥なる勅語を賜ひ感泣

【東京八日發】晴の凱旋將軍は市民歡呼の中を五臺の馬車を連れて行幸道路から二重橋正門を經て宮中に參內午前十時十五分御車寄に着一旦西溜の間に小憩後午前十一時阿南侍從武官の誘導で表謁見所に參進、この時天皇陛下には陸軍樣式通常禮裝を

＝召され＝

閑院總長宮殿下、奈良侍從武官長、荒木陸相侍立のもとに先づ本庄中將に拜謁を賜ひ同中將は恭しく御前に進み轉戰一ケ年に亘る軍情を奏上、天皇陛下にはいと御滿悅の御模樣で優渥なる勅語を賜ひ次いで森、吉岡、村井三將軍に拜謁仰付られ夫々情況を聞召され更に二宮少將に賜謁最後に石原大佐以下六名の關東軍參謀副官に拜謁を賜り終つて五將軍は大內謁見所で皇后陛下に拜謁仰付けられ斯くて天皇陛下には正午豐明殿で御慰勞の思召しによる午餐會を催され親しく出御の上

＝御臨席＝

閑院、梨本兩元帥宮殿下のもとに前記五將軍並に荒木陸相、柳川次官眞崎次長、各軍事參議官、一木宮相關屋次官、鈴木侍從長、奈良武官長等三十餘名に御陪食仰せ付けられ尚五將軍は更に恩賜品を拜授し一同御優遇に感泣し午後二時頃退下、直に參謀本部、陸軍省に軍狀報告のため赴いた

恩賜品を賜ふ

【東京八日發】畏き邊では八日凱旋軍狀奏上の五將軍に次の恩賜品を下賜された

軍事參議官 陸軍中將 本庄 繁
賜御紋付金時計並に金一封

第十四師團司令部附 陸軍中將 森 連
騎兵監 陸軍中將 吉岡 豐輔
陸軍少將 村井 清規
陸軍少將 二宮 健市
賜御紋付花瓶並金一封（各通）

本庄將軍に賜つた勅語

【東京八日發】畏き邊では八日軍情伏奏の本庄中將に對し左の勅語を下賜された

勅語

卿關東軍司令官トシテ異域ニアリ神速變ニ應シ果斷急ニ趨キ寡克ク衆ヲ制シ以テ皇軍ノ威信ヲ中外ニ宣揚セリ
朕今親シク復命ヲ聞キ更ニ卿ノ勳績ト將兵ノ忠烈トヲ思ヒ深ク之ヲ嘉ス

滿鐵訪問の武藤全權 （左）八田副總裁

更生滿鐵の陣容は（二）
結局動かぬか 經濟調査會
鐵道部の改正は必然

職制改正があるのは既定の事實として問題はその程度の改正が行はれるかだ、しかし大體の觀察として根柢的な大變動――例へば仙石崩れのやうな――のないことは多くの社員の一致するところである一度職制の大變動があるとその新職制が板につくまでには少くとも半年はかゝる、ゆえに餘程大きな缺陷がない限りは濫りに職制の根本を變へるべきでなく、ことに刻下のごとき時局非常の際には然りとするからである

おそらく時局による環境の變化に伴ひ今後の社業の進運に必要な部分だけは職制改正が行はれるだらう

その下馬評がしきりに本社の廊下に聞かれる所以である

◇

この建前の下に當然、大改革が行はるべしと期待されてゐるものに鐵道部がある、鐵道部は近く世帶が大いに膨脹することに大體決つてゐる、從つてそれに順應する新職制が必要なわけであるが、これは外部と極めて密接な關係がありその大本が決定せぬと確定しがたき點がある、尤も大體の眼目は今年の春既に決定してゐるのだが、決定しながらも內田總裁の治世を通じて遂に實現しなかつたゞけデリケートな問題がある、そこで白井庶務課長は「鐵道部の職制は姙娠三箇月といつたところだよ」と意味深長の一語を洩した、鐵道部の幹部は六日以來、重要協議を行ひ、七日は重役會議に鐵道及び經濟調査會の關係者を呼んで社外線問題を最後の砥石にかけてゐる

◇

今度の職制改正で、鐵道部と相對立して注目の焦點をなしてゐるものに經濟調査會がある、しかし前者は必ず改制があるものとしての論議だが、後者は果して何らかの改正をなすことが可なるや否や、もし改正するとせば如何にするかゞ問題となつてゐる、傳へられてゐる改正論は大別すると二つになる、一は經濟調査會そのものを一つの部として他の部と並立的地位におかんとするものであり、他は經濟調査會とこれに近似する技術局その他を合體して一部を組成せんとするものである

◇

これらの經調改制論の論據の主なものは經濟調査會は今年一月に組織されて以來着々業績が進み漸次實行機關たる形態をも備へんとしてゐること、經調の幹部はもとより調査員らも調査の進行につれて漸次會內に固定するにいたつたこと等の積極論から、軍の特務部が充實したから經調は不要だらう、他の箇所と重複して屋上屋を架した嫌があるから同一性質のものと一にすべきである等の消極論などまである、しかし林新總裁の學究的立場より調査研究に力を注ぐことが豫想されるに至り、經調や技術局を中心として一大調査研究立案の機關が創り上げられるのではないかとの豫想論も出るに至つた

◇

しかしこの議論に對しては社內に激しい反對論があることを特記せねばならぬ、それは經濟調査會の本質論から出發するもので同會は滿洲全體の經濟事情の根本的研究調査立案のために設けられたもので、軍の諮問に應ぜすさするものである、從つて特殊の使命と目的を有するからそれに應ずる特殊の組織が必要であるといふにある、具體的にいへば經濟調査會は現在のごとき總裁直屬の特殊機關として、軍と滿鐵の連絡に當るべきでそれ自身が部になることは勿論、常業を有する他の部分と絕對に一緒になつて部などに形成すべきでないといふにある

◇

一方、經濟調査會の問題には軍との關係も顧慮されねばならぬ軍の特務部に有數の專門家が入つたが從來の關係上、又、スタッフのない關係上どうしても經調とは密接な間柄を保持せねばならぬ、又軍も經調の功績を高價に買つて、武藤全權や小磯參謀長の來任の途次、途中新聞記者に對し屢々經濟問題については滿鐵經濟調査會と連絡をとるべきことを談つてゐる、元來が軍と相談づくで出來た機關だけにいよいよ改制するとなればその方面との打合せを要することになるべく、經濟調査會の處置は今次職制問題中にて最も興味ある部分である

滿洲事變の 第三四次論功行賞發表
故古賀大佐に功四級

【東京八日發】先般來陸軍省と賞勳局の間に審議中の滿洲事變第三四次論功行賞は七日決定御裁可を仰ぎ八日正式に發表された、今回の行賞は昨年十一月十四日より十二月末即ち錦州入城前までの九十名の戰死者で內行方不明三名も戰死者と認め行賞金鵄勳章を賜つた、又四次行賞は本年一月二日より同月末まで錦州戰の戰死者百八名で軍神古賀聯隊長と花澤航空少佐も含まれてゐる

功四級勳三等旭日中綬章 騎兵大佐 古賀傳太郎
功四級勳五等旭日章 航空兵少佐 花澤 友男

渥美大尉敍位

【東京七日發】畏き邊りでは六日滿洲沖にて戰死した渥美海軍大尉に對し六日附特旨敍位の御沙汰あらせられた

正七位 渥美 信
敍從六位（特旨を以て位一級被進）

承認手續成案
九日の閣議で決定
直に樞府御諮詢手續

【東京八日發】滿洲國承認に關する準備手續たる大綱は六日の閣議で內田外相より說明あり各閣僚もこれを認めたが未だ最後の成案を完成しなかつた爲め樞府に對し非公式にこれを說明諒解を得ると共に外務省の手に依る成案作成中であつたが右は多分本日中に完成すべく九日の定例閣議にこれを上程その承認を得た上、直に樞府に御諮詢の手續を執るべく樞府にても其の廻附を待つてゐるから樞府に廻附の上は急速に審議が進められん

リットン卿 一行香港着

【香港七日發】リットン卿以下アメリカ、イタリー、委員一行は本日ガンヂー號で當地に着いたがリットン卿は語る

報告書の內容と結論に對しては非常な自信を持つてゐるから問題は圓滿解決すると確信する、調査團は滿洲國の承認を斷然否定してゐる、調査旅行の關係から滿洲で地方的な援助は受けたが滿洲國と云ふ一國家から何等世話を受けたと解釋しない

松岡氏本庄將軍と協議

【東京七日發】松岡洋右氏は七日午後六時富士屋で本庄將軍と會見滿洲問題に就き協議を行つた

板垣少將 歸任の途に

【羽田八日發】板垣少將は滿洲承認の打合せを終り八日午前七時羽田飛行場から飛行機で歸任の途に就いた、同少將は十日奉天着武藤全權に復命の筈

米政府靜觀
リットン報告公表され
輿論の動向定まる迄

【ワシントン七日發】米國務省の權威ある筋の消息に依れば米政府は日滿關係に就きリットン卿報告が公表され世界輿論の動向の定まる迄は事態を靜觀すべく夫れに先だち外交上の意思表示を爲すことは避ける方針である、但し目下行はれつゝある日本の滿洲國承認の準備手續きの具體的內容判明し現にスチムソン氏の爲しつゝある東洋の形勢に關する特別研究の完成せる場合は右方針は或は積極化するやも知れぬと、而して國務省當局では日本の滿洲國正式承認は數日の時間の問題に過ぎぬと觀測してゐる

露滿國境設定のため 近く兩國の代表會議
兩國の意見遂に一致

【ハルビン特電七日發】ソウエート聯邦は滿洲國成立後勝手に滿洲里附近國境を侵入し疆界條約の國境（ヂンギスカンの遺跡たる濠を目標としたもの）より七邦里、一九二九年露支紛爭當時進出した地點より更に五邦里の線に侵入して永久的監視所を設けたので滿洲國は嚴重に抗議したがソウエートはその事實なしと否定したので外交部は七日重ねて抗議した處ソウエートも露滿國境は條約によるも明確な境界なく漠然たるものであるから新たに設定するの必要あるを承認し兩國代表會議により決定すべく意見の一致を見たので近く委員を任命し踏査の上露滿會議を開催する運びとならう

林滿鐵總裁 十四日東京發

【東京特電七日發】林滿鐵總裁は七日正午日本橋蠣殼町正金銀行樓上に催された滿水會に出席金融關係者十數名と午餐を共にしつゝ時局問題に關し懇談散解後丸ビル滿鐵支社に出勤し池田政時氏、大倉公望男等と會見更に社務を見て四時歸宅した、なほ總裁は故障なき限り十四日東京發十五日神戶發うらる丸にて歸任の豫定であると

大連における 武藤全權
滿鐵その他を訪問

駐滿特命全權大使武藤信義大將並に關東軍參謀長小磯國昭中將は公式に大連を訪ふべく八日午前九時五分志波副官並に鹽原關東長官秘書官、松崎經理課長、奉天憲兵隊附松浦憲兵大尉、久下沼旅順署長等隨行し旅順關東長官々邸を出發旅大道路を漸く訪のふ秋風をきいてドライヴしつゝ午前十時大連神社に到着した

全權一行を迎へた大連神社では水野宮司代理原本神職神前に誘導、森神職恭しく修祓を行ひ續いて武藤大將は無言の中に大命を奉じて大任につく堅き覺悟と決意を秘めて新任の奉告をなし玉串を奉奠するや奉告の式を終つて中央公園の忠靈塔に參拜する、小川市長は途中に全權一行を迎ふ、忠烈英靈永へに眠る忠靈塔下に立つた武藤全權並びに小磯參謀長の眼にも嘗つて知る日露の役を追想し、近くは北滿の曠野に護國の鬼と化した勇士の俤を偲ぶ武人の淚を見る、森嚴なる塔下に玉串を獻じて全權一行は再び自動車をかつて官民送迎裡に滿鐵本社を訪問し八田副總裁以下各理事等に面接、午前十一時滿鐵を出で關東倉庫に赴いた

同所二階貴賓室には加藤航空官、田村運輸部出張所長その他在連陸軍幹部の伺候挨拶を受け倉庫長土三等主計正より狀況報告を受くることしばし質疑應答あり、その間小磯參謀長は大連憲兵分隊にて分隊長代理要曹長の報告を受け檢閲を行つたが次いで正午滿洲館における滿鐵の招待午餐會に臨席し歡談をつくし午後二時大連ヤマトホテルに入つた、なほ武藤全權は午後二時半よりヤマトホテルにおいて在連の外國使臣領事等に會見駐滿全權就任の挨拶を述べ休息、午後六時よりヤマトホテル大食堂に在連官民代表者を招き全權就任披露の宴を張る豫定である

人事

◆吉田伊三郎氏（國際聯盟調查員參與員大使）八日出帆うらる丸で離連
◆水村勇祐氏（書記生）同上
◆中澤泰助氏（書記生）同上
◆柳井恒夫氏（亞細局第三課長）同上
◆上石丸甫氏（東邦時論社長）同上
◆西一雄氏（正金銀行大連支店支配人）十日開催同行總合出席の爲同上
◆西川國一氏（滿鮮經濟社長）大連醫院に入院中の處八日退院
◆品川主計氏（滿洲國監察院監察部長）八日午前九時大連發赴任の途につく
◆憲眞氏（同上部長代理）同上
◆川村多實二氏（京大教授工博）同上奉天へ
◆粟屋秀夫氏（滿鐵地方課長）同上
◆淸藤秋子女史（東洋婦人會理事）外一名八日午前十時半大連發
◆三島通陽氏（日本少年團理事）八日入港はるびん丸にて來連
◆日澤廉次郎氏（滿蒙移民石川村建設實行會長）同上
◆杉村乙次郎氏（名古屋新聞總務理事）八日午前八時着連遼東ホテル投宿
◆宮部光利氏（遼河水上警察署長）同上
◆澤田佐市氏（ハルビン近澤洋行主）同上
◆齋藤良一氏（大倉組社員）八日うらる丸にて歸國
◆出雲鋼助氏（天津旭東公司主）八日濟通丸にて天津へ
◆川村多實二氏（京大教授）八日午前九時發北行
◆山崎正武氏（京大教授）同上

ほんこん丸船客

【門司特電八日發】十日大連入港豫定のほんこん丸の主なる船客諸氏

航空大尉小川小二郎、同中尉近藤俊太、中央新聞記者末岡辰夫、宇像金吾、宗像和吉、田子英吉、小澤太兵衛、木村友衛、田中濱子

角蛇

武勳赫々たる本庄將軍以下五將軍、けふ帝都に晴れの凱旋、武人としての譽これに越すものなからん。慶祝々々。

◇

功臣を犒はせらるゝ大御心の有難さ、勅語を賜つた本庄將軍の晴れがましさ、人臣榮譽の極致。

◇

それとこれは比較にならぬが、同じ凱旋のわがオリムピック選手、その晴れがましさも亦微笑まれる。

◇

傳へられるリットン報告の內容日支双方の顏を立てるとあるが、見やうに依つては双方の顏を潰しても居る。

◇

抗日態度を示したり、親日態度を示したり、一體どちらの羅文幹がほんとうの羅文幹か。

◇

六マイナス一が五プラス一になつた、六大學リーグ戰復活、ファンには嬉しい便り。

滿蒙の戰慄（94）
直木三十五作 淺枝次朗畫

轉落（九ノ一）

どつかで、小銃の音がした。
（あゝ、銃聲が、聞える）
上束は、そう感じたが、その音が、外でしたのか、自分の頭の中でしたのか、わからなかつた。
だあーん
だあーん
（あゝ、又した――）
上束は、そういふ音がしたが、何處で、何の爲にしたのか？――上束の眼には、ぼんやりと、酒場のネオンサインのかゞやきが、微笑してゐた。
（ちがふ――何か、外の音だ。娘が、笑つてゐるのに――）
ネオンサインの中で、麗子が、微笑してゐた。
（東京の眞中だ。あいつは、幸福に、くらしてゐる、俺は、死んでもいゝ）
上束は、死といふ事が、頭の隅に、ちらつくと同時に
（そうだ――こゝは、滿洲だ）
と、思つた時、又
だあーん
それから、つゞいて、烈しい銃聲が――
（あゝ、戰爭だ）
そうは、感じたが、もう、それに、危險を感じるやうに精神は働かなくなつてゐた。空腹と、疲勞と、暑さに、すつかり、肉體を消耗させてしまつた上束は、發熱すると共に、高粱畑の中で、倒れてしまつた。
（いよいよ、死ぬのだ）
と、頭の重い――脚の拔けそうなだるさを耐へながら
（俺のやうな犧牲者が、滿洲には、もつと、もつと、必要なのだ。人が何と、譏をさそうとも、俺の志は、天が知つてゐる）
そんな事を考へてゐる內に、高粱畑が、東京の街になつたり、曠野になつたり、滿のやうに見えたり――そして、時々、正氣づくと
（いよいよ幻影が見えるやうになつた。もう駄目だ）
饑えのつらさも、咽喉のかわきも、もう感じなかつた。
（こんな泥水をのんでは――）
と、思ひながらも、かわきの爲に、一口のむと、もう、耐へられなくなつてがぶがぶとのんで――
（死んでもいゝ）
と、思ひながら、かわきが止まると
（何んとかして、逃れて――）
それから、何う歩いたか、何うさまよつたか――いくら行つても高粱と、赤土の原野ばかりであつた。
そして、夜に入つて、發熱して

しまふと、身體が、宙すりにされてゐるやうに感じたり、頭をしめつけられるやうに、痛んだりしたが、それも、暫くすると、快よい眠りになつて――そして、その眠りの中に、いろいろの幻影が――
だあーん
（戰爭――いや、ちがふ）
上束は、その音に、ちよつと、正氣づいては、すぐに、勤めてゐた會社の門が見えて、同僚が、泣き顏をしてゐたり――
（今に、滿洲へ行つて、俺が救つてやる）
そう思つて、その男の肩を叩くと、それは、晝間の支那人であつて、振向いて、睨みつけるので
（匪賊め）
と、起上らうとしたが、身體の自由が、きかなかつた。
（匪賊の爲めに、殺されるのか）
全身で、無念さを感じると
だあ――ん
聯隊旗が、ちらつとした。上束は、斷念をした。

けさ東京驛頭の感激 萬歳歡呼の大嵐

凱旋五將軍の入京に續くオリムピック軍

【東京特電八日發】けふ九月八日、滿洲事變の前後を通じ智仁勇の盛名をほしいまゝにした前關東軍司令官本庄繁中將一行とオリムピック水の爭覇に世界の巨鯨を屠つて日本王國を現出した吾等の水の巨特急軍と馬術競技に優勝し大會有終の美を納め得た光輝ある選手團が相ついで凱旋入京し東京驛頭は未曾有の混雜裡に日本の意義深き情景を展描し更に感激を新にした、既にして入京の前日箱根に一泊し英氣を養つた滿洲の父本庄中將は森、吉岡兩中將、村井少將、石原大佐、片倉、住友兩副官を從へて午前八時六分國府津發前部より四輛目の一等特別列車に納まり途中驛で乘り込んだ二宮少將、恒吉大佐、和知少佐、小松大尉を加へて總勢十一名、これぞ滿洲事變當時の關東軍首腦部が劍光を連られて午前九時四十分威風堂々東京驛に到着した、凱旋將軍は群衆の叫ぶ萬歳聲裡に行幸道路をかつく\〱繪卷の如く參内した、本庄將軍を迎へて間もなくその感激のさゝめきの消えやらぬ内にオリムピック第二次凱旋列車は午前十一時三十分全然變つた雰圍氣の内に東京驛第三ホームに飛び込んで來た、忽ち上る歡呼、東京驛は再び萬歳の聲に埋まつた

世界の霸權を翳し わが優勝選手歸る

けふ水上、馬術兩軍が晴れの帝都入

【東京八日發】全世界の水上の霸權を遂げた我水上チーム五十名と大陸的優勝の榮譽を擔つた馬術選手七名を乘せた秩父丸は八日午前九時四十分戰場のやうな歡迎騒ぎに迎へられて橫濱上陸十一時發オリムピック特別列車で東京に向つた、この日東京驛頭は我精鋭を迎へんものと黒山の人垣を作り午前十一時半日章旗と五輪のオリムピック旗を交叉した列車が轟然と構内に辷り込んだ、秩父宮殿下御下賜の日章旗を捧持した高石主將先づホームに降り立ち宮崎、北村、牧野等後からく\〱と姿を現はし一方バロン西等馬術選手一行も握手攻めに遭ひ晴れの凱旋に相應はしい光景を呈した、水上選手は隊伍を整へ嵐の如き拍手に迎へられつゝ二重橋前に到り萬歳三唱、續いて十五分遅れ馬術選手一行は馬上凜々しく二重橋前に到り遙拜明治神宮に奉告終り午後一時東京會館の歡迎會に出席文相の感謝狀を授與された後チーム解散式を行つた

李海靑軍 安達逆襲

哈市から救援

【ハルビン特電七日發】六日朝一旦潰走した李海靑軍は六日午後一時半陣容を整へて再び安達逆襲し諸住枝隊は夜を徹して應戰、戰鬪今猶繼續しわが死傷十數名にのぼつてゐる、急報に依り六日午後三時ハルビンを發した裝甲列車は途中二個所線路の破壞個所を修理し延燒しつゝある木橋をそのまゝ通過し七日朝二時四十分安達に到着諸住枝隊と連絡を取り應戰中である、なほ七日朝九時飛行隊の報告によれば安達は目下彼我市街戰を行ひつゝありチチハルよりも一部

徐寶珍戰死

隊が救援の爲め急行した

【チチハル特電七日發】黒龍江省軍第四旅長徐寶珍は六日午前五時訥河縣城にて四千の兵匪に包圍されて午前十一時までよく縣城を持ちこたへたが遂に敵彈のために斃れ同三十分戰死した、訥河第四旅軍は范參謀これを率ゐる南方西河南屯方面に退却し訥河縣城は兵匪のため占領された、徐寶珍戰死の報を聽し張警備司令を訪へば悄然として語る

旅長はさきに七月九日小泉部隊に降伏してより江省軍第一の武將として種々たる武勳を立てゝ居つたが實に滿洲國のため殘念に思はれます

李海靑戰死

匪賊の頭目李海靑は三日安達の南方三十支里の地點で我討伐隊の彈丸に當り戰死した【奉天發】

日滿軍協力し 各方面搜查

營口の英人拉致事件

英國領事の依賴により營口警察署では前田警部補以下巡査五名に機關銃を携帶せしめ滿洲國水上警察の砲艦に乘込み海岸一帶の逃走路を警戒し牛家屯公安隊は營口大石橋間の逃走路を防ぎ王殿忠軍は騎兵の一部隊を二道溝に歩兵の一部隊を四道溝に急派し賊の搜查に努めて居るがその行方を知るに至らぬ、脱出した亞細亞石油會社副支配人アスキントッシュ氏の談によれば賊は鐵道線路を越えて東北方に逃走せるものゝごとく搜索隊はこの方面に主力を注いで居る、普濟醫院長フイリップ氏の家庭はまだうら若い唯一人の愛嬢が暴虐なる匪賊に拉去されたのでその行方を案じて悲嘆の涙にくれてゐる【營口電話】

七里溝附近 出沒か

自衞團と交戰

滿鐵入電によれば七日午前十時ごろ七里溝附近に二十數名の匪賊現はれ同地の自衞團と交戰したが右自衞團員の齎せる情報によれば外人を人質としてゐたとの事で恐らく同日朝アジア石油會社員ら二名を拉去した賊團と見られてゐる

宗谷丸が滿洲國の豆軍艦に

元滿鐵小蒸汽宗谷丸は滿洲國に寄贈して奉天漁業商船保護視司所屬となり榮安號と名前を變へ砲艦に變造されたが、八日早朝安東より來航、滿洲國の國旗を掲げ大砲を備付け天晴れな豆軍艦ぶりで入港したが九日朝營口に廻航すると【寫眞は埠頭で】

滿洲國財政部で彩票を發行することは既報の如くであるが愈々十月十五日を以て發行を開始することゝなつた、發行總額は十萬元乃至五十萬元で向ふ一ヶ年毎月一回の割合で繼續するものであるが政府では大體發行總額の五割見當を利益と見て居り本彩票は絶對に他に流通せしめぬ方針である、彩票は二十錢の券を五枚綴りとし一元を單位として居り一等當籤は三萬元見當であると【新京電話】

けさ二葉町質屋に 怪盜怪火事件

犯人は誰？だ

八日明け方市内二葉町五六番地若狭屋質店こと深澤幸一方の質物倉庫に怪漢忍び入り、現金百餘圓と貴金屬約百點、時價千圓以上に達する質物を窃取したうへ犯跡を晦まさんがため格納中の衣類に揮發油三瓶とアルコール二瓶をふりかけて放火し裏手窓から逃走した怪事件があつたのを八日午前六時十五分ごろ妻女ナオジ（四七）が起床、倉庫内より濛々と煙を吐いてゐるを發見、大騒ぎとなり家内總出で消止め大事に至らなかつた、急報に接し大連署係では刑事招集を行ひ現場の檢證と同時に主人深澤幸一（五二）妻女ナオジ（四七）長女直江（一九）及び店員秋山某（二五）を召喚嚴重取調べてゐるが目下のところ犯人は内部にありとの有力な反證が擧げられて居り、主人深澤の昨夜來の行動及び犯行現場の模樣は全く疑問符に包まれ事件は探偵的興味を彌がうへに煽り立てゝゐる

また侵入した窓や油瓶に就き大連署鑑識係で指紋の點出に努めたが手袋の跡が浮び出たのみで犯行は極めて用意周到に行はれてゐる、なほ不審の點は犯人が内部を物色する際使用したローソクのしたゝりが深澤等の起居してゐる部屋に接した板の間まで落ちて消えてゐる點などは疑問を生んで近ごろ珍らしい怪事件とされてゐる

謎を殘した 奇怪極まる犯行

探偵眼はどう光るか

怪漢が忍び入つたと見られる質物倉庫横手の窓には鐵棒六本の觀音扉と硝子戸及網戸との三重窓でしかもその窓下に至るには二、三十戸の軒下を通りクネく\〱曲つた幅一尺位の小路を通らねばならず小路の中間には南京錠と掛金によつて嚴重なドアーがついてゐて容易に外部からの侵入を防いでゐる

然るに賊は容易に窓下に至り鐵棒を取外して硝子窓を破つて倉庫内に忍入りローソクをつけて内部を物色をしてゐるが不審な事には現金百餘圓は封筒に入れて着類と着類との中間に挾んであつて主人以外に何人も判ることが出來ぬのを易々と窃取して居り貴金屬百餘點も内部を少しも荒らさず窃取してゐる點は内部の事情を熟知してゐたもの、所爲と見られる

殊に犯人が犯跡を晦まさんが爲め揮發油三瓶とアルコール二瓶を衣類にふりかけ火を放つて逃走したのに窓の鐵棒はキチンとはめて元通り戸締りをしてゐるが果してこんな餘裕があつたか、又揮發油及びアルコール瓶三個は深澤方の塵箱に捨てゝあり二個は小路に捨てゝあつたが放火した犯人が何故に空瓶の始末をして逃走したか

古着屋時代に 保險金一萬圓

疑惑に包まれてゐる若狭屋は大正十三年市内日暮町で古着屋を營んでゐるころ火災を起し當時不審火として騒がれたが結局保險金一萬圓を取つて現在の場所に質屋業を開業したもので現在保險加入金は質物に六千圓（大連火災加入）家屋に三千圓（福昌火災加入）で家計は窮迫をつげてならぬ模樣である

待合にゐた 疑問のアリバイ

揮發油の買主は誰か

大連署司法係では犯人は内部にありとの見込みの下に搜査を續け放火に使用した揮發油及びアルコールを昨夜來購入したものあるや否やに就き當内藥店を片ッ端から取調べた結果、昨夜十時ごろ三十歳前後の霜降り洋服を着た男が某藥店で揮發油三本と他の藥店でアルコール二本を購入してをり、その風體人相は深澤に酷似してゐるので深澤の昨夜の行動に關し調査を進めてゐる、同人の供述によれば昨夜七時ごろ謡會にゆくとて外出、友人と共に連鎖街方面を遊り、十時ごろ一人で美濃町待合「きぬた」に至り藝妓二名を揚げて散財してゐるところへ妻女が迎へに來て一緒に歸宅し就寝したもので、揮發油を購入した時間には待合「きぬた」に登樓してゐた時間と符合してゐるも同人のアリバイに就いては引續き取調中

一等當籤は 三萬元

滿洲國の彩票

北滿水災救濟資金に充當すべく滿

間島を候補地に 石川村建設

林聯隊長の遺志から

上海に出征名譽の戰死を遂げた故林第八聯隊長の素志を貫ぬき滿洲に新しき石川村を建設するため滿蒙移民石川村建設實行會長日澤驍次郎中佐は石川村の場所の決定、在滿先輩の意見聽取に、八日入港はるびん丸で來滿したが、同中佐は永らく守備隊附として長春、吉林、奉天にあつたもので滿洲には馴染深い人である、船中語る

この計畫は故林聯隊長が昨年八月、金澤に來られて滿洲に武裝移民をやつてはと云ふ事になり自分は現役を退き專らその方面に活躍中、林閣下は上海で歸らぬ人となられた、自分としては一度は斷念しようと思つたが閣下の意思をつぎ二百名を集めたこの中には上海に出動した者が四十七名ゐる、幹部には全部私が訓練した特務曹長を選んだ、今のところ豫定地としては間島を選んでゐると云ふのは將來吉林縣と間島方面とは最も重要な關係になると思つたからだ

傷害は狂言

六日午後九時ごろ市内彌生ケ池附近でギャングもどきの暴行を加へた市外王家屯居住李殿高につき大連署で取調べの結果、右は被害者王士修と李殿高とが口論し王は負けた口惜しさに自分で頭を割り虚僞の訴へをなしたこと判明、犯人とされた李は放還され被害者だつた王が留置場へ

引越荷物中に 阿片二萬圓

旅順二中から奈良に轉任の 梅講師を門司で檢擧

【門司特電八日發】大連より今朝門司入港のあめりか丸船客奈良天理外國語學校教師梅鈞（三二）は旅順よりの引越荷物の中に阿片二萬圓程を隱匿密輸を計つてゐるのを門司税關で發見取調べられた

司税關で捕はれた梅鈞は旅順市高崎町十三の二に居住し關東廳外事課に永年奉職してゐたが去る昭和五年八月に職を辭めその後本年四月迄旅順第二中學校に教師を勤め四月後奈良天理教外國語學校講師となり奈良に赴いてゐたところ八月末家族を引つれるべく自宅へ戻り九月三日附にて旅順民政署に對し引越荷物として衣類のみを容れた錦蓋五個木箱五個繩括り四個、柳行李一個木箱十一個計二十六個を届出で大阪市西區本田三番地乾生棧宛に送り病身の妻梅肇孟賢を殘し六日あめりか丸に便乘したもので梅を知る某氏の語るところによれば妻女梅肇孟賢は阿片飲用者であるが梅鈞は大阪川口に王某と云ふ金持の知人ありこれより阿片を自由にされるらしく妻女のため所持して居たとは思はれないと

早大野球部 リーグ復歸決る

双方白紙で握手解決

【東京八日發】早大野球部の復歸問題に就いて東京運動記者倶樂部では八月二十九日六大學先輩諸氏の參集を求め懇談の結果、記者倶樂部にては更に三十日關係六大學の主將及びマネジャーに圓滿解決を希望協議の結果

一、双方共に一切の條件を附せず現狀により白紙にて握手する事

一、各校先輩はそれ\〱關係側の意向を纏める

一、理事會聯合會で異議無き場合即時聯盟代表者と早大野球部代表者は會見の上双方挨拶を交換する

この三條に亘る具體的解決案を得七日夜丸の内東京會館に東京大學野球部聯盟理事評議員聯合緊急總會を開き協議の結果、圓滿解決をみるに至つた、茲に早大脱退以來半ケ年に亘る感情は全く一掃され今秋のリーグ戰から早大は各大學と戰ひを交へる事となつた

選拔野球の 組合せ

けふ抽籤決定

大連新聞社主催の第三回全滿選拔野球大會は來る十日より三日間大連滿倶球場に於て擧行するが八日正午より大連新聞社樓上に於て抽籤の結果組合せ左の如く決定した

第一日（十日）

▲入場式　正午

▲大連實業對全奉天、零時三十分

▲大連滿倶對全長春、三時

第二日（十一日）

▲全撫順對實業奉天戰勝者、零時三十分

▲全安東對滿倶長春戰勝者、三時

第三日（十二日）

▲優勝戰、三時

聯盟調査團 通過困難

西部線の水害

東支西部線の水害狀況につき八日滿鐵に入つた情報によれば對青山廟臺子間九一七キロの水害不通ケ所は區間約六米で普通ケ所は丸太サンドルを組み兩側にバラスを打込んでレールを敷きその通過をはかつてゐるがバラスは水に浸され二日辛ふじて列車の通過を見たがその後再びサンドルはくずされて不通となつた、安達附近の線路兩側は廣大な池となつて線路々盤は軟弱となりまた匪賊の出沒も多く數ケ所の線路が破壞されてゐる、チチハル、フラエルヂ間の復舊は依然進捗せず船車連絡によつてゐるがフラエルヂには反滿軍が居るとの風評がある、從つて聯盟調査團一行の西部線通過は結局困難と見られてゐる

三島子爵來る

日本少年團理事三島章道子は滿洲國鄭孝胥氏の懇請により新たに滿洲國少年團創設のためこれが肝煎役として八日入港はるびん丸で來連した

姫路市議歡迎

姫路市々會議員一行十名は十日入港の香港丸で來連、滿洲各地の第十師團駐屯軍を慰問に赴く筈であるが、一行の來連を機に姫路市およびその近郷の出身者一同は十一日午後六時から連鎖街扶桑仙館で歡迎會を開く、出席者は大連市但馬町淺野松三氏（電話八九五五）宛に申込まれたいと

南東の風（曇）時々晴 但し所により驟雨　九日

各地溫度

	八日午前十一時	昨日最高
旅順	二六・一	二六・九
大連	二一・七	二六・二
營口	二四・七	二六・八
奉天	二五・三	二八・五
長春	二五・五	二八・二

滿潮（午前 四時十分 午後 四時十五分）

干潮（午前 十一時 午後 十時四十分）

けふの小洋相場（正午） 金百圓に付一一三圓六五錢

會葬御禮 夫 清岡克巳

黒龍江省木蘭縣救濟員青木勇次郎儀任地に於て勤務中敵匪の襲撃を受け昨二十九日遂に永眠仕候間此段御通知に代へ謹告候 大同元年八月三十日 民政部駐哈聯絡員辨事處 北滿救濟員代表 内田武夫

國難日本刀 (88)

高桑義生作　京樫佳夕畫

犧牲者（十二）

町では、三人の重大犯人が、奉行所に捕はれたといふ噂、更に小藤家のお島が連累者としてあげられた話——。

それでなくても、町ぢうわれ返る騒ぎなのに、それも花街で名を知られた妓が、同類だつたといふ新事實は、まさに好奇心百パアセントだ。かんじんの事件そのものよりも、犯人が何者かといふ事よりも、むしろ、お島がそれにどの程度の關係があるか、この方がはるかに重大な問題なので——。

たゞの客と藝者、お島は犯人の席によばれただけだといふ者、いや、もつとふかい關係がなくてはならない、犯人はお島の情夫であらう、等、等……。

今日のやうに、新聞が眞相を知らせてくれない。噂の噂が噂を生み、そのうちに、特にわけ知りといふ者があつて、主要な部分をつかんで、ざつと眞相に近いものを報告する。

お島は、柿崎辨天の堂守音作の娘で、親子で犯人をかくまひ、お島は毎日柿崎まで出かけて行つてその面倒を見た、つまり——首謀者は二人で、お島親子はその巻きぞへを食つたものだといふ事——

「だからさ。かくまふからには、事情がなくちやなるまい。議論も無しに、見ず知らずの人間の面倒は見ないだらう」

すかさず横槍が入る。

お島が弓之助に救はれた事までは、知る者がない。わけ知りは、ほかで仇をとる。

「では、首謀者は何者か、何をしたのか、知つてゐなさるか?」

「知らなくつて……お島の色男だらう。そいつが騒事をはたらいたんだらう」

「なるほど、こいつあ好い」

「負け惜みはよせ。御法度の、異國へ渡らうといふのだ。沖の黒船に漕ぎ寄せて、是非とも彼國へ連れて行つてくれ——とたのんだ。ところで、すつぱり斷られたあげくの果に、上役人に密告したからたまらない。すぐさま御用……」

「フゝム、やつぱり彼國の野郎は人情がねえな」

「黒船に乗り込んだら、なんだつてまた彼國の大將の首を取つて來ないのだ。かなはぬまでもやつて見や、すばらしい名乗ぢやないか」

「今頃牢屋で、もつそう飯を食つてるより、どんなにましか知れやしねえ」

「それで、二人とも江戸者だ。一人は侍で、一人はその下男だらうといふ事だ。まだ／＼因縁ばなしがある。三人がつかまつたのは、柿崎で山の一軒家といはれてゐる住めばきつと祟りがあるといふ曰くつきの代物だ。その家は、もと／＼音作がさかんな時分に建てたもので、もとは柿崎でも相當の網元だつたといふ事、その家を建ててから、急に落ち目になつて、とう／＼寺守風情になりさがつたのだといふ話だ。代々祟りがつゞくので、あかずの家になつてゐたのを、建てた當人が、人もあらうにそんな大罪人をかくまつて、親子共難儀をするといふのも、恐ろしい因縁だ。その騒ぎに、家は火を出して燒けてしまつた。わたしは見物に出かけたが、お役人がきびしくて、近寄ることも出來なかつた……」

不吉の家の祟りは、立派に證書されたわけだ。

「お島親子はどうなるだらうな?」

「さあ、異國へ渡る罪は死罪ときまつたもの、企てだけでもおなじ事だから、二人は死罪に間違ひないが、お島親子はどうなるかな? 御吟味の模様だが、時節がら、終身牢はのがれられまいて」

と、わけ知りはいつた。三代將軍家光の鎖國令は、全日本の運命を左右した大問題だが、個人にとつてもまた然り——。

今夜の切符 賣切れ 忽ち滿員

世界提琴界の巨匠ヂンバリスト氏演奏會は今夜七時半から協和會館にて大連滿鐵社員倶樂部滿鐵音樂會主催本社後援で開催するが、會員券は本日午前九時から社員倶樂部事務所で前賣と共に座席券を交換したが、一時間餘で忽ち賣切れたので今夜は會場入口にて發賣せぬこととなつた

ネロ映畫M　常盤座上映　ラング監督作品

一九二九年から約二年間に亘つて全ベルリンの市民を震駭せしめた殺人淫虐者の實話を根底として作られたのがこのMである、鬼才フリッツ・ラングがその全能力を注いだ映畫といはれてゐる、フリッツ・ラングはその巧な話術を完全に發揮してゐる、格別各場面にとりたてゝ云ふ程の新奇さはないが終始見るものを引きつける力を持つてゐる、これはラングの巧な話術によるものである、殺人犯人が全然不明で市民は戰慄する、これはたゞ一老人の「犯人は君であるかも知れない」といふ言葉で現はされてゐる

殊に面白いのは賊團の法廷である、盗人達は犯人に「貴樣に生存權などあるか」と叫ぶ、と犯人は「君達は意識して犯罪を犯す、だが僕は自分のしてゐることが全然わからないのだ」と變質者の悲痛な叫びを上げる、盗人の中から辯護士が出る、この言葉が又振つてゐる「彼を彼等の手にわたして何になる、彼は醫者の手にわたすべきだ」と、一種のイデオロギーを持つた會話が巧みにかわされて行く、觀客は自然に興奮して行くだらう

噂話

けふから常盤座が獨乙ネロ映畫「M」寶館が富國キネマの第二週で「安政大獄」と「女性バラエテイ」▲また帝國館は「國士無双」と「時の氏神」の兩籍映畫で大衆興行▲明日からは映樂館が寛壽郎の「小笠原壹岐守」を上映し十二日から帝國館が「嵐の中の處女」で果然各館の初秋映畫陣に活況

∞安政大獄∞

富國キネマが羅門光三郎、結城重三郎、高木永二、武村新、尾上多見太郎、原駒子らのオールスターキャストで製作した時代劇特作品寫眞は原駒子の獄門お龍【寶館上映】

滿洲日報

發行人 鈴木野
編輯人 橋本富代治
印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

定價 一ヶ月 金一圓二十錢
郵税 金十五錢
一部 賣價 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢
特別一行 金二圓六十錢
場所指定 二割以上加算

國を擧げて扶掖せば滿洲國の發展は必定

入京に際して　本庄將軍聲明

【東京八日發】本庄中將は着京に際し「同胞諸兄に寄す」と題し左の聲明書を發した

今般大命を拜し柵外の重任を解かれ本日御召に依り軍狀を伏奏致しましたが、長くも優渥なる勅語を下賜せられ誠に感激措く能はずこれ一に同胞諸賢の御後援と麾下將兵の奮勵との結果でありまして共に其の慶を分ちたいと存じます、さるにても陣歿病死せる犧牲者不具癈疾となれる勇士或ひは遺族近親者に對して同情の念禁ずる能はず感慨轉切なるものがあります、わが帝國生命線の問題國運展開の大業たるの信念に發露せる熱烈なる輿論銃後の支持は常に軍の行動を容易ならしめ勇武なる將兵の忠魂義膽をいや増し逆匪に對し克くその威滿鐵歴の責務を自覺し以つて莞爾として死に就かしめたのみならず更に在滿三千萬民衆に反影しましてその國家建設の偉業を促進助成致しました、滿洲國は今や順調の發達を遂げ王道建國の理想は着々その基礎を堅めつゝある、素より前途には幾多の守成の難を豫測せられざるに非ず、就中治安恢復は皇軍の協力を要し産業開發は帝國の助成に俟つもの多く眞に日滿協和を念とし共存共榮を旨とし焦躁と短慮を愼み國を擧げ衆人一致善隣の誼を持ち扶掖した ならば殷盛發展は期して俟つべきである、今や内外國歩艱難の秋に直面し上下一途牢固たる決意の下に一路邁進以つて諸般の試練と存ぜられまして克くこれを突破し得て始めて滿洲問題も完全に解決し得べく以つて國運を扶翼し國家更生の途を講じ得べきを確信す、在滿中並びに今次歸還に際し寄せられたる絶大の御懇情は元麾下將兵否全陸軍と共に感銘し茲に厚く御禮申し上げ一言御挨拶致す次第である

沿道に續く萬歳に双眼に涙ぐむ將軍

本庄中將を途中に迎ふ

【東京特電八日發】武勳赫々たる本庄前關東軍司令官及びその幕僚の凱旋は別項の如く未曾有の盛況を呈し東京驛は數十萬の朝野官民によつて埋められ空には歡迎機飛び地には萬歳の喊聲裡に本庄將軍一行は目出度く宮中に參内した、これよりさき箱根の富士屋に安らけき

一夜を過ごした將軍一行を出迎へるべく記者は國府津まで急行した、途中篠つく豪雨を見たが國府津驛に至れば天遽に晴れて驛頭に續々と集合し來る民衆數千に及んだ、在郷軍人、青年團、老若男女は音樂隊の奏する進行歌につれて早くも喊聲が擧がる、折柄一ケ年の勞苦にやゝ面やつれした

本庄將軍が森、吉岡兩中將、村井二宮兩少將、石原大佐その他の幕僚を隨へて萬歳聲裡に特別列車に乘車した、時に八時六分、記者が凱旋の祝辭を述べれば本庄將軍はわざく有難う、君等も内地で大いに活動して呉れたれと莞爾とした、發車間際は數千の民衆が日の丸の旗を疾風の如く打ちふり萬歳を連呼した時には將軍の双眼に露の涙が光つた、斯くて凱旋將軍を乘せた列車は勇ましく東上し

總長宮より御言葉を賜ふ

【東京八日發】閑院參謀總長宮殿下は九月八日本庄前關東軍司令官に對し左の有難き御言葉を賜つた

貴官今ヤ關外ノ重任ヲ終ヘテ委曲復命ノ機ニ當リ茲ニ親シク壯容ニ接スルハ余ノ欣快トスル處ナリ客秋貴官任ニ滿洲ニ赴キ未ダ幾何ナラズシテ事變ノ勃發ニ遭フヤ自衛ノ爲メ直チニ起ツテ東北軍ヲ覆滅シ續イテ匪賊ヲ掃蕩シ以テ克ク我ガ權益ヲ確保シ滿洲國ノ創業又漸ク其ノ緒ニ就クヲ見赫々タル成果ヲ收メ皇軍ノ威武ヲ中外ニ宣揚セリ深ク其ノ勞ヲ多トス惟フニ時局ノ前途ハ益々多難ナルモノアリ貴官益々自重自愛更ニ邦家ノ爲メ盡瘁アラン事ヲ望ム

武藤全權各國領事と會見

政局展望

齋藤内閣を呪ふ聲々

【東京八日發】臨時議會後俄然反政府的態度に轉向した政友會は豫算編成期前後に齋藤内閣は倒潰するを揚言してゐる

◇…政友會は今後政府に對し野黨的立場を採り來るは明瞭であり齋藤首相が組閣の趣旨に鑑み如何に擧國一致を期待するもその效果は絶望である

◇…今こゝに高橋藏相の進退問題が起れば齋藤首相は後任として三土鐵相を据へんとするは必然なるも政友は斷然之に反對して後任詮衡不可能とならう

◇…又高橋藏相の健康が回復し現職に留まり豫算編成に着手する事となるも政友會は其の主張する政策の實行を強要し豫算難を招來せしむる事は必然である、即ち政友會は倒閣の伏線を臨時議會に敷き今や此の機會を狙つてゐるのである、既に擧國内閣に叛旗を飜へす以上黨出身閣僚を脱退せしめて協力を拒絶すべきであるに政友會が敢て之をなさぬのは内閣の内部的崩潰を目標としてゐるからである。

◇…これに對し齋藤首相としてなすべき手段は機先を制して政友會出身閣僚の辭任を要求し内閣の陣容を一新し敢然政友會と戰ふために來議會劈頭解散を斷行するに至るも政友會出身閣僚がこれに應ぜざる場合には結果内閣崩潰の端を開くに過ぎず旁々齋藤内閣は進まんとして進む能はざる立場に在り結局崩潰の外なきものと觀らるるといふのである

たが沿道各驛はいふに及ばず通過の線路際に小學生、農民、工場の男女職工その他何れも日の丸の旗を打ふつて熱誠に歡迎した、本庄將軍は車中宮中に持參すべき重要書類を整理しつゝこの民衆の熱誠に對し一々起立して答禮をした、大船驛に至れば横濱の市長が正宗の銘酒を携へて歡迎の意を表し横濱驛頭三萬の市民が熱誠なる軍樂隊を中心に萬歳を連呼した時本庄將軍は如何にも感に堪へぬ如く

内地に上陸して以來到るところ皆か々の如く熱誠なる歡迎を受けて我々は衷心感謝感激に堪へない、これより上京して參内の上陛下に軍狀奏上いたした上にゆつくり君等とも話したいがこの熱誠なる國民の歡迎を受けたことは滿洲事變において名譽の戰死、病死を遂げた忠勇なる將兵の英靈に報告するつもりである、本日無事に着京した、この機會に在滿同胞及び滿洲國人に對し厚く在滿中の御厚誼を謝し諸君の御健康を祈る次第である

我決意を明示して日支直接交渉勸告

有吉公使羅部長と會見

【南京七日發】有吉公使は七日朝南京着午後三時外交部で羅文幹と會見したが會見内容を確聞するに有吉公使は「政府は既定方針に基き滿洲國を承認せんとする今日支那に於て不法なる排日行爲を繼續せば日本は斷乎膺懲の決意ある」旨の態度を明示すると共に今後發生すべき日支問題は斷然日支直接交渉に據る外交本來の正軌關係に還元するの正當なる旨を勸告的に力說した、これに對し羅文幹も「多難な日支問題を一時も早く解決し度い、多年支那に勤務された有吉氏が支那公使に新任されたことは慶賀に堪へない」と答へ從來と打つて變つた親日態度を示してゐた

べく十一日中武藤全權は溥儀執政と最後折衝を行ふが兩者意見合致の上は全權は政府に請訓する手筈になつて居る、政府は○○○の權府定例本會議に正式御諮詢手續をとり回訓するが豫定通り進行せば○○○○に○○○行さるべし

告するかどうかは言明の限りでないがなるべく感情を害することは避けたい、日本の承認に引續いてロシアが承認するかどうかは外交上極めてデリケートで外務大臣として云ふ事柄でないがロシアの爲めには承認した方が利益だらう

承認の時期は

内田外相談

【東京八日發】内田外相車中談 滿洲國承認の時機は大體諸君の想像してゐるのと大差あるまい承認事前に聯盟その他各國へ通

外相園公訪問

【東京八日發】内田外相は西園寺公に議會經過報告並に滿洲國承認に關する重要政務報告諒解のため本日午前十一時二十九分新橋發御殿場に赴いた

十一日中に最後的折衝

【東京八日發】板垣少將は帝國政府の滿洲國承認並に善後處置に關する具體的指令を攜へ八日午前七時羽田發飛行機で急遽歸任の途に就いたが、九日中に奉天に到着す

米は國際聯盟の尻押などすまい

出淵大使歸朝語る

【横濱八日發】八日朝横濱入港の秩父丸でオリムピック選手と同船駐米大使出淵勝次氏が濱子夫人並に令孃同伴四年振りで歸朝したが大使は例のニコニコ顏で語る

日本が近く滿洲國を承認するとの噂は米國にも傳はつて居る、併し米國がこれがため何等かの態度に出ることは有るまい、又聯盟の態度を尻押しするやうな愚擧はしまい、滿洲問題に對しては米國官邊の輿論は相當以上に良く日本の態度を理解して居るやうだ、滿洲事件後日本が滿洲以外の地に出兵した時や、緊張したがその鮮やかな撤兵により平靜となり日本の眞意を諒解して居る、スチムソン長官の演

武藤特命全權大使各國領事と會見

きのふ新任の挨拶

八日午後滿鐵の滿洲館に於ける午餐會より大連ヤマトホテルに歸つた武藤全權並に小磯參謀長の一行は休息する暇もなく午後二時半よりホテル二階貴賓室に於いて在連各國領事と會見駐滿特命全權大使として就任挨拶をなす處あつたが領事側はドイツ、ディルクス、米國トーマス、英國オウステインの各領事始めスエーデン名譽領事、オランダ名譽副領事たるウイニグ、フイランド名譽副領事バンシング、佛國領事々務官ブリネル、カナダ商務官サイクス氏等七名で諸國領事メンニー氏は旅行中にて缺席したが武藤全權は小磯參謀長、鶴見、藤原、松崎各秘書官、竹内民政署長、高田關東廳警務局長列席の上嚴かな語調を以て

今度私が駐滿特命全權大使として就任致しまして今日皆様に御目にかゝる光榮を得ましたことは誠に欣快とする處であります今後種々と御世話に相成ることゝ存じます、何卒よろしく御願ひ致します、茲に皆様の祖國の御隆盛と皆様の御健康を祝しま

す

と挨拶をなし、次いで首席領事ドイツ、ディルクス氏は領事側を代表し

今日閣下の御來任を吾々は心より歡迎致し今此處に御目にかゝることを得まして光榮に存じて居ります、閣下の御健康を祝して乾杯致したいと存じます

と答禮しシヤンペンの盃を酌んで乾杯午後三時會見約二十分にして夫々辭去し全權一行は各室に休息した

武藤長官歸旅

ヤマトホテルにおいて大連市官民約二百五十餘名を招待盛宴を張つた武藤新長官は宴が終るや同八時半自動車に小磯參謀長、萬城目、志波兩副官、藤原秘書課長等分乘一路旅順に向つた、長官々邸に一泊の上九日朝旅順發赴奉の豫定である

日滿の協力により承認の機運に進展

招待宴に於て　武藤全權挨拶

茲に親しく在大連の各位と相會しまして一夕の歡を共にし聊か所懷を披瀝するの機會を得ましたことは私の最も欣快とする所であります。

◇

滿洲事變勃發しまして以來茲に一年此間幾多の波瀾曲折はありましたが朝野一致の努力と日滿兩國人の理解ある協力とに依りまして今や承認の機運にまで進展しましたことは欣幸之に過ぐるものなしと考へるのであります。

◇

抑々滿洲國は日滿協和の眞諦たるあらゆる意味に於て顯現する所の友邦たるべきであります、即ち日滿兩國人が眞に協和しまする一方共に携へて天與の富源を開發し茲に民族協和の樂土を東亞の一角に建設しまして彼の虐政の桎梏に惱める隣邦の民衆に地上の楽協和の樂園あることを現實に知らしめまして先づ以て東亞の諸民族に幸福を齎らさんとするものであります、換言しますれば正義を四海に布き光明を人類に齎らさんとする理想の念が滿洲建國の動機であり、又此の主義的大運動の一節として滿洲建國の意義を認めらるべきものと確信するものであります、不肖此重大時機に方りまして任を關東

長官に受け各位と共に此聖業に膺分の貢獻を爲し得る地位に立ちましたることは寔に欣幸とする所であります

◇

然しながら熟々思ひますするに此偉業完成の途上には幾多の難關を豫想せねばなりません、而して之を突破するの道は固より其局に當る者の善謀と勇斷とに待たねばなりませぬが畢竟日滿兩國人の心からなる協和朝野一致の努力即ち換言しますれば渾然たる人の和を其根本とすることは極めて明瞭であります、現下影然たる東亞民族の倫理運動を完成する爲には此聖業に從ふ所の民族の氣宇は正に雄渾濶大であることを必要とします。

◇

就中關東州内に在る各位に於て此氣魄を充實せられますことは現在の地位と將來の使命とに考へましても最も喫緊の事と信じます、所謂特權の傘下に安居することを自ら潔しとせず、天空海濶の氣宇と不斷の努力とを唯一の賴みとし眞に各民族相提携しまして聖業に邁進することこそ眞に興隆の途上に在る民族の姿であると信ずるのであります。

◇

冀くば私は各位と共に此神聖大進軍の前衛の地位に立てることを自覺し同心協力共に大業の完成に邁進いたしたいものであります、誠心誠意人事を盡すとき天佑自ら降るべきは私共の信じて疑はざる所であります

大連官民招待宴

ヤマトホテルに開く

武藤特命全權大使の在大連官民代表者招待宴は八日午後六時よりヤマトホテルに於て開催された、主人側よりは武藤全權、小磯關東軍參謀長、日下關東廳内務局長、來賓側は八田滿鐵副總裁、山西、竹中、村上、伍堂、十河各理事、竹内民政署長、小川市長、大内市會議長、櫻井遞信局長、岩井少將外各官衙會社首腦等官民二百五十餘名出席、デザートコースに入るや武藤長官は別項の如く挨拶を述べこれに對し小川市長は來賓を代表し

今回武藤閣下が多年私共の希望した機關統一の所謂三位一體の長官として御就任になつたことは私共の衷心より喜びとする所であります武藤閣下は德望一世に高く識見高邁な方で曾つて關東軍司令官として滿洲に於ける邦人の生命財産の保護は元より滿洲の治安の維持に當られた方であります、從つてわが武藤長官の指導と援助によつて私共は滿蒙開發に邁進することを得るのは衷心より喜びに絶えないのであります、私共は長官の指導によつて邁進し滿洲の産業開發日滿の共存共榮を期し得ることを信じて疑はない

旨の謝辭を述べ主客歡を盡して同八時過ぎ盛會裡に散會した

總會を見て新解決案を發見

國民政府外交部觀測

【南京八日發】四日早朝委員の署名を完了した報告書内容に關し國民政府外交部では左の如く觀測してゐる

調査團としては滿洲國の獨立を承認することは勿論出來ずさりとて昨年九月十八日前の狀態に復歸せしむることは日本側が承服する筈なく結局報告書はごち

ら付かずで問題の實際解決に何等影響を及さゞるべく又直接交渉を勸告するも日本は滿洲問題を除外し排日中心の日支問題解決を要求し居り斯くては支那は應ずる譯に行かず直接交渉は問題にならぬ、支那としては總會の結果を待ち新らしい解決案の進展を待つ外なし

蔣介石歸寧

【南京八日發】軍事委員會非公式發表に依れば蔣介石は近く學良さ

漢口より南京に歸ろに決した、其の要件は日本の滿洲國承認對策協議のためである

說に對し日本が大部問題にしたやうだがあれは理想論で熟讀すれば問題とするに足らぬ、目下米國は寧ろ大統領戰に興味が向つて居る

調査團陸路班

奉天を出發

聯盟調査委員クローデル、シュネー兩氏一行は八日午後三時三十五分發急行で橋本憲兵司令官、森島總領事代理、各國領事等多數の見送りを受けて北行した【奉天電話】

新京に到着

調査團一行中の陸路班クローデル將軍及シュネー博士は八日午後八時三十分着京謝外交總長、張實業總長、丁交通總長、張實業總長、坂谷總務次長、大橋外交次長等の出迎へを受け、驛貴賓室にて固い握手を交し、挨拶後直にヤマトホテルに入つた、尙兩調査員は九日午前八時飛行機にてハルビンに向ふ筈【新京電話】

滿鐵技術局豫算撤回

硫安工場費を計上か

滿鐵八年度事業費豫算は八日奉天事務所が到着し、總務部、商事部もそれぞれ内示したので事實上全部出揃つたことになつたが、同日突如、技術局より經理部に豫算書の返還を希望し來り、同局の分は再び未提出と同樣の狀態となつた、一旦正式提出した豫算書を撤回するがごときは前例ないことだけに注目されてゐるが、恐らく硫安工場新設費を新に加へて

既に本豫算書中に計上したアルコール抽出製油工場と共に別拔び豫算として提出し直すものと見られてゐる、硫安工場を建設するまでにはなほ政府及び内地の當業者との間に打合はせ十分の諒解を必要とするが着手するとすれば明春解氷期よりせねばならず、そのためには是非今次の豫算に編入する要ありと見られ、從つて技術局としては相當強硬な態度を

固執するもの、ごとくである、しかし硫安工場費が事業費中に計上せられゝば、それだけ他部の事業費を喰込む結果となるべく殊に今秋起債する豫定の二千萬圓の社債も事業費には充當せぬことになつてゐて他に財源がないから、相當論難が行はれるものと見られてゐる

林總裁

拓相訪問

【東京特電八日發】林滿鐵總裁は今朝本庄將軍を東京驛に出迎へたる後、拓務省に永井拓相を訪問、職制改革の件、重役補缺に關する件につき懇談する所あり、午後再び霞ケ關官邸に永井拓相を訪問社宅に於て社務を見午後三時半重要問題につき協議するところあつた

鐵道部より治水隊

北滿へ派遣

滿鐵ではさきに新國家の要望に應じハルビンの洪水後の排水工事の應援に奧津、川井兩氏を班長として地方部より十四名鐵道部より二十九名計四十三名の治水隊を派遣し一行は六日ハルビン着、直に作業に着手したがなほ經理事務を司どる者三名を地方部より選拔、九日出發せしむることゝなつた、一行は大連埠頭の排水ポンプ六臺を攜行し哈爾濱に現在ある分と共に排水につとめ十月中旬までには成功の豫定であると

大連市決算

市會で可決

大連第六十七回市會續會は八日午後三時三十分より議員二十四名の出席を得て開會された、勞頭稅務委員の田中喜介氏辭任の報告あり一般質問に入り高塚議員より番犬費問題、宮脇議員より市場改組案の補償金問題につき質問あり小川市長夫々答ふるところあり日程に入り

▲昭和六年度大連市各會計に對する決算認定の件を上程、委員長として矢野議員の報告ありこの通り可決確定し同四時三十分閉會

商議役員會

聯合會開催中止

八日開會の大連商議役員會の議事經過左の通り

一、海關特許手續料引下方陳情に關する件（會議所の名を以て書面提出に決定）

二、土木建築業窮狀打開に關する件

内地當業者より政府に陳情方援助依頼ありたる旨書記長より報告、滿洲に無關係のため右陳情は見合す事に決定

三、金錢債務臨時調停法施行に關する件（七名の委員附託）

四、滿洲商議聯合會開催に關する件（大連に開催の件は取止めに決定）

五、建議、陳情運動方法に關する件

商業部、工業部々長は夫々所管の問題に關し理事者と協議し運動することに滿場一致可決

四洮線で脱線

七日夕刻四洮線鄭家屯、洮南間を旅客廿七列車が進行中匪賊の線路妨害のため二輛脱線、八日中に雙線を敷設して開通をはかる筈

關東廳辭令（六日附）

任關東廳警部　高木佳雄

入學者の制限

◆…文部省では私立大學及び專門學校の政治法律經濟商科文科の學生の入學數を、明年度から十ケ年に亘り半減せしむる計畫を考案中だといふ、その理由は、これ等學校の卒業生が就職難のため年々遊ぶものが增加を來し延いてそれ等のもの〻間に危險思想を醸成することある事情に鑑み、これが匡救の一策たらしめんとするのだといふのである。

◆…この制限案はいまあらゆる方面で識者の議論を呼び起してゐるが、事實の問題として、現代の青年は競つて學校に入り、父兄もまた苦しい中を出來るだけ耐へ忍んで子弟を學校に送つてゐる、殊に在滿邦人間にこの氣分が濃厚であるが、しかし學生は大學專門學校の卒業證書の獲得が第一の目的で、知德啓發は第二義以下のものとなつてゐる狀態である、この慨嘆すべき狀態を作り出した罪の一半は肩書を買ひ過ぎた從來の社會にもあるが、教育の美名にかくれて子弟を高く賣らうとした父兄もその罪の半を負ふべきである。

◆…國民教育普及とその向上を念願する文部省が學校入學者を制限するとは何たる皮肉であらうか、父兄はまづ自覺せねばならぬ、學問は學校よりも社會にある、肩書にすがらず内容に生きねばならぬ、子弟をして徒らに肩書亡者たらしめず、自ら起つて自らを育むやうに指導し、社會にも實力を認識せしむるやう努むべきである。

男子の就職戰線 高小出が斷然占據

女中求人殺到しても希望者皆無 惱みの種はルンペン群

大連市職業紹介所の最近の就職率をのぞいて見ると一番成績のよいのは高等小學校卒業者の四十二パーセント、次は尋常小學校卒業者の二十一パーセントで之を除くと後は中學校の中途退學者の十六パーセント、高等小學校中途退學者の十一パーセントとなつて居り、中學校を終へたもので紹介所の手により職にありついたのはわづか五パーセント、專門學校以上の教育をうけたものは全く絶望といふインテリ失業者にとつて悲しむべき數字を示してゐます、この方面に就て大内主任のお話をきゝますと

當地では一流の會社や銀行ですと直接内地から立派な人材を採用することも出來れば、こちらで知人を選ぶことも出來ますから紹介所に申込んで來るのはほとんどありません、大會社、大銀行でなくても相當な店で相當な給料を拂ふのでしたらこちらへ持込むまでもない繕八人の形でせう、しかも内地の大都市とちがつて日本人の總數が十萬位しかない大連では知的な仕事といへば極めて尠いわけでお氣の毒ながらこちらを頼つて來られても

インテリ階級の方に相當した仕事など全く望みないのです、これが高等小學校を卒業した位の少年ですと使ふ方でも使ひ易く日給も十五圓前後でよいのですから割合に就職率がよいのです、男子側では先づこの位の小店員が今のところ有望で、筋肉勞働の方でしたら本人はどんな仕事でもする覺悟でも體力や賃金の點で到底支那人苦力の領分を侵すことは不可能です、自然男子の側では求職はかり多くして求人がその四分の一か五分の一にしか達しないといふ現狀です

これに反して婦人の方では求人數がはるかに求職數をしのいでゐます、求人の大半が女中のほしい家庭ですのに、求職側では女中の希望者がほとんどなくて女事務員や女店員希望が多いのです、これではいくら求人數が多くても仕樣がないのです、女事務員といつてもこの頃では女學校卒業者で一圓前後なのですから、相當な家庭に女中にでも入つた方が經濟上からも本人の將來のためにもよくはないかと思ふのですが、近頃の若い女の人は女中する位なら女給にでもなつた方がといふ考へですから始末におへません

現在私共が最もなやまされてゐるのは所謂内地から流れこんだルンペンの問題です、ルンペンとさへいへばさんでもない不良性をもつてゐるやうに考へてゐる方がありますが、いづれも内地で困り切つた人、或ひは今までの生活に滿足出來ない人たちで一方には可なり無鐵砲な辛抱の足りないといふ短所もある代りに一方には相當覇氣をもつた人が多いのですから使ひ方によつては大變よく働かせることも出來るのです、ところが傭ふ方では「どうせ困り切てる人なんだから食べさせてやりさへすれば」といふ考へでほとんど人間らしい待遇をしない人が多いものですからなかなか調子よく行かないのです、紹介所では紹介する以上は傭主に御迷惑かけないやうにと

あらかじめルンペンの本籍地への照會、經歴、性格、前科の有無まですつかり照會して大丈夫と見きはめついた者だけをお世話してゐるのですから充分信用してあたゝかい氣持で使つて頂きたい、又この紹介所を求人、求職共に信用して利用して頂きたいと思ひます

冬・眺められる美しい花

シクラメン・チューリップ ヒヤシンス・ラッパ水仙 等々……球根の植ゑ方

緣深い　草木も人工的には絶對に加へられぬ種々樣々な微妙な色の變化を見せてくさむらにすだく蟲の音、鞭、夕涼を訪れる肌寒い風、すべてはそゞろに秋の感を深めて來ました、やがて天然の草木に親しむ機會が尠くなつて行きますが冬枯の滿洲の家の中はいつも賑やかにしたいものです、冬の家庭で美しい花を見られる球根の植ゑ方を平岡與平治氏にお伺ひしましたからお傳へしませう

今植ゑて春早く眺められるものにはシクラメン、チューリップ、ヒヤシンス、ラッパ水仙でせう、これなどは植ゑ方に一寸注意すれば誰にもできます、殊にシクラメンは球根を植ゑる時注意して植ゑたら、誰にも易く、澤山の花を咲かせ、しかも永く花を樂しむ事ができます、シクラメンは今月植込みますとお正月には花を見ることが出來ます、先づ腐葉土に砂を二割ほど混ぜて球根を植ゑます、この場合普通土をすつかり被せてしまつたり、土の中にすぐ位に埋められる樣ですが、シクラメンを植ゑる時に注意しなければならない事は

絶對に　土を被せてしまはず根の三分は土の中に、七分は上に出すことを忘れてはなりません全部埋めてしまつたりしたら折角花がついても、餘り澤山つかず、時としては腐敗し、また結果も惡いのです、水は濕氣を持つてゐる位に止め、餘り澤山やらないことです、そして芽が一寸か二寸位も出ましたら薄い肥料を與へます、普通花には燐酸肥料を與へますがシクラメンだけには硫酸アムモニヤの薄いのを一週に一度位かけてやりますと、花を澤山つけます、これは花の期間がながく四ケ月間は眺められ大へん樂しいものです（硫酸アムモニヤは水一升に二匁の割に溶いて用ひます）チューリップ——

これは　今月から來月に植ゑてよく、鉢植でなく露地にもよいのです、先づ馬糞の腐熟したものを土に混ぜて、土の中に三四寸深く全部埋めてしまひます、鉢植にする場合は、やはり馬糞と土を混ぜたもの〻中に一寸程埋めてしまひ、芽が出るまでは押入れか箱の中の樣な暗いところに入れ水分は濕氣を持つ程度にしておきます、この他ヒヤシンスやラッパ水仙もチューリップの鉢植を同じ方法で植ゑます、しかしチューリップやヒヤシンスなどはシクラメンの樣にながく花を樂しめないのが缺點です

浴衣や絹物の廢物で敷物

簡單に出來る

古くなつてボロ屋に拂下げるより仕方のない古い浴衣、ワイシャツ絹物、毛織物一切、みんなきれいに洗つてしまつておきます。たまつたらこれを五分巾位に割いて配色を考へてつなぎ合せ色玉のやうに卷いておきます、出來ましたらなるべく太い鈎針でコマ編で長方形にでも圓形にでも或ひは楕圓形にでもザクザクと好みに編み上げます。これでお玄關先やお風呂の立派な敷物が出來ます、コマ編の代りに三つ編みにして綴り合はせてもよいのですが、なるべく色々な色をよせ合せた方がきれいです

もぐらもちのトンネル　（31）　政本いさむ作　太田あた坊画

三太郎さんはビックリしました。「おやく」何にもゐません。眞夜中頃でした。二人はこつそり裏口から逃出しました。

二人は山道を夢中で逃げて行きました。何だか後から追つかけて來るやうな氣がして、しつとり夜露にぬれた草の間で、蟲がしきりに鳴いてゐました。

「もうこんな山を二つ三つ越したら屹度歸れるに違ひない」さう思ひました。振返りく歩いてゐると何かしら追つかけて來ました。黒いものが五つ六つ。

泥棒ぢやないかしら。と思ひました。逃げたことがわかつてお頭の子分でもやつて來たのではないかしら。と思ひました。何か黒いものがついて來ます。

女と秋（F）

奏づる悲曲に……轉身にしむ秋の哀愁

大連市初音町一三七　宮本牧子さん

琵琶の方の名前は秀玲と申しますの、お師匠さん（玉秀流宗家大熊秀子）の秀の字を頂いたんです、東京では薩摩の方がさかんで隨分婦人の方もおけいこに見えましたけれどこちらでは女の方といへばほとんど筑前をおやりになる方ばかりでちよつとさびしい氣がいたします、お弟子？いゝえこちらではいたして居りませんの、でも二十年來の好きな道ですし今でも時折一曲彈いて見たいと思ふ事もありますが小さいながら一戸を構へてゐますとなかなか落付いて琵琶をたのしむといふ時間もございません

……★……

私は一體に「敦盛入」とか「本能寺」といふやうな悲壯なものが好きです「敦盛入」は先年かつて北白川宮にお仕へしてゐたといふ九十を越したあるおぢいさんが私の琵琶をきいて泣いて下すつてからよけい好きになりました。琵琶の曲といへば一向變化がないやうですけれど、あれで彈く季節によつてずい分感じが變つてまゐりますのよ、たとへば同じものをひいても春は明るい感じがつよく、夏は勇壯で、秋になると自然哀調がこもつて來るのです、ガサツでゐて物に感じ易い私は餘計かうした季節の影響を受けることが多いのかも知れません。

……★……

さうした意味からも秋になると小督局や石童丸や常陸丸が彈きたくなります。もう少し秋が更けてから夜遲く窓をしめてひとりでこんな悲しい曲を彈いてゐますとほんとうに自分自身が小督になり石童丸になりきつて何ともいへない澄み切つたかなしい氣持に泣かされます

……★……

滿洲にまゐりました當座は——もう五年になりますが——旅順に住んで居りましたが、朝晩あの琵琶歌に現れてゐる旅順の山や海をながめて人知れぬ感激を持つたものでございました。今ではもう滿洲の風景も眼にしみこんでしまつて一向新しい感激もなくなりましたけれど、昨秋以來奥地に働いていらつしやる軍人方の御苦勞を思ひますと、せめて私の拙い琵琶ででもお慰め申すことが出來たらと思つたりしてゐます、いよく秋らしい季節になりますから私も心をひきしめて、せめて昔學んだ道を忘れないだけの勉强はいたしたいと思つて居ります

九月十八日を控へて

克己節約週間

大連南山麓小學校で

大連南山麓小學校では九月十八日の滿洲事變勃發の一周年を目前に控へて克己節約週間を設けて克己節約の精神と習慣を養ひ、内地兒童一般に比して贅澤な傾向のある大連兒童の生活を一層引しめ樣と努力してゐますが、折角學校で計畫し實行させ樣としても家庭でこれを理解して學校と同じ步調で進んで貰はなければとてもこれは徹底的に實行する事はできないとて家庭に對して今まで兒童について面白くない習慣——たとへば間食をし過ぎたり、食物の好き嫌ひをひどくいつたり、宵つぱりで朝寢の癖があつたり、自分の事を凡て他人任せにさせてゐたり、又買ひたい物はすぐ求めるといふ樣なことなど何か特に改めさせたいものを先づ選び、それを一つづゝ改めさせるといふ樣にして貰ひたいと希望してゐます、勿論一度に三つ、四つと澤山の惡習慣を直さうとすれば却て不徹底に終りますから、必ず負擔にならず實行できるものをさせ、なほこのことは單にこの週だけでなくこれを永久に連續する樣保護者側でも努力したらよいでせう

家庭顧問

からだ一面に白い斑點

白なまずでせう

【問】十七歳の男子ですが身體一面に白い斑點が出來ますが何でせうか、原因と治療法をお敎へ下さい（さしと）

素人療治は困難

【答】多分白なまずでせう、白なまずは色素缺乏症でなかくなほりにくい病氣です。氷狀炭酸で燒くとか、ラヂウムで治療する位の事より他ありません、素人療治は先づ不可能でせう（辻慶太郎）

變化の多い秋 腦溢血ちうき中風

▽發病の多い譯 ▽用心すれば免がれる

秋の空と血壓

晨に秋晴の青空も俄かにかき曇つて風を起し雨を降らす「〇心と秋の空」といふほど氣象氣候の變化が劇しい海上には突風が襲來して二百十日を稱せらる〻怒濤を起し、野をも垣をも吹き亂す二百十日の厄がある。さて秋は人の身の上にどんな變化が起るか、一番障碍の起るのが腦の疾病である、腦神經衰弱、ヒステリー、腦充血、腦溢血、腦動脈硬化症、血壓昂進症等の再發と發病である。

血管の收縮

こ〻には主として腦溢血と血壓亢進症に就て述べて見たいと思ふ。眞夏の時分は血管が擴張してゐるから血壓も比較的平靜を保たれてゐるが秋分からは血管が收縮するから殊に動脈硬化の者は血壓が非常に亢進してくるから腦溢血や中風も突發するのである、氣象氣候の劇しい變化をし硬化せる動脈に響いて血壓の動搖即ち高低を甚だしくするから一層警戒を要するのである、動脈は若くて軟かで彈力があつて强ければ血液のジュン環は可良であるから全身に榮養がよく行渡る。

老衰病の原因

動脈が硬變すると腎臟が普通の人の半分位になつてしまふ、さうなると尿の排泄機能に大障碍を來すから尿毒症を起して急死することが多い、心臟の機能が衰へて狹心症や心臟マヒで斃れることもある勿論腦溢血と中風が大多數である、が一寸氣のつかぬ老衰病も血管硬化が原因となつてゐる。

となる老廢物を去れ血管が若ければ老廢物もキレイに排泄されてしまふからいつまでも若き元氣を失はず、腦溢血中風にも罹らず活動を續けられるのが動脈が硬化すると、腦溢血にもなるし狹心症も起す又尿毒症の原因となる萎縮腎ともなる、これが豫防と治療には海草精劑海貫來を常用して攝養することが最も大切なことである。

一生の中に必ず來る

五臟六腑の動脈硬化は全身到る所が老衰化していかに活動せむとあせつても體力も氣力も許さなくなる生ける屍も同樣である。この恐るべき動脈硬化症は一生の中には必ず回つてくるが四十歳でくるか百歳でくるか、これは平素の心掛け一つ、攝生一つ、用心一つである。

警戒は守るべきである即ち、酒色に耽溺することや美味肉食に偏したり、喫煙を過度にすることや心身を無理に酷使するを避けて常に海貫來を服用すれば無病息災で不老長壽の目的は達せられることになる。

服む者之に親しむ

不幸にして腦溢血、中風、に罹つてもよく攝生を守つてゐた人は非常に輕くて又治るのも容易である半身不隨に惱まされる人も海貫來を氣永に服用すれば再發の豫防にもなり一日胃された動脈は自然に治癒されて自由も利いてくる悲觀は無用でありたいと思ふ。健康者でも四十歳以上になつて自分の生活が不攝生を餘儀なくなさしむるものは海貫來を服み初める必要がある、從來の實驗上不思議なことは服み初めた者はこれに親しみ、親しむものは動脈を軟らげ元氣で活動を續けられるのは畢竟するに心身ともに健かになるためであらう。

滿日各地版

滿洲井戸の說明に聽き入る武藤長官

關東廳にある模型寫眞をみて熱心さに係員も喜ぶ

【旅順】武藤長官の關東廳内巡視で最も興味を惹いたのは牧島主任が清水課長の留守を預つて苦心した丈けあつて土木課長室の滿洲水源調査、旅大兩都市の水道並に大連都市計畫に關する模型、標本及地圖等による說明であつた、就中山岡前長官命名の滿洲井戸の模型と寫眞は

餘程 その注意を喚起せるもの丶如く日下内務局長や係技師に就き其構造と特徴に關し詳細なる說明を聽取せる後、該井戸の特徴たる網目附鐵管の實物を指し、「この穴に泥がつまりはせぬか」との穿つた質問を發し係員が「佛國に同樣のものあり御說の如く泥がつまり約八年位で用を爲さなくなるに鑑み滿洲井戸のは橫斜に挿し泥を流しつ丶親井戸に集まる構造となつてゐるためマヅ其の惧れはないものと信じてゐます」との

答へに「成程」と首肯し次で掘拔井戸、普通井戸及滿洲井戸の優劣から長所短所より王家店や龍王塘水源地が百數十萬圓の巨費を投じたるに比し滿洲井戸は僅か一萬圓の工費にて同率の成績を擧げてゐること、關東廳が水源調査の爲め過去約三十萬の大金を費せるも其收穫は

啻に 關東州内のみならず全滿洲から得られつ丶ある事、又清水技師の所謂科學的水源調査の好參考資料たるべき鑛植物及徵生動物の研究も最近内地より招聘の專門學者の手で結論に達しつ丶ある事等、室内備へ付の標本や顯微鏡で二十數分に亘る說明を聽取し其熱心さに係員を喜ばせた、猶武藤長官は福島都督創設の愛川村の話は陳列の黃土人形と共に時節柄特に興趣を喚つたかに見へた

營口で擄はれた外人二名

七里溝の西南方で見受く

【營口】既報七日午前六時西洋人三名を拉去したる匪賊の行衛について其後の情報によれば、營口縣第二區管内七里溝西南方約十六キロの地點に二十餘名の匪賊團現はれ、同地自警團と交戰約三十分の後西南方に向け遁走したるが、自警團の見たところに依れば賊團は四名の人質を連れ内二名は外國人なりとのことなるが、此報を得たる憲兵隊では鈴木、田中軍曹、警察署よりは前田警部補出動賊の搜査に努めて居る

撫順電車の新線東廻線決定

各方面の運動を超越して中央大街線を廢止

【撫順】紛糾を重ねた中央大街の電車敷設問題も工事期切迫さ丶もにいよ丶大詰に入り、撫順炭礦當局では市民一部の利害關係から來た請願運動や反對陳情を超越して、撫順の將來乃至は理想的交通網の大局から飽迄從來の中央大街の電車軌道即ち中央事務所前より驛前に至る約六百米の電車軌條はこれを撤廢して新に永安臺停留所より舊聯絡所、水源池を經て永安橋に至る約千二百米の新線を敷設することに決定して、七日午前九時より前田警察署長、寺西地方委員議長、田中實業協會長並に記者團の批判了解を求め、同時に一時より地方委員會に諮つて贊成を得たので炭礦當局では直に右所謂東廻り新線の敷設工事に取かゝり完了を待つて中央大街の軌條は新線に移して中央大街の運行を止め東廻り運轉を開始することゝなつたが、右につき宮澤庶務課長は語る初め西側に移そうとしたら西側

青木勇次郎氏殉職狀況

【新京】滿洲國民政部派遣大賚縣經濟員の青木勇次郎氏が先月二十九日夕紅槍會匪に襲擊され悲壯な最期を遂げた事は既報の通りであるが、同氏の遺骸はハルビン日本人墓地にて三十日荼毘に附せられ

遺骨 は駐哈民政部員携へて六日午後三時半着列車にて新京に到着、驛には民政部地方司の竹内經理科長外部員世校拓大同窓會支部員、その他日滿有志多數の出迎へあり直に長春寺に送り生前親しき友人等集まりて通夜をしたが翌七日午後一時同寺にて民政部主催の盛大なる追悼會が行はれた、遺骨は民政部の人附添ひ八日頃當地發大連經由郷里神奈川縣へ送られる豫定である

青木氏は神奈川縣三浦郡三崎町の人で昨年三月拓殖大學專門部を卒業、本年四月民政部地方司に招聘され調査隊に入りて北滿各地の調査に從つたが六月救濟員に任命され八月木蘭縣に赴任し縣狀勢の調査、水害難民の救濟等に寢食を忘れて

努力 しつ丶あつた、當時危險は刻々迫つてゐたが既に身命を祖國のため新國家のため獻ぐる覺悟を決めてゐる氏等は何等怖るゝ處なく只管其職務に精進してゐた

二十八日午後一時江防艦○○が木蘭に入港したので青木氏は同上艦員と共に午後三時同艦に赴きて聯絡をとり四時歸途についたが當時木蘭市街はまた水浸りになつてゐたので青木氏等は往復とも小舟によるの外なかつた、舟には同上艦員の外支那人舟夫二名が乘つてゐた一行が縣城の近くに來た時もう五六間で陸地に着けるといふ其時だ突如現はれたのは長槍と銃器を携へた大部隊の紅槍會匪であつた、忽ち兩氏は猛烈なる銃火の洗禮を受けることになつたのである、二人の支那人舟夫は水中に飛び込んで遁れ二氏は力の限り漕いで賊手を遁れんとしたが

兇彈 は遂に青木氏に命中

旅順の競馬準備着々進捗す

會場の設備全部竣工

【旅順】旅順市民が多年の宿望であつた競馬も愈々十一日から殺軍練兵場に於て六日間舉行されるが昨今會場の建築は數十名の大工に依り鋭意工を急ぎ監視所、事務所馬券賣捌所、馬繫場、下見場其他は已に木の香新らしく竣工を告げ頗る景氣を添へてゐる、一方第一日の十一日も後一日と迫つたので入場券の購入も俄に増加し出した尚開催期間中採用の男女從事員募集も殺到する有樣で倶樂部でも出來得る丈多數の採用を爲すべく詮衡中である

大江飛行隊長新任歷訪挨拶

【錦州】七日午前七時新任關東軍飛行隊長大江亮一少將は奉天より飛行機にて西○團長鈴木○團長の出迎ひ裡に北大營飛行場着、同飛行隊にて少憩の後各隊を訪れ新任の挨拶をなし、午後六時より城内得味齋にて日滿官民及び軍部を招待して新任の挨拶をなし翌八日山海關方面に向けて出發の筈

建國精神普及の宣傳文

【大石橋】營口縣宣撫員辦公處では一般國民が未だ建國の眞精神に目覺めず、國家意識の明確ならざるに鑑み斯くては東北軍閥の滿洲國攪亂策に乘ぜらるゝ虞ありとし左記の如き宣傳文を作成一般滿洲國人に配布大いに國家觀念の養成普及に努めつゝあり

營口にて海軍陸戰隊の演習

【營口】海軍陸戰隊は七日午前九時から營口市外郊を警戒行軍し警備演習を實施したが匪賊威嚇上非常の效果を收めたるもの丶如し

清源縣下の諸匪賊合流し東西呼應す

中固、平頂堡附近危し

【鐵嶺】久しく清源縣下に在り虎視眈々たる態度であつた匪首金山好、常山好の合流部隊約一千は頃日來開原縣下に侵入すると共に積極的行動を開始し漸次南進しつゝあつたが、六日午後四時頃開原縣下八棵樹、下肥地より南西に移動し、十一時頃中固驛東方三邦里孟家寨に到着するや部下八百を馬家寨、陳家寨、梅家寨等に散開せしめ、自ら二百を率ゐて中固と山頭堡間の線道を橫斷西方に出で施家堡子に本據を置く匪首打天下と大高力屯に於て會見一泊引續き滯留中にして打天下との合流は完全に成立せるもの丶如く、中固平頂堡附近は危險の狀態にあるを以て守備隊並に警察署には六日夜平頂堡に警備應援隊を派し中固と聯絡し戒中であるが、匪首金山好は打つゝある匪首劉香閣と合流し、下と合流し更に法庫縣城を包圍くて東西相呼應して鐵嶺を襲擊すべく秘策をめぐらしつゝあるもの丶如く觀測されてゐる

韓新省長の略歷

馬占山討伐の殊勳者

【チチハル】滿洲國建設以來四ケ月の黑龍江省長として四百萬省民の上に君臨する事となつた韓雲階氏とは如何なる人物であるか？前省長の下に實業廳長として敏腕を揮つてゐたとは云へ、同氏の經歷は邦人には餘り多くは知られてゐない

新省長は年齡僅かに三十九歲省長中の最年少者である、關東州金州城内の產と云ふから純粹の滿洲人だ、大正六年名古屋高等工業學校紡績科を出ただけあつて日本語は流暢なものであるが、政治にタッチすることは初めてで一見奇異の感に打たれるかも知れぬ、名古屋高工を飛出すと直ぐ山城裕華電氣公司の經理となり、民國八年三月亞細亞洲興業麵粉公司監理、十三年十一月製粉公司總辦に、十四年四月哈爾濱取引所理事に、同年九月東華倉庫金融株式會社々長に、十五年哈爾濱信託公司理

山積する重要問題漸次解決を期する

韓新任黑省長の抱負

【チチハル】新任黑龍江省長韓雲階氏は就任式後特に記者を引見し流暢なる日本語でその抱負を左の如く語つた

今回計らずも省長に就任する事となつたのは不肖の最も光榮とする處であると共に責任の重大なる事を痛切に感ずる次第である、先づ第一に片附け度いのは治安問題である、それには現在の八ケ旅を以て全省を八警備區に分ち、各旅長を夫々各區警備司令として治安維持に任ぜしむる積りだ、これは今後三ケ月以内に成功せしめる

自信が ある、それから逐次服裝銃器等を統一し、人材登用待遇改善等に着手したい、續いて睫眉の急務として水害の救濟であるが、これは先づ省政府から五班の調査隊を各地に派遣し適當の救濟處置を執る事になつてゐる、最も頭を痛めるのは財政問題である、今次の事變以來兵匪が跳梁し學校警察等職員の給料未拂が多いが、これ等は至急調査の上生活の保證をしてやる心算である、農村の救濟については中央銀行から二百萬元程借款をなし各縣農商務會に融通し秋の收穫で返す方法を講じたい何と云つても注射に限るよ、警察制度に就いても根本から改革し先づ敎練所を設け、續いて警官學校も開設し兩三年中には警官を向上するつもりだ、各縣の氣息奄々たる患者を生かすのは行政方針として關東州で現在實施しつ丶ある村甲制に倣ひ逐次自治精神の

涵養に つとめたいと思つてゐる、又敎育の普及については四個年位の義務敎育制度を布くつもりだがこれを實現する迄には先づ三個年位かゝるだらう、何しろ黑龍江省は未開の地で、而も重要問題が山積してゐるのだから骨も折れるが、それ丈け遣り甲斐がある、どうか貴紙を通じて在齊貴國人各位に宜敷く御傳言を請ふ云々

江副司令官公署科長、江省兵第六團長を經て大同元年月同公署が江省警備司令部江副司令官公署參謀長に轉後參謀長に進み五月江省陸支隊司令を兼任し七月吳松つて江省軍騎兵第一旅長に馬占山討伐に拔群の殊勳た勇將である、江省警備司令

激增を示す撫順の貨客發着

八月中に於ける統計

【撫順】撫順驛八月中の乘降客貨物手小荷物の發着狀況は非常な活況を呈し殊に最近の不安と銀相場の暴騰は前年同月に比し……（以下不鮮明）

乘降客

小荷物發着

貨物發着

五七〇、木材四五三、高粱六〇、セメント三〇〇

但し發送は銀相場の昂騰により取引好調を示して增加せるも到着は大連營口の虎疫關係にて鮮魚、野菜、生果類の輸送中止せられたに依る

同月中滿洲内七、朝鮮一、内地二八、合計三六團體千七百二十六人、普通團體十七、學生團體一九にして前年より九團體二百四十五人の增加である

匪害を除くため高粱を早く刈れ

營口縣下にて慫慂す

四平街警備團愈々組織さる

【四平街】豫て當地在郷軍人分會幹部間に於て企畫中なりし四平街警備團の組織は昨今當市街四圍の狀勢が可成危機を孕み之に伴ふ警備機關に稍手薄な感ぜられ、從つて一般市民が安んじて業に勵む事の出來得ざる有樣となつたので、之に依つて從來の軍部並に警察の諒解の下に此程組織を完了し愈々七日夕より實施する事となつたが、同團の警備上の不安が一掃された譯である

盛況なりし全吉林庭球大會

長春輪組業績

旅順の山火事

鐵嶺縣公安隊夏家樓子へ

キング
十月秋期大躍進號
見よ！巨篇快篇續々發表！天下大評判!!
偉いものを發表した！流石は世界的のキングだ！物凄い大飛躍だ！と見る人聞く人、悉く讃嘆大激賞！
(戯曲)大隈重信 永井柳太郎
(七幕十一場の大長篇)
實に面白い！秘められた材料を織込んだ天下一品の大偉人劇！
一讀感動 大感激！
熱血躍る大長篇講談 龍造寺大助
名士花形カメラ行脚大画報
敵機襲來！日本はどうなる 加藤尙雄
西園寺公望公を語る 小泉策太郎
あれも偉いが此れも偉い
兄も偉いが弟も偉い 有吉兄弟
母も偉いが子も偉い
先生も偉いが生徒も偉い
商傑馬越恭平翁縱横談
好かる〻人嫌はる〻人十五ヶ條
大滑稽・色刷り漫畫大畫報
滿洲國總務長官駒井德三とはどうした人か
あくび知らず退屈知らず
知らねば恥！宴會物識り帖
屋根裏の大哲人
亡妻の靈前に
大長篇熱血詩 オリンピックの勇士を迎ふ 西條八十
大東京物識り漫談
無類珍妙學校ナンセンス
漫畫ユーモア集
十二名家 千金の玉篇
愛國小説 母も共に戰へり 竹田敏彦
時代小説 振分け小平 長谷川伸
現代小説 青春無情 三上於菟吉
滑稽小説 褌課長 和田邦坊
感激小説 父の職業 諏訪三郎
時代小説 薩摩飛脚 大佛次郎
滑稽小説 愉快な連中 田河水泡
時代小説 幽靈鐘 佐々木味津三
大特輯六十頁 武藤山治短話集
新しくて、面白くて、トテモ感銘深い
處世成功の虎の巻
武藤山治氏
内容
世界中大評判 大探偵小説 怪人ゼリコ 保篠龍緒
原作 モーリス・ルブラン
果然！全日本に大驚異の渦を捲起した大傑作！
現代小説 未來花 (菊池寛)
美談小説 裾野の聖者 (池田宣政)
神か？人か？悪病に悩む人の爲に全生涯を捧げた聖者
時代小説 菊五郎格子 子母澤寛
出世小説 シグナルは青だ 谷孫六
時代小説 敵討蓮花佛 濱田秀花
◎大懸賞募集
定價五十錢
東京 大日本雄辯會講談社

慰問班に同行して滿鐵現業員を訪ふ
コジキ馬賊の方が危險 襲擊方法が上手になる

（八）　能勢特派員發

匪賊防備上の設備などに對する前回に述べたやうな希望は現業員の生々しい體驗から抽き出されたものなので大體において肯かれると思ふ そしてそのなかには大して費用もかゝるまいと思はれるのが少くない、相當かゝるにしても滿鐵としてはかゝる出費を惜まず極力萬全を期すべきである

◇

その理由を述べるのは殆ど無用かも知れぬが、第一に今日の匪賊騒ぎは經濟上、政治上及び思想上の客觀的情勢から推してまだ／＼永い間續くだらうと思はれるからだ 高粱が刈取られたら大分靜かにならうといはれる、大方さうかも知れぬが一方服裝が重くなり兇器たかく厚くなると共に分散的の便衣隊式戰法がメッキリ衰へはしないだらうか、假令一時は小康を得ることがあつても機を見て必ず擡頭するであらう

◇

そして今日までは幸ひ社宅を襲擊しなかつたが、それは彼等が最も恐れるわが守備の集中した箇所をやつつけ、或は救援困難に陷らせることを目ざしてゐるからであつて、次に來るものは必ず邦人虐殺であることも忘れてはならぬ、從つて便衣隊式戰法をとる曉、わが社宅や非戰鬪員が依然として比較的安全だと誰が斷言し得やう、また二十名三十名そこらから成る所謂コジキ馬賊は今日安奉線で體驗してゐるやうに、現業員にとつては却て恐ろしいもんだ

◇

第二の理由は匪賊の襲擊振りが段々巧妙になつてくるからである、最初は丸太を線路に並べるだけだつたのが針金でしばり、土をつみ釘を拔くだけでなくレールの繼目板をもはづすといふあんばいだ、先日他山、分水間の襲擊では塹壕さへ掘つてゐた、かくの如く考へるとき防衛設備は恒久的の性質を多分に有し而もつとめて進んだ設備を採用してゆかねばならぬといふことが分るであらう

◇

翻へつて政治外交上の見地からいふも國際幹線たる滿鐵線が今日の如き有樣では體裁が惡いばかりでなくそれがため思ひがけぬ不利な事態を醸さぬとも限らぬ、またこれらの設備を整へるのは滿鐵が特殊使命を帶びる以上、廣義における國防費の一端を負擔するのだと解釋出來ぬこともなからう、而して一圓の豫防費は百圓の治療費に優るものである、我々も亦現業員らの考へと同じやうに、滿鐵において將來驛舍や橋梁の作り方などういふ風にせねばならぬといふが如き研究を進めるのも無論大事だが、先づ當面の設備を極力完全にせねばならぬといふことを痛感せずにはゐられない

赤系露人が兵匪と協定
安達縣城襲擊前から

【チチハル特電七日發】滿洲國協和會派遣員渡邊光夫范德修兩氏は二十七日午後安達縣城南門外八キロの附近古池に慘殺死體として浮き上つたのを島山枝隊の搜索隊により發見されたが土民の言に依れば兩氏を土匪李軍に密告なしたるは赤系露人で安達縣城襲擊を企てたる時より赤系露人と協定ありたる事實判明した、縣城内に於ける協和會事務所は掠奪破壞その慘狀は言語に絶しまた白系露人の慘狀も同樣なりしに赤系露人等は何の迫害をも受けて居らず白系露人や滿洲國要人は身をもつて逃れたものである、また二日安達にて擊退されたる李海青軍中に赤系露人數名の重傷者あるを發見、赤露と兵匪の間に〇〇ある事が確證さるゝに至つた

また除奸團が爆擊で脅迫
上海城内の雜貨商を

【上海七日發】上海市長吳鐵城は義に排日暴行嚴禁命令を發したが其後も各種團體の排日業動絶えず本日正午頃城内民國路雜貨商徐福號へ二名の青年押かけ爆彈と共に赤血除奸團の脅迫狀を置いて立去つたが今後尚日貨を販賣せば爆彈を投ずと脅迫した文句を並べてある同店を始め一般に非常な衝動を與へてゐる、右事件につき支那紙は爆動的記事を掲げてゐる程「抗日會臺灣財在員を命ず」との辭令を持つた數名を島内某所にて逮捕嚴重取調べ中であるが連累者多數の見込である、尚この抗日會員秘密命令等は臺灣より對岸支部に輸出さる、貨物の種類數量等を本部に報告し商品の種別に應じ貨物送り先商人と連絡を執り陸上妨害排斥を行ふ仕組である

抗日會員を多數逮捕
臺灣に潛入

【臺北七日發】最近上海、福州、廈門の抗日會が臺灣に魔手を伸ばしさんと巧に臺灣籍民と連絡を執り活躍中なるを我官憲が探知しこの

北平抗日會で示威運動計畫

【北平八日發】來る十八日の滿洲事變一周年に際し當地抗日會、學生諸團體ではそれ／＼協議中であるが大體左の如く決定した

一、十八日天安門内に市民大會を開催終つて示威運動を爲す
二、當日市中一齊に日貨を沒收しこれで東北義勇軍後援基金を作る
三、日貨取扱商人審判のため市民法廷を組織す

若狹屋一家留置
疑問符付の怪火事件

犯人は内部の者か？外部の者か？疑問符の連續である市内二葉町五六番地若狹屋質店の怪盜事件は八日早朝より若狹屋主人深澤幸十（四〇）を初め家族一同を大連署司法係に召喚、吉岡、黑岩兩刑事の手で嚴重取調べ一方中島係官は放火現場の檢證、岩田、遠藤兩刑事は若狹屋に乘り込み質物臺帳と引き合せて盜難品の取調べを行つた結果同日午後二時ごろ一旦深澤外家族の者の歸宅を許し、犯人は外部にありとの說有力となつたが、同日午後四時ごろ重大なるヒントによつて難事件の核心を摑んだものか藤井司法主任は池内檢察官と協議の結果、一度歸宅を許した主人深澤幸十、（四〇）妻ナオヂ（四〇）及び店員の三名を拘引し夕刻三名共遂に身柄を留置したことによつて事件はますく探偵的興味を深めるに至つた、犯人内部說については既報の如く幾多の反證が揚げられてゐるが、外部說を採るにも相當有力なる根據があり、目下のところ何れとも決し難いが現場の模樣で犯行當時の狀況より見て怪事件は内外に連絡ある計畫的なものと見られ、放火に使用せる揮發油を買入れた怪紳士が難事件の鍵を握るものと見られ極力男の所在を搜査中である

株主のデマ 否認する
競馬會社々長

奉天國際競馬株式會社長大槻信治氏が同會社の不正事件につき當總兵隊及び東京地方裁判所檢事局の取調べを受けてゐるとの報があるが大槻氏は現在奉天に在つて記者に對し

不正は勿論檢事局の取調べを受けたこともない、一部株主の會社乘取りの策謀に出たデマであらう

と否認してゐる、しかし同會社の内部は相當複雜してゐるらしく大槻氏も事業遂行の都合上實狀の說明を適當の機會まで待つて貰ひたいと云つて語るを避けてゐる【奉天電話】

東京瓦斯の横領事件
瀆職に展開か

【東京八日發】東京ガス事件は押收證據書類調査の結果鈴木元常務岩崎前社長の留置に引續き更に岡本副社長の召喚を見るに至つたが鈴木元常務が檢事の取調に對し嘗に押收せる當時の商工政務次官民政黨代議士横山勝太郎、元政友代議士詐欺の大御所高橋義信、元市會議長小島七郎に對し相當多額の金を贈賄した事を陳述したが現在政界に活躍せる人物に對しては口を緘して語らず當局は更にこの點に關して追窮する事となり重役の五十萬圓横領問題は一轉して一大瀆職事件に展開すべく關係者數四十名に達するものと見られるに至つた

滿蒙學術調査團は明春出發

【東京七日發】滿蒙學術大調査團派遣方に就ては豫て滿洲國から參謀本部に依賴中であるが參謀本部第二部地史班の井上大尉は十日東京發準備の爲渡滿する、調査團出發は北滿水害のため明春となる模樣である

ゴリキー記念祭

【モスクワ七日發】勞農政府では政府が音頭取りで二十五日同國文壇の巨匠マキシムゴリキーの文壇生活四十年記念祭を華々しく擧行する事となつた右祝賀準備のため共產黨中央委員會は特別委員會を任命した既にゴリキー文科大學は創設され各大學專門學校内にゴリキー獎學資金を開始された又勞農作家の劃期的創作獎勵のため毎年最高作品にゴリキー賞を附與又ゴリキー全集特別版が出版された

競馬見物列車
各等二割引實施

旅順の競馬は來る十一、十二、十三、十六、十七、十八日に擧行さるゝが滿鐵鐵道部では競馬當日に大連、沙河口から競馬見物に乘車する往復旅客に對し二、三等旅客運賃を何れも二割引することに決定、更に往途の見物客の便宜のため大連發九時二五分の列車だけは特に競馬場附近で停車せしめ、歸途の見物客のためには大連發十六時三十分列車を競馬場附近に停車せしめ一先づ旅順に運び旅順發十八時五五分の列車に間に合せることゝなつた

本社長盃爭奪戰
十一日實滿庭球試合

滿洲庭球界の年中行事として斯界を賑はして居る本社主催の本社々長盃爭奪の第三回實滿ヴエタラン硬球試合は愈々來る十一日午後一時より彌生町三井物產テニスコートに於て開催することゝなり八日正午兩軍主腦部集合の上メンバー交換の結果左の如く決定した

▲シングルス

實業		滿鐵
奥野（三菱）		阿部（鐵道部）
瀧（正金）		三浦（商事部）
西山（福昌）		隱岐（監理部）
渡邊（三井）		木暮（鐵道部）
川野（三井）		田中（鐵道部）
小笠原（國際）		百田（商事部）

▲ダブルス

實業	滿鐵
奥野（三菱）渡邊（三井）	阿部（鐵道部）三浦（商事部）
瀧（正金）西山（福昌）	隱岐（監理部）木暮（鐵道部）
西村（正金）小笠原（國際）	田中（鐵道部）百田（商事部）

ラグビー戰 第四日目

滿鐵ラグビー部主催の社内セブン・アサイドリーグ戰第四日目は八日午後五時より大連運動場に於て開催の結果鐵道工場、地方部A組新人線友會A組がそれ／＼勝つ

▲鐵道工場八—〇育成B組（主審金川氏線審中澤平山兩氏）

工場（5—0 3—0）育成B

場 兒島出野塚森弟
工 久保 大出益中大永大久保
FW HB TB FB
成 島森桑福島根目
育 大小高森木曾志々

▲地方部A組一六—〇人事課（主審土井氏線審平山橋口兩氏）

地方部（10—0 6—0）人事課

人 友薬柏上山今早
事 澤岡原月崎村川
FW HB TB FB
部 田月所石高禾藤 中
地方 關秋田大森田工

▲新人六—三黃赤會（主審土井氏線審有吉村田兩氏）

新人（6—0 0—3）黃赤會

新 林邊保上川尾賀 數
會赤黃 今渡新井金峰小
FW HB TB FB
人 中岸本品山井爪
新 田根山三中櫻橋

▲線友會A組（棄權）郵

陶醉境に在りて靈妙の極致を聽く
ヂンバリスト演奏會

滿鐵音樂會、大連滿鐵社員俱樂部主催、本社後援の世界的ヴァイオリニスト、ヂンバリスト氏の演奏會當日たる八日夜の協和會館は、この大家の藝術に憧れる全市の音樂ファンによつて文字通り立錐の餘地なく滿され、定刻前會場の入口を閉して、入場を謝絶する程の物凄い盛況さであつた、入場者中特に目立つたのは外人聽衆が非常に多かつたことで、大ヂンバリストの名聲が如何に偉大なものであるかを如實に語るものであつた、定刻午後七時半、演奏はテオドル・サイデンベルグ氏の伴奏でプログラムに從つて第一部ピタリー作シャコンヌより始められたが、巨匠が全力を注いだ藝術は無心のヴァイオリンにも大きな魂をふき込み、奏でられる靈妙の曲は完全に聽衆を魅了して飽くまで陶醉の極みに引づり込まずにはおかなかつた、第一部の二は先年氏が來連した際の曲目と同一のものであつたので特に懷つてメンデルスト作コンチエルト、ホ短調に變更したが、この至藝を奏る神妙の技は又も聽衆を陶醉させるのみであつた、此の如くして第二部、第三部と順次プログラムを追つたが、一曲毎に起る感激の拍手は萬雷の如く、聽衆は幾度となくアンコールを求めて止まなかつた、かくて午後十時前、この感激に滿ちた大演奏會は非常な盛會裡に散會した【寫眞はステーヂのヂ氏と會場外】

優勝するまで
凱旋選手交々語る

夢中で泳ぐ
宮崎選手談

【東京八日發】百米自由型の優勝者宮崎康二少年は語る

僕は皆樣に大きな期待を掛けられて居ただけに全レースを通じ昂奮に終始しました、愈々明日はレースだと言ふ前の晩などは殆んど眠れなかつた、第一豫選を通過して稍々落着きましたが、それでも準決勝の事を思ふと昂奮は次から次へと湧きました從つてレース最中でも稍々焦り氣味でした、決勝で米國のカリリ君と並んだ時などカリリ君が頻りに泡を立てるので、それに攪いて夢中で泳ぎました、今思ふと全く夢の樣だ

作戰が奏功
清川選手談

【東京八日發】百米背泳の清川正二選手語る

レースでは第一豫選に見當がつかなかつただけに昂奮を感じたが、準決勝では身體の調子も好く「世界記録も破れるな」と思つた、併し河津君を是非入選せしめる作戰上河津君と同じペースで泳ぎ世界記録こそ破れなかつたが作戰が奏功してこんな嬉しい事は無かつた

樂な氣持で
鶴田選手談

【東京八日發】二百米平泳の鶴田義行選手は語る

小池君が居る事は僕の氣持を非常に樂にさせた、レースに臨んでは小池君が一等となり僕と二人で一、二等を占め樣と思つたが、結局僕が一着になつた、これは小池君の準決勝の記錄から見て氣の毒であつたと思ふ、併し一方若い小池君の將來を考へるとこの方が好かつたと思つて居ます

勝利は當然
リレー選手談

【東京八日發】八百米リレーの宮崎、遊佐、豐田、横山四君は交々語る

リレー前の豫想はアメリカと猛烈な接戰をするだらうとされて居たが宮崎君が百米決勝を物にして氣を好くし遊佐、豐田兩君も調子良く横山君に至つてはこれ又四百米と言ふ大切なレースを控へて居るにも拘らず頑張つて日本が勝つたのはリレーメンバーの僕等としては最上の喜びです、アメリカの作戰に誤りがあつたと言つて居るがそれにしても日本が勝つのは當然です

軍人を理解
西中尉談

【東京八日發】馬術高障害の優勝者西竹一中尉は語る

印象は色々ありますが第一に我帝國軍人があの排日氣分旺盛なアメリカ人が理解して吳れた事で從つて東洋に於ける日本國民の立場をも理解し我々に非常な好印象を與へた、競技方面では何と言つても最終日が一生を通じての思ひ出となつた愈よ全ゲームが了り君ケ代と共に國旗が揭揚されアメリカを始め各國人が尻目に見た時は喜びに溢れ涙が出た、それが軍人同志だけに感激深い

石田選手が新興へ
主演映畫撮影

【東京八日發】凱旋したオリムピツクダイビング選手石田英勝君は途上新興シネマ入りを希望してゐたが凱旋途上新興シネマ立花常務と出迎へ契約成立先づオリムピツク映畫「水上征服の鍵」を主演映畫のスタートを切る事となつた

次會に雪辱
大横田選手談

【東京八日發】四百米自由型の大橫田勉君語る

私は折惡く病氣になつて思ふ儘のレースが出來ず皆樣の御期待が大きかつただけに何とも申譯が無いと思つて居ます今ではその總てを諦め來るべき大會で其雪辱をしやうと決心して居ます

宮崎選手發熱

【東京八日發】水上百米に優勝した宮崎選手は艦中にて發熱三十九度に上り横濱着と共に自動車で坂藤木屋旅館に入り歡迎會を謝絶し醫師の手當を受けて居るが經過良好で心配要らぬ模樣である

軍隊慰問に落語家
山東新報派遣

八日午後三時入港の大連丸にて山東新報社派遣第二回滿洲軍慰問使として落語家我樂事小川眞之助氏が青島より來連したが直に本社に來訪左の如く語る

私は形式上の慰問を避け實際の慰安にと山東新報社派遣第二回

新作書展

京都の書商佐藤梅軒氏は九月十、十一、十二日の三日間毎日午前八時より午後六時まで大山通り三越三階ホールに於て西村五雲氏の作品六點、竹内栖鳳氏の作品六點、上村松園氏の作品三點、福田平八郎氏の作品四點を始め關西を中心とし日本畫大家の新作品七十餘點を集め繪畫展覽會を開催する

西教授講演會

今般滿蒙視察の途來連の東京帝大教授西健博士に乞ひ滿洲電氣協會滿洲技術協會共催にて九日（金）午後四時三十分よりヤマトホテルに於て「日本に於ける誘導障害防止の現狀」の題下に講演會開催終つて同七時より同所に於て同博士の歡迎會を開催すると、因に歡迎會費は金二圓五十錢の豫定である

ホルモン灸

目下ヤマトホテルに滯在日々大連商工會議所樓上にて施術してゐる篠塚氏のホルモン灸は氏が當初言明した通り難病難治の患者に對する卓効著しきものあり、これを聞きつけて同氏の治療を求めるもの門前市をなして居る、來る十二日迄期間を延長して一般の施術をなす由、氏の言に依ると滿洲の患者に接して取分け感ずることは肺結核、脊髓、バセドウ病の多いことで幸ひこれ等の病氣に奏功確實なホルモン灸であることに於て今更來滿の意義があつたと自信を吐いて居る

靖安遊擊隊士官候補生渡滿

【東京七日發】日本最初の試みとして茨城縣水戸市外に在る柔道々場正氣館に於て滿洲國靖安遊擊隊士官候補生募集中のところ水戸中學を初め縣下各中等學校卒業生數百名の應募者を見たので精神肉體兩方面からいちく嚴格な檢査の上十五名だけ採用され一行は七日午後八時四十五分驛黨の送別裡に水戸健兒の意氣昂く東京驛發滿洲に向つた

匪賊來
撫順東方

撫順守備隊佐藤軍曹指揮の部隊は八日午前十時半撫順東方四邦里の地點に於て四百名の敵匪と遭遇、包圍射擊を受け苦戰に陷つたがこの戰鬪に上等兵丸田滿一は心臟を打拔かれて戰死、軍曹佐藤若男君は頭面に重傷を受け行方不明となり一等兵倉又仁作、小林源四郎は何れも負傷した、この報に接した井上中尉以下〇〇名、公安隊〇〇名は目下現地に出動中【撫順電話】

城隍島にコレラか
警備船で視察

旅順を去る四十哩の海上にて關東州と芝罘との中間に位する遼東列島の一孤島城隍島は當内南山里より約六時間を要し到着するところである、最近同島より歸着せる一支那人の語る處によれば同島は漁船の避難場所として絶好の所で最近十日間に病源不明の死亡者約四十名を出したと云ふので旅順警察では八日午後八時警備船長風丸に德田警部補西觀譯生を乘せ同島へ向ひ實地視察をなすことゝなつた因に旅順市十年町松葉に發生したコレラの系統は老鐵山沖よりとつて來た「しらす」でこの系統ではないかと見られ當局ではその報告を重大視してゐる

滿洲軍慰問使としてたゞ一人でやつて來ました、豫定は約一ケ月でその間になるべく慰安の便ある土地よりも不便な地に力を注いで全線の將兵の方々を慰問したいと思つてゐます（寫眞は我朝）

火事三件

八日午後七時三十分、白雲山四番地煙火製造工場赤藤千代五郎工場より發火、支那人從業員秦某に重傷を負ふたが幸ひ火藥庫の類燒をまぬかれ大事なく約二十分にて鎭火◆聖德街四五番地池田方より發火の報あり直に大連消防署より馳けつけたが右は全然何者かの惡戲であつた◆同日午後九時半頃市内小崗子榮町二番地南滿洲硝子會社工場のかまより發火場所柄大騷ぎとなり市内各消防馳せつけたが何分水はけ惡く消火に頗る苦勢したが約三十分にて鎭火した、原因はかまの火の不始末らしく損害程度目下取調中

安樂椅子

あのモシャ／＼とした毛髮、特徵のある鼻でヂンバリスト氏が五年ぶりで大連に顏を見せた、八日入港大連丸甲板上、出したパスポートがアメリカ政府發給のもの、お國はと訊ねるとロシヤ「もう國を出て廿五年になりますよ」と答へる、言葉が英語で正に世界的の存在だ。

◇

うれしいのはトランクに古びた日の丸の日本旅館のマークがベタリとおしてある、これから北平天津の演奏會をもつてなつかしい二年ぶりの日本に渡つて來る」大連には五年ぶりの來演で「馴染みが多いから上陸を樂しみにしてゐる」と云ふ。

◇

知らぬが佛と云ふ言葉があるがこの世界的バイオリニスト乘船してゐるとも氣のつかない三等の船客ダンサー團の一行あやしげな音色で持參のヴァイオリンを月明の航海つれ／＼なるまゝにキイ／＼鳴らしたものだ、折柄甲板上にあつたヂンバリスト氏、最初のうちはその珍しい音色が何であるか判然としないらしかつたが、やつとヴァイオリンだと知つて連れのピヤニストサイデンベルグ氏を見返り「ワンダフル／＼」は、それこそほんとにワンダフル（寫眞はヂ氏）

曙の鐘（401）

倉田潮
河野想多畫

土のなさけ（四）

戀を知らない「飲み正」の一世一代の女の話——それが果して戀か何うかと、春木と主人は興を覺えた。

熱い濁酒の盃を吹きながら、飲み正は言葉をついで、

「わしあもとより根性の穢へ、ぐづと云つた風の人間なんで、てんから飽のみを食ふと、先が女であつても頭があがらなくなつてしまふ方で、意氣地なしと嘲つた女の前に思はずヒョコリと頭を下げちやつたものです。すると、その女がわしの穢い身なりをジロ〳〵と見廻してから、

「あんたは何處の誰か知れないが大變困つてゐるやうだれ」

とがらり變つて親切めいたことを云ふぢやありませんか。

「へえ、職にはなれちまひましてれ」

とか何とか、いゝかげんなことを云つたと覺えてますが、すると

その女が、

「でも、乞食みたいに見えるところが取りえだわよ」

と、わしをあげたりさげたりしながら、懐中から小さな紙きれに札を一枚のせて、つとわしの眼の前へ差し出しましてれ、

「あんたなら決して怪まれないから、この手紙を届けておくれな」

と届け先をよくわしに話して聞かせたんですが、その時になつて初めてわしがおぼろげながら事のいきさつが解つたと云ふ氣がしました。

手紙の届け先はその町外れの瓦屋の若え士なのですよ。その女はお鈴と云ふ豫想通り料理屋の仲働きなので、是非とも今夜その若え士に逢ひ度いんだと云ふのです。若え士の人相や歳もその時聞いたのですが、もう三十の坂をこえた若え士とは云へないやうな人なのですよ。餘程放蕩をしたらしくお鈴さんと逢ふにも家の者が見張つてゐて容易に逢へないらしい。がわしあ乞食のやうな風をして瓦工場の方に廻りうまく手紙を手渡しました。そして、また橋の上に戻つて、手紙を渡したと云ふことをお鈴さんに告げたのですが、するとお鈴さんが明る日丁度今日ぐらゐの刻限にここへまた來てくれないか。あの人とのいきさつが切迫してゐるから長くはたのまない。もう一日でいゝから此の土橋の上に明夜來てくれと云ふんですよ。貰つた金をしらべて見ると、一圓かと思つてゐたのが五圓でしたから間違ひではないかと思つたが、とにかくその夜は木賃宿にとまつて次晩同時刻に土橋の上に行つて見ると、お鈴さんが來てゐないのです。變に思つたが待つて待ちつくして、十二時も過ぎた頃にやうやうせはしげなお鈴さんの足音が聞えて來ました。が、私を見ると、

「まあ、馬鹿正直に今迄待つてゐたのかれ」

と、叱りつけるやうなことを云ふんですよ。昨夜一圓と思つて貰つて歸つた金が五圓だつたので、歸る譯に行かなくなつたのだと返事をしますと、御鈴さんが意地惡げに口を曲て、

「あんたはわしの御父さん見たいなグズだれ。だからそんなに落ちぶれるんだわ」

と申しましたが、急に話しの向きをかへて、

「昨夜たのんだ瓦屋の若い士のことは、駄目になりさうだから、もう今夜はたのまなくてもいゝわ」

と云ふんです。私も金を貰つてはゐるし、何處かお鈴さんの姿が淋しさうなので、

「そんなこと云はずに、わしが最一度迎ひに行つて來て上げますから、よく話して仲直りなさしたらいゝでせう」

と云ひますと、

「駄目よ。昨夜も來なかつたのだから」

「昨夜も來なかつたのですか」

と私が驚きますと、お鈴さんは自分を嘲笑ふやうに、

「私がうまくあの人に引つかゝつて、ひどい目に逢つたのさ。世の中てここにあ、あんた見たいな馬鹿な正直者はかりゐやあしない。私あ此の世がいやになつちやつたよ」

と云ふぢあありませんか」

第七回 滿日特選碁戰

先相先先番　三段　中村勇太郎
四段　井上一郎

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル　ヲ　ワ　カ　ヨ　タ　レ　ソ　ツ

—【6】—

黒	白
●一〇一ヨ五	○一〇二ヨ六
●一〇三リ六	○一〇四リ五
●一〇五チ六	○一〇六ト五
●一〇七チ七	○一〇八ト六
●一〇九チ八	○一一〇ト七
●一一一カ六	○一一二タ五
●一一三カ七	○一一四カ五
●一一五ヨ四	○一一六チ九
●一一七ル八	○一一八ハ六
●一一九ヨ二	○一二〇ロ五

對局者の感想

黒曰く　一一三は重い手で惡かつた爲に一一五と打たればならぬ様な事になりました

白曰く　一二〇はへの二〇に打つ方が[illegible]でした

新刊紹介

▲雄辯（九月號）讀むためには面白くあること條件として本月號は大演説名講演を初め、思想、文藝、評論、説話、その他人物もの、小説類、滑稽ものの組合せ埋草に至るまで興味横溢のものを以て誇つてゐる（定價五十錢發行所東京市大日本雄辯會講談社）

▲滿洲建築協會雜誌（第八號）災害防止調査委員會報告書（定價七十錢、發行所大連市紀伊町八十五番地滿洲建築協會）

▲滿洲公論（八月號）鮮農救濟と現地□農、新聞を繞る現代の態度（定價五十錢、發行所大連市紀伊町九番地滿洲公論社）

▲滿鮮（八月號）定價五十錢、發行所大連市須磨町六滿鮮社

▲海防（八月號）定價二十錢、發行所東京市海防義會

▲民論時代（八月號）定價四十錢發行所東京市四谷區簞笥町十二番地民論時代社

けふの放送

大連 JQAK

九月九日（浪花節の夕）

▲午前六時　ラヂオ體操

▲午後七時　ニュース

▲浪花節「伊香保土産白瀧お中」桃中軒村雲

▲同「南部坂雪の別れ」桃中軒如雲

▲同「堀部安兵衛高田の馬場」桃中軒如雲

▲職業紹介事項

▲ニュース

▲氣象通報

東京 JOAK

九月九日午後六時三十分

▲講演「オリムピック馬術競技に出場して」陸軍騎兵中尉男爵西武一

▲常磐津「心中浮名鮫鞘お妻八郎兵衛道行の段」淨瑠璃常磐津喜代子、同松喜代、三味線同松房、上調子同松歌

▲小唄曲目出演者未定

▲人情噺「文七元結」橘ノ圓

九月八日發行
發行人　鈴木
編輯人　橋本喜代
印刷人　木村武
大連市東公園町三十一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

武勳赫々たる五將軍 けふ晴れの凱旋
東京驛頭萬歳の怒濤

【東京八日發】世界を震撼させた滿洲事變の突發滿一周年の九月十八日を隔つること僅かに十日、近づく滿洲國正式承認の日を前に名將滿洲國の父本庄中將以下五將軍は幕僚を從へ武勳に包まれて午前九時四十分帝都に晴れの第一歩を印した、一行は中央出口より宮内省差廻しの馬車五臺に分乘し近衞騎兵半小隊に前後を護られて渦巻く群衆歡呼の内を威風堂々宮中に參内した、この日東京驛は續いてオリムピック第二軍の凱旋をも迎へんものと驛前より二重橋まで身動きもならぬ歡迎の人で只見る人の顔と旗の波だ、驛頭には各宮家御使、各軍事參議官、陸海將星、各閣僚、外國武官等朝野の名士多數出迎へ今や遲しと待構へる、定刻凱旋列車は靜々と進入つた、特別に連結された一等車から本庄中將の溫容先づ現はれホームに降り立つた、各將星は宮家御使より有難き御言葉の傳達を受け貴賓室に於て特に差遣された川岸侍從武官より聖旨の傳達を拜し十時十五分五臺の馬車に分乘凱旋道路を埋しい駒を馳らせて進む、第一には本庄中將、續いて幕僚、第四には森、吉岡兩將軍、第五には村井、二宮兩少將、いづれも通常禮裝に勳章を輝かして進めば群衆は萬歳を連呼して日の丸が嵐のやうに打振られる、ビルの窓も人の顔と旗で一杯だ【寫眞上本庄中將、左上より森、吉岡、右上より二宮、村井の各將軍】

天皇陛下に軍狀奏上
優渥なる勅語を賜ひ感泣

【東京八日發】晴の凱旋將軍は市民歡呼の中を五臺の馬車を連れて行幸道路から二重橋正門を經て宮中に參内午前十時十五分御車寄に着一旦西溜の間に小憩後午前十一時阿南侍從武官の誘導で表謁見所に參進、この時天皇陛下には陸軍樣式通常禮裝を

＝召され＝ 閑院總長宮殿下、奈良侍從武官長、荒木陸相侍立のもとに先づ本庄中將に拜謁を賜ひ同中將は恭しく御前に進み轉戰一ケ年に亘る軍情を奏上、天皇陛下にはいと御滿悦の御模樣で優渥なる勅語を賜ひ次いで森、吉岡、村井三將軍に拜謁仰付られ夫々情況を聞召され更に二宮少將に賜謁最後に石原大佐以下六名の關東軍參謀副官に拜謁を賜り終つて五將軍は大内謁見所で皇后陛下に拜謁仰付けられ斯くて天皇陛下には正午豐明殿で御慰勞の思召しによる午餐會を催され親く出御の上閑院、梨本兩元帥宮殿下

＝御臨席＝ のもとに前記五將軍並に荒木陸相、柳川次官、眞崎次長、各軍事參議官、一木宮相閑屋次官、鈴木侍從長、奈良武官長等三十餘名に御陪食仰せ付けられ尙五將軍は更に恩賜品を拜授し一同御優遇に感泣し午後二時頃退下、直に參謀本部、陸軍省に軍狀報告のため赴いた

恩賜品を賜ふ

【東京八日發】畏き邊では八日凱旋軍狀奏上の五將軍に次の恩賜品を下賜された

軍事參議官 陸軍中將 本庄 繁
賜御紋付金時計並に金一封

第十四師團司令部附 陸軍中將 森 連
騎兵監 陸軍中將 吉岡 豐輔
陸軍少將 村井 清規

陸軍少將 二宮 健市
一賜御紋付花瓶並金一封（各通）

本庄將軍に賜つた勅語

【東京八日發】畏き邊では八日軍情伏奏の本庄中將に對し左の勅語を下賜された

勅語

卿關東軍司令官トシテ異域ニアリ神速變ニ應シ果斷急ニ赴キ寡克ク衆ヲ制シ以テ皇軍ノ威信ヲ中外ニ宣揚セリ朕今親シク復命ヲ聞キ更ニ卿ノ勳績ト將兵ノ忠烈トヲ思ヒ深ク之ヲ嘉ス

満鐵訪問の武藤全權（左）八田副總裁

露滿國境設定のため 近く兩國の代表會議
兩國の意見遂に一致

【ハルビン特電七日發】ソウエート聯邦は滿洲國成立後勝手に滿洲里附近國境を侵入し境界條約の國境（ヂンギスカンの遺蹟たる濠を目標としたもの）より七邦里、一九二九年露支紛爭當時進出した地點より更に五邦里の地に侵入して永久的看視所を設けたので滿洲國は嚴重に抗議したがソウエートはその事實なしと否定したので外交部は七日重ねて抗議した處ソウエートも露滿國境は條約によるも明確な境界なく漠然たるものであるから新たに設定するの必要あるを承認し兩國代表會議により決定すべく意見の一致を見たので近く委員を任命し露滿會議を開催する運びとならう

リツトン卿 一行香港着

【香港七日發】リツトン卿以下アメリカ、イタリー、委員一行は本日ガンヂー號で當地に着いたがリツトン卿は語る

報告書の内容と結論に對しては非常な自信を持つてゐるから問題は圓滿解決すると確信する、

承認手續成案 九日の閣議で決定
直に樞府御諮詢手續

【東京八日發】滿洲國承認に關する準備手續たる大綱は六日の閣議で内田外相より説明あり各閣僚もこれを認めたが未だ最後の成案を完成しなかつた爲め樞府に對し非公式にこれを説明諒解を得ると共に外務省の手に依る成案作成中であつたが右は多分本日中に完成すべく九日の定例閣議にこれを上程その承認を得た上、直に樞府に御諮詢の手續を執るべく樞府にてもその廻附を待つてゐるから樞府に廻附の上は急速に審議が進められん

松岡氏本庄將軍と協議

【東京七日發】松岡洋右氏は七日午後六時富士屋で本庄將軍と會見滿洲問題に就き協議を行つた

板垣少將 歸任の途に

【羽田八日發】板垣少將は滿洲承認の打合せを終り八日午前七時羽田飛行場から飛行機で歸任の途に就いた、同少將は十日奉天着武藤全權に復命の筈

米政府靜觀
リツトン報告公表され 輿論の動向定まる迄

【ワシントン七日發】米國務省の權威ある筋の消息に依れば米政府は日滿關係に就きリツトン卿報告が公表され世界輿論の動向の定まる迄は事態を靜觀すべく夫れに先だち外交上の意思表示を爲すことは避ける方針である、但し目下行はれつゝある日本の滿洲國承認の準備手續きの具體的内容判明し現にスチムソン氏の爲しつゝある東洋の形勢に關する特別研究の完成せる場合は行方針は或は積極化するやも知れぬと、而して國務省當局では日本の滿洲國正式承認は

滿洲事變の 第三 四次 論功行賞發表
故古賀大佐に功四級

【東京八日發】先般來陸軍省と賞勳局の間に審議中の滿洲事變第三四次論功行賞は七日決定御裁可を仰ぎ八日正式に發表された、今回の行賞は昨年十一月十四日より十二月末即ち錦州入城前までの九十名の戰死者で内行方不明三名も戰死者と認め行賞金鵄勳章を賜つた、又四次行賞は本年一月二日より同月末まで錦州戰の戰死者百八名で軍神古賀聯隊長と花澤航空少佐も含まれてゐる

功四級勳三等旭日中綬章 騎兵大佐 古賀傳太郎
功四級勳五等旭日章 航空兵少佐 花澤 友男

渥美大尉叙位

【東京七日發】畏き邊りでは六日潮岬沖にて墜死した渥美海軍大尉に對し六日附特旨叙位の御沙汰あらせられた

正七位 渥美 信
叙從六位（特旨を以て位一級被進）

更生滿鐵の陣容は（二）
結局動かぬか 經濟調査會
鐵道部の改正は必然

ートな問題がある、そこで白井庶務課長は「鐵道部の職制は妊娠三箇月といつたところだよ」と意味深長の一語を洩した、鐵道部の幹部は六日以來、重要協議を行ひ、七日は重役會議に鐵道及び經濟調査會の關係者を呼んで社外線問題を最後の砥石にかけてゐる

◇

今度の職制改正で、鐵道部と相對立して注目の焦點をなしてゐるものに經濟調査會がある、しかし前者は必ず改制があるものとしての論議だが、後者は果して何らかの改正をなすことが可なるや否や、もし改正するとせば如何にするかゞ問題となつてゐる、傳へられてゐる改正論は大別すると二つになる、一は經濟調査會そのものを一つの部として他の部と並立的地位におかんとするものであり、他は經濟調査會とこれに近似する技術

職制改正があるのは既定の事實として問題はどの程度の改正が行はれるかだ、しかし大體の觀察として根柢的な大變動——例へば仙石崩れのやうな——のないことは多くの社員の一致するところである一度職制の大變動があるとその新職制が板につくまでには少くとも半年はかゝる、ゆえに餘程大きな缺陷がない限りは濫りに職制の根本を變へるべきでなく、ことに刻下のごとき時局非常の際には然りとするからである

おそらく時局による環境の變化に伴ひ今後の社業の進運に必要な部分だけは職制改正が行はれるだらう

さの下馬評がしきりに本社の廊下に聞かれる所以である

◇

この建前の下に當然、大改革が行はるべしと期待されてゐるのに鐵道部がある、鐵道部は近く世帯が大いに膨脹することに順應する新職制が必要なわけであるが、これは外部と極めて密接な關係がありその大本が決定せぬと確定しがたき點がある、尤も大體の眼目は今年の春既に決定してゐるのだが、決定しながらも内田總裁の治世を通じて遂に實現しなかつたゞけデリケ

局その他を合體して一部を成せんとするものである

◇

これらの經調改制論の論據の主なものは經濟調査會は今年一月に組織されて以來着々業績が進み漸次實行機關たる形態をも備へんとしてゐること、經調の幹部はもとより調査員らも調査の進行につれて漸次會内に固定するにいたつたこと等の積極論から、軍の特務部が充實したから經調は不要だらう、他の箇所と重複して屋上屋を架した嫌があるから同一性質のものと一にすべきである等の消極論などまである、しかし林新總裁の學究的立場より調査研究に力を注ぐことが豫想されるに至り、經調や技術局を中心として一大調査研究立案の機關が創り上げられるのではないかとの豫想論も出るに至つた

◇

しかしこの議論に對しては社内に激しい反對論があることを特記せねばならぬ、それは經濟調査會の本質論から出發するもので同會は滿洲全體の經濟事情の根本的研究調査立案のために設けられたもので、軍の諮問に應ずるものである、從つて特殊の使命と目的を有するからそれに應ずる特殊の組織が必要であるといふにある、具體的にいへば經濟調査會は現在のごとき總裁直屬の特殊機關として、軍と滿鐵の連絡に當るべきでそれ自身が部になることは勿論、常業を有する他の部分と絶對に一緒になつて部などに形成すべきでないといふにある

◇

一方、經濟調査會の問題には軍との關係も顧慮されねばならぬ軍の特務部に有數の專門家が入つたが從來の關係上、又、スタッフのない關係上どうしても經調とは密接な間柄を保持せねばならぬ、又軍も經調の功績を高價に買つて、武藤全權や小磯參謀長の來任の途次、途中新聞記者に對し屢々經濟問題については滿鐵經濟調査會と連絡をとるべきことを談つてゐる、元來が軍と相談づくで出來た機關だけにいよ〳〵改制するとなればその方面との打合せを要することになるべく、經濟調査會の處置は今次職制問題中にて最も興味ある部分である

林滿鐵總裁 十四日東京發

【東京特電七日發】林滿鐵總裁は七日正午日本橋駿河町正金銀行樓上に催された滿永會に出席金融關係者十數名と午餐を共にしつゝ時局問題に關し懇談散會後丸ビル滿鐵支社に出勤し池田政時氏、大倉公望男等と會見更に社務を見て四時歸宅した、なほ總裁は故障なき限り十四日東京發十五日神戸發うらる丸にて歸任の豫定であると

數日の時間の問題に過ぎぬと觀測してゐる

大連における 武藤全權
滿鐵その他を訪問

駐滿特命全權大使武藤信義大將並に關東軍參謀長小磯國昭中將は公式に大連を訪ふべく八日午前九時五分志波副官並に鹽原關東長官秘書官、松崎經理課長、奉天憲兵隊附松浦憲兵大尉、久下沼旅順署長等隨行し旅順關東長官々邸を出發旅大道路を滑く訪のふ秋風をきいてドライヴしつゝ午前十時大連神社に到着した

全權一行を迎へた大連神社では水野宮司代理原本神職神前に誘導、森神職恭しく修祓を行ひ續いて武藤大將は無言の中に大命を奉じて大任につく堅き覺悟と決意を秘めて新任の奉告をなし玉串を奉奠するや奉告の式を終つて中央公園の忠靈塔に參拜する、小川市長は途中に全權一行を迎ふ、忠烈英靈永へに眠る忠靈塔下に立つた武藤全權並びに小磯參謀長の眼にも嘗つて知る日露の役を追想し、近くは北滿の曠野に護國の鬼と化した勇士の俤を偲ぶ武人の涙を見る、森嚴なる塔下に玉串を獻じて全權一行は再び自動車をかつて官民送迎裡に滿鐵本社を訪問し八田副總裁以下各理事等に面接、午前十一時滿鐵を出て關東倉庫に赴いた

同所二階貴賓室には加藤航空官、田村運輸部出張所長その他在連陸軍幹部の伺候挨拶を受け倉庫長土三等主計正より狀況報告を受くることしばし質疑應答あり、その間小磯參謀長は大連憲兵分隊にて分隊長代理要曹長の報告を受け檢閲を行つたが次いで正午滿洲館に於ける滿鐵の招待午餐會に臨席し歡談をつくし午後二時大連ヤマトホテルに入つた、なほ武藤全權は午後二時半よりヤマトホテルにおいて在連の外國使臣領事等に會見し駐滿全權就任の挨拶を述べ休息、午後六時よりヤマトホテル大食堂に在連官民代表者を招き全權就任披露の宴を張る豫定である

人事

▲吉田伊三郎氏（國際聯盟調査員參與員大使）八日出帆うらる丸で離連
▲木村勇祐氏（書記生）同上
▲中澤泰助氏（書記生）同上
▲柳井恒夫氏（亞細局第三課長）同上
▲上石丸甫氏（東邦時論社長）同上
▲西一雄氏（正金銀行大連支店支配人）十日開催同行總合出席の爲同上
▲西川國一氏（滿鮮經濟社長）大連醫院に入院中の處八日退院
▲品川主計氏（滿洲國監察院監察部長）八日午前九時大連發赴任の途につく
▲憲眞氏（同上部長代理）同上
▲川村多實二氏（京大教授工博）同上奉天へ
▲栗屋秀夫氏（滿鐵地方課長）同上
▲清藤秋子女史（東洋婦人會理事）外一名八日午前十時中大連へ
▲三島通庸氏（日本少年團理事）八日入港はるぴん丸にて來連
▲日澤康次郎氏（滿蒙移民石川村建設實行會長）同上
▲杉村乙次郎氏（名古屋新聞總務理事）八日午前八時着連遼東ホテル投宿
▲宮部光利氏（遼河水上警察署長）同上
▲澤田佐市氏（ハルビン近澤洋行主）同上
▲齋藤良一氏（大倉組社員）八日うらる丸にて歸國
▲出雲彌助氏（天津旭東公司主）八日濟運丸にて天津へ
▲川村多實二氏（京大教授）八日午前九時發北行
▲山崎正武氏（京大教授）同上

ほんこん丸船客

【門司特電八日發】十日大連入港豫定のほんこん丸の主なる船客諸氏
航空大尉小川小二郎、同中尉近藤俊夫、中央新聞記者末岡辰夫、宗像金吾、宗像和吉、田子英吉、小澤太兵衛、木村友衛、田中濱子

蛇角

武勳赫々たる本庄將軍以下五將軍、けふ帝都に晴れの凱旋、に晴れに越すものなからん。慶祝々々。

武人としての譽これに越すものなし。

◇

功臣を犒はせらるゝ大御心の有難さ、勅語を賜つた本庄將軍の晴れがましさ、人臣榮譽の極致。

◇

それとこれは比較にならぬが、同じ凱旋のわがオリムピック選手、その晴れがましさも亦徹笑まれる。

◇

傳へらるるリツトン報告の内容日支双方の顔を立てるとあるが、見やうに依つては双方の顔を潰しても居る。

◇

排日態度を示したり、親日態度を示したり、一體どちらの羅文幹ががほんとうの羅文幹か。

◇

六マイナス二が五プラス一になつた、六大學リーグ戰復活、ファンには嬉しい便り。

滿蒙の戰慄（94）
直木三十五作
淺枝次朗畫

轉落（九ノ一）

どつかで、小銃の音がした。
（あゝ、銃聲が、聞える）
上東は、そう感じたが、その音が、外でしたのか、自分の頭の中でしたのかゞ、わからなかつた。
だあーん
だあーん
（あゝ、又した——）
上東は、そういふ音がしたが、何處で、何の爲にしたのか？——上東の眼には、ぼんやりと、酒場のネオンサインのかゞやきが、微笑してゐた。
（ちがふ——何か、外の音だ。娘が、笑つてゐるのに——）
ネオンサインの中で、麗子が、微笑してゐた。
（東京の眞中だ。あいつは、幸福に、くらしてゐる、俺は、死んでもいゝ）
上東は、死といふ事が、頭の隅に、ちらつくと同時に
（そうだ——こゝは、滿洲だ）
と、思つた時、又
だあーん
それから、つゞいて、烈しい銃聲が——
（あゝ、戰爭だ）
そうは、感じたが、もう、それに、危險を感じるやうに精神は働かなくなつてゐた。空腹と、疲勞と、暑さとに、すつかり、肉體を消耗させてしまつた上東は、發熱すると共に、高粱畑の中で、倒れてしまつた。
（いよ〳〵死ぬのだ）
と、頭の重い——腳の拔けそうなだるさを耐へながら
（俺のやうな輕率者が、滿洲には、もつと、もつと、必要なのだ。人が何と、揶揄そうとも、俺の志は、天が知つてゐる）
そんな事を考へてゐる内に、高粱畑が、東京の街になつたり、曠野になつたり、濠のやうに見えたり——そして、時々、正氣づくとしまふと、身體が、宙ずりにされてゐるやうに感じたり、頭をしめつけられるやうに、痛んだりしたが、それも、暫くすると、快よい眠りになつて——そして、その眠りの中に、いろ〳〵の幻影が——
だあーん
（戰爭——いや、ちがふ）
上東は、その音に、ちよつと、正氣ついては、すぐに、勤めてゐた會社の門が見えて、同僚が、泣き顔をしてゐたり——
（今に、滿洲へ行つて、俺が救つてやる）
そう思つて、その男の肩を叩くと、それは、書問の支那人であつて、振向いて、睨みつけるので
（睡眠め）
と、起上らうとしたが、身體の自由が、きかなかつた。
（睡眠の爲めに、殺されるのか）
全身で、無念さを感じると、だあ——ん
は、馬賊旗が、ちらつきした。上東は、憤激をした。
ひになつたり、滿のやうに見えたり——そして、時々、正氣つくさ
（いよ〳〵幻影が見えるやうになつた。もう駄目だ）
餓えのつらさも、咽喉のかわきも、もう感じなかつた。
（こんな泥水をのんでは——）
と、思ひながらも、かわきの爲に、一口のむと、もう、耐へられなくなつてがぶ〳〵とのんで——
（死んでもいゝ）
と、思ひながら、かわきが止まると
（何んとかして、逃れて——）
それから、何う歩いたか、何うさまよつたか——いくら行つても高粱と、赤土の原野ばかりであつた。
そして、夜に入つて、發熱して

けさ東京驛頭の感激 萬歳歡呼の大嵐
凱旋五將軍の入京に 續くオリムピック軍

【東京特電八日發】けふ九月八日、滿洲事變の前後を通じ智仁勇の盛名を恣まゝにした前關東軍司令官本庄繁中將一行とオリムピック水の爭霸に世界の巨鯨を屠つて日本王國を現出した吾等の水の巨將總軍と馬術競技に優勝し大會有終の美を納め得た光輝ある選手團が相ついで凱旋入京し東京驛頭は未曾有の混雜裡に日本の意義深き情景を展描し更に感激を新にした、既にして入京の前日箱根に一泊し英氣を養つた滿洲の父本庄中將は森、吉岡兩中將、村井少將、石原大佐、片倉、住友兩副官を從へて午前八時六分國府津發前部より四輛目の一等特別列車に納まり途中驛で乘り込んだ二宮少將、恒吉大佐、和知少佐、小松大尉を加へて總勢十一名、これぞ滿洲事變當時の關東軍首腦部が劍光を連られて午前九時四十分威風凛々に堂々東京驛に到着した、凱旋將軍は群衆の叫ぶ萬歳聲裡に行幸道路をかつぐ〵綸卷の如く參内した、本庄將軍を迎へて間もなくその感激のさゝめきの消えやらぬ内にオリムピック第二次凱旋列車は午前十一時三十分全然變つた雰圍氣の内に東京驛第三ホームに飛び込んで來た、忽ち上る歡呼、東京驛は再び萬歳の聲に埋まつた

世界の霸權を翳し わが優勝選手歸る
けふ水上、馬術兩軍が 晴れの帝都入

【東京八日發】全世界の水上の霸權を遂げた我水上チーム五十名と大陸碌優勝の榮譽を擔つた馬術選手七名を乘せた秩父丸は八日午前九時四十分戰場のやうな歡迎騷ぎに迎へられて橫濱上陸十一時發オリムピック特別列車で東京に向つた、この日東京驛頭は我精鋭を迎へんものと黒山の人垣を作り午前十一時半日章旗と五輪のオリムピック旗を交叉した列車が轟然と構内に辷り込んだ、秩父宮殿下御下賜の日章旗を捧持した高石主將先づホームに降り立ち宮崎、北村、牧野等後からぞく〵と姿を現はし一方バロン西等馬術選手一行も握手攻めに遭ひ晴れの凱旋に相應はしい光景を呈した、水上選手は隊伍を整へ嵐の如き拍手に迎へられつゝ二重橋前に到り萬歳三唱、續いて十五分遲れ馬術選手一行は馬上凛々しく二重橋前に到り遙拜明治神宮に奉告終り午後一時東京會館の歡迎會に出席文相の感謝狀を授與された後チーム解散式を行つた

李海靑軍 安達逆襲
哈市から救援

【ハルビン特電七日發】六日朝一旦潰走した李海靑軍は六日午後一時半陣容を整へて再び安達逆襲し諸住枝隊は夜を徹して應戰、戰鬪今猶繼續しわが死傷十數名にのぼつてゐる、急報に依り六日午後三時ハルビンを發した裝甲列車は途中二個所線路の破壞個所を修理し延燒しつゝある木橋をそのまゝ通過し七日朝二時四十分安達に到着諸住枝隊と連絡を取り應戰中である、なほ七日朝九時飛行隊の報告によれば安達は目下我市街戰を行ひつゝありチチハルよりも一部隊が救援の爲め急行した

秋の夜の螢狩

冷風が立ちそめた今日此頃、大連では螢の出盛りである、老虎灘、初音町共同墓地、龍王塘附近では毎夜秋の夜長を美しく色どつてゐる、滿洲の螢は内地の源氏螢と全然異り、體もずつと大きく平べつたい、頭は赤ちやけてゐるが脚には翅がなくて飛ぶことは出來ない、秋螢といつて新鮮、蒼海に多い螢で、體が大いだけに青白い提灯も大きく涼しげに見えて秋の夜にふさはしい點物を點出してゐる【寫眞はゆふべ老虎灘街道で】

徐寶珍戰死

【チチハル特電七日發】黑龍江省軍第四旅長徐寶珍は六日午前五時訥河縣城にて四千の兵匪に包圍され午前十一時までよく縣城を持ちこたへたが遂に敵彈のために斃れ同三十分戰死した、訥河第四旅軍は范參謀これを率ゐ南方西河南屯方面に退却し訥河縣城は兵匪のため占領された、徐寶珍戰死の報を聞き張警備司令を訪へば啞然として語る

旅長はさきに七月九日小泉部隊に降伏してより江省軍第一の武將として赫々たる武勳を立てゝ居つたが實に滿洲國のため殘念に思はれます

李海靑戰死

匪賊の頭目李海靑は三日安達の南方三十支里の地點で我討伐隊の彈丸に當り戰死した【奉天發】

日滿軍協力し 各方面捜査
營口の英人拉致事件

英國領事の依賴により營口警察署では前田警部補以下巡查五名に機關銃を携帶せしめ滿洲國水上警察の砲艦に乘込み海岸一帶の逃走路を警戒し牛家屯公安隊は營口大石橋間の逃走路を防ぎ士殿忠軍は騎兵の一部隊を二道溝に步兵の一部隊を四道溝に急派し賊の捜査に努めて居るがその行方を知るに至らぬ、脱出した亞細亞石油會社副支配人アスキントッシュ氏の談によれば賊は鐵道線路を越えて東北方に逃走せるもの〵ごとく捜索隊はこの方面に主力を注いで居る、普濟醫院長フイリップ氏の家庭はまだうら若い唯一人の愛嬢が暴虐な匪賊に拉去されたのでその行方を案じて非嘆の淚にくれてゐる【營口電話】

七里溝附近 出沒か
自衛團と交戰

滿鐵入電によれば七日午前十時ごろ七里溝附近に二十數名の匪賊現はれ同地の自衛團と交戰したが右自衛團員の馳せる情報によれば外人を人質としてゐたとの事で恐らく同日朝アジア石油會社員ら二名を拉去した賊團と見られてゐる

けさ二葉町質屋に 怪盜怪火事件
犯人は誰?だ

八日明け方市内二葉町五六番地若狹屋質店こと深澤幸一方の質物倉庫に怪漢忍び入り、現金百餘圓と貴金屬約百點、時價千圓以上に達する質物を窃取したうへ犯跡を晦まさんがため格納中の衣類に揮發油三瓶とアルコール二瓶をふりかけて放火し裏手窓から逃走した怪事件があつたのを八日午前六時十五分ごろ妻女ナオジ(四六)が起床、倉庫内より濛々と煙を吐いてゐるを發見、大騷ぎとなり家内總出で消止め大事に至らなかつた、急報に接し大連署では刑事招集を行ひ現場の檢證と同時に主人深澤幸一(四二)妻女ナオジ(四六)長女直江(一八)及び店員秋山某(二五)を召喚嚴重取調べてゐるが目下のところ犯人は内部にありとの有力な反證が擧げられて居り、主人深澤の昨夜來の行動及び犯行現場の模樣は全く疑問符に包まれ事件は探偵的興味を彌がうへに煽り立てゝゐる

また侵入した窓や油瓶に就き大連署鑑識係で指紋の點出に努めたが手袋の跡が浮び出たのみで犯行は極めて用意周到に行はれてゐる、なほ不審の點は犯人が内部を物色する際使用したローソクのしたゝりが深澤等の起居してゐる部屋に接した板の間まで落ちて消えてゐる點などは疑問を生んで近ごろ珍らしい怪事件とされてゐる

謎を殘した 奇怪極まる犯行
探偵眼はどう光るか

怪漢が忍び入つたと見られる質物倉庫橫手の窓には鐵棒六本の觀音扉と硝子戸及網戸との三重窓でしかもその窓下に至るには二、三十戸の軒下を通りクネ〵曲つた幅一尺位の小路を通らねばならず小路の中間には南京錠と掛金によつて嚴重なドアーがついてゐて容易に外部からの侵入を防いでゐる

然るに賊は容易に窓下に至り鐵棒を取外して硝子窓を破つて倉庫内に忍入りローソクをつけて内部を物色をしてゐるが不審な事には現金百餘圓は封筒に入れて着類と着類との中間に挾んであつて主人以外に何人も判ることが出來ぬのを易々と窃取してあり貴金屬百餘點も内部を少しも荒らさず窃取してゐる點は内部の事情を熟知してゐたものゝ所爲と見られる

殊に犯人が犯跡を晦まさんが爲め揮發油三瓶とアルコール二瓶を衣類にふりかけ火を放つて逃走したのに窓の鐵棒はキチンとはめて元通り戸締りをしてゐるが果してこんな餘裕があつたか、又揮發油及びアルコール瓶三個は深澤方の隣家に捨てゝあり二個は小路に捨てゝあつたが放火した犯人が何故に空瓶の始末をして逃走したか

待合にゐた 疑問のアリバイ
揮發油の買主は誰か

大連署司法係では犯人は内部にありとの見込みの下に捜査を續け放火に使用した揮發油及びアルコールを昨夜來購入したものあるや否やに就き當内藥店を片ッ端から取調べた結果、昨夜十時ごろ三十歲前後の霜降り洋服を着た男が某藥店で揮發油三本と他の藥店でアルコール二本を購入してをり、その風體人相は深澤に酷似してゐるので深澤の昨夜の行動に關し調査を進めてゐる、同人の供述によれば昨夜七時ごろ講會にゆくとて外出、友人と共に連鎖街方面を廻り、十時ごろ一人で美濃町待合「きぬた」に至り藝妓二名を揚げて散財してゐるところへ妻女が迎へに來て一緒に歸宅し就寢したもので、揮發油を購入した時間には待合「きぬた」に登樓してゐた時間と符合してゐるも同人のアリバイに就いては引續き取調中

古着屋時代に 保險金一萬圓

疑惑に包まれてゐる若狹屋は大正十三年市内日陰町で古着屋を營んでゐるころ火災を起し當時不審火として騷がれたが結局保險金一萬圓を取つて現在の場所に質屋業を開業したもので現在保險加入金は質物に六千圓(大連火災加入)家屋に三千圓(福昌火災加入)で家計は窮迫をつげてならぬ模樣である

一等當籤は 三萬元
滿洲國の彩票

滿洲水災救濟資金に充當すべく滿洲國財政部で彩票を發行することは既報の如くであるが愈々十月十五日を以て發行を開始することゝなつた、發行總額は十萬元乃至五十萬元で向ふ一ケ年毎月一回の割合で繼續するものであるが政府では大體發行總額の五割見當を利益と見て居り本彩票は絶對に他に流通せしめぬ方針である、彩票は二十錢の券を五枚綴りとし一元を單位として居り一等當籤は三萬元見當であると【新京電話】

宗谷丸が滿洲國の豆軍艦に

元滿鐵小蒸汽宗谷丸は滿洲國に身賣して奉天漁業商船保護總司所屬となり柴安號と名前を變へ砲艦に改造されたが、八日早朝安東より來航、滿洲國の國旗を掲げ大砲を備付け天晴れな豆軍艦ぶりで入港したが九日朝營口に廻航すると【寫眞は埠頭で】

早大野球部 リーグ復歸決る
双方白紙で握手解決

【東京八日發】早大野球部の復歸問題に就いて東京運動記者俱樂部では八月二十九日六大學先輩諸氏の參集を求め懇談の結果、記者俱樂部にては更に三十日關係六大學の主將及びマネジャーに圓滿解決を希望協議の結果

一、双方共に一切の條件を附せず現狀により白紙にて握手する事
一、各校先輩はそれ〵〵關係側の意向を纏める
一、理事會歸合會で異議無き場合卽時聯盟代表者と早大野球部代表者は會見の上双方挨拶を交換する

この三條に亘る具體的解決案を得七日夜丸の内東京會館に東京大學野球部聯盟理事評議員聯合懇談會を開き協議の結果、圓滿解決をみるに至つた、茲に早大脫退以來半ケ年に亘る感情は全く一掃され今秋のリーグ戰から早大は各大學と戰ひを交へる事となつた

間島を候補地に 石川村建設
林聯隊長の遺志から

上海に出征名譽の戰死を遂げた故林第八聯隊長の素志を貫ぬき滿洲に新しき石川村を建設するため滿蒙移民石川村建設實行會長日澤簡次郎中佐は石川村の場所の決定、在滿先輩の意見聽取に、八日入港はるびん丸で來滿したが、同中佐は永らく守備隊附として長春、吉林、奉天にあつたもので滿洲には馴染深い人である、船中語る

この計畫は故林聯隊長が昨年八月、金澤に來られて滿洲に武裝移民をやつてはと云ふ事になり自分は現役を退き專らその方面に活躍中、林閣下は上海で歸らぬ人となられた、自分としては一度は斷念しようと思つたが閣下の意志をつぎ二百名を集めた

この中には上海に出動した者が四十七名ゐる、幹部には全部私が訓練した特務曹長を選んだ、今のところ豫定地としては間島を選んでゐると云ふのは將來君川縣と間島方面とは最も重要な關係になると思つたからだ

傷害は狂言

六日午後九時ごろ市內彌生ケ池附近でギャングもどきの暴行を加へた市外王家屯居住李殿高につき大連署で取調べの結果、右は被害者王士修と李殿高とが口論し王は負けた口惜しさに自分で頭を割り虚僞の訴へをしたことが判明、犯人とされた李は放還され被害者だつた王が留置場へ

引越荷物中に 阿片二萬圓
旅順二中から奈良に轉任の 梅講師を門司で檢擧

【門司特電八日發】大連より今朝門司入港のあめりか丸船客奈良天理外國語學校教師梅鈞(三一)は旅順よりの引越荷物の中に阿片二萬圓程を隱匿密輸を計つてゐるのを門司稅關で發見取調べられた梅鈞は旅順市高崎町十三の二に居住し關東廳外事課に永年奉職してゐたが去る昭和五年八月に職を辭めその後本年四月迄旅順第二中學校に教師を勤め四月後奈良天理教外國語學校講師となり奈良に赴いてゐたところ八月末家族を引つれるべく自宅へ戻り九月三日附にて旅順民政署に對し引越荷物として衣類のみを容れた錦盃五個木箱五個纏括り四個、柳行李一個本箱十一個計二十六個を屆出で大阪市西區本田三番地乾生棧宛に送り病身の妻梅肇孟賢を殘し六日あめりか丸に便乘したもので梅を知る某氏の語るところによれば妻女梅肇孟賢は阿片飮用者であるが梅鈞は大阪川口に王某と云ふ金持の知人ありこれより阿片を自由にされるらしく妻女のため所持して居たとは思はれないと

聯盟調査團 通過困難
西部線の水害

東支西部線の水害狀況につき八日滿鐵に入つた情報によれば對靑山廟窰子間九一七キロの水害不通ケ所は區間約六米で普通ケ所は丸太サンドルを組み兩側にバラスを打込んでレールを敷きその通過をはかつてゐるがバラスは水に浸され二日辛ふじてサンドルはくずされて不通となつた、安達附近の線路兩側は廣大な池となつて線路々盤は軟弱となりまた匪賊の出沒も多く數ケ所の線路が破壞されてゐる、チチハル、フラエルヂ間の復舊は依然進捗せず船車連絡によつてゐるがフラエルヂには反滿軍が居るとの風評がある從つて聯盟調査團一行の西部線通過は結局困難と見られてゐる

選拔野球の 組合せ
けふ抽籤決定

大連新聞社主催の第三回全滿選拔野球大會は來る十日より三日間大連滿俱球場に於て舉行するが八日正午より大連新聞社樓上に於て抽籤の結果組合せ左の如く決定した

第一日(十日)
▲入場式 正午
▲大連實業對全奉天、零時三十分
▲大連滿俱對全長春、三時

第二日(十一日)
▲全撫順對實業奉天戰勝者、零時三十分
▲全安東對滿俱長春戰勝者、三時

第三日(十二日)
▲優勝戰、三時

三島子爵來る

日本少年團理事三島章道子は滿洲國鄭孝胥氏の懇請により新たに滿洲國少年團創設のためこれが肝煎役として八日入港はるびん丸で來連した

姫路市議歡迎

姫路市々會議員一行十名は十日入港の香港丸で來連、滿洲各地の第十師團駐屯軍を慰問に赴く筈であるが、一行の來連を機に姫路市およびその近鄕の出身者一同は十一日午後六時から連鎖街扶桑仙館で歡迎宴を開く、出席者は大連市但馬町淺野松三氏(電話八九五五)宛に申込まれたいと

天氣予報 九日

南東の風(曇)時々晴 但し所により驟雨

各地溫度

	八日午前十一時	昨日最高
旅順	二六・一	二六・九
大連	二一・七	二六・二
營口	二四・七	二六・八
奉天	二五・三	二八・五
長春	二五・五	二八・二

滿潮(午前四時十分 午後四時十五分)
干潮(午前十一時 午後十時四十分)

けふの小洋相場(正午) 金百圓に付 一二三圓六五錢

國難日本刀 (88)

高桑義生作　京極佳夕畫

犠牲者(十二)

町では、三人の重大犯人が、奉行所に捕はれたといふ噂、更に小藝家のお島が連累者としてあげられた話——。

それでなくても、町ぢうわれ返る騷ぎなのに、果然女が、それも花街で名を知られた妓が、同類だつたといふ新事實は、まさに好奇心百パアセントだ。かんじんの事件そのものよりも、犯人が何者かといふ事よりも、むしろ、お島がそれにどの程度の關係があるか、この方がはるかに重大な問題なので——。

たゞの客と藝者、お島は犯人の席によばれただけだといふ者、いや、もつとふかい關係がなくてはならない、犯人はお島の情夫であらう、等、等……。

今日のやうに、新聞が眞相を知らせてくれない。巷の噂が噂を生み、そのうちに、特にわけ知りといふ者があつて、主要な部分をつかんで、ざつと眞相に近いものを報告する。

お島は、柿崎辨天の堂守音作の娘で、親子で犯人をかくまひ、おまけに毎日柿崎まで出かけて行つてその面倒を見た、つまり——首謀者は二人で、お島親子はその巻きぞへを食つたものだといふ事——

「だからさ。かくまふからには、事情がなくちやなるまい。議論も噂に、見ず知らずの人間の面倒は見ないだらう」

さすがさすが穿鑿が入る。

お島が弓之助に救はれた事までは、知る者がない。わけ知りは、ほかで仇をとる。

「では、首謀者は何者か、何をしたのか、知つてゐなさるか?」

「知らなくつて……お島の色男だらう。そいつが露事をはたらいたんだらう」

「なるほど、こいつあ好い」

「負け惜みはよせ。御法度の、異國へ渡らうといふのだ。沖の黒船に漕ぎ寄せて、是非とも彼國へ連れて行つてくれ——といふんだ。そころで、すつぱり斷られたあげくの果に、上役人に密告したからたまらない。すぐさま御用……」

「フッム、やつぱり彼國の野郎は人傑がれえな」

「黒船に乗り込んだら、なんだつてまた彼國の大將の首を取つて來ないのだ。かなはぬまでもやつて見や、すばらしい名譽ぢやないか今頃牢屋で、もつそう飯を食つてるより、どんなにましか知れやあしれえ」

「それで、二人とも江戸者だ。一人は侍で、一人はその下男だらうといふ事だ。まだ〳〵因縁ばなしがある。三人がつかまつたのは、柿崎で山の一軒家といはれてゐる住めばきつと祟りがあるといふ曰くつきの代物だ。その家は、もと音作がさかんな時分に建てたもので、もとは柿崎でも相當の網元だつたといふ事、その家を建ててから、急に落ち目になつて、とう〳〵寺守風情になりさがつたのだといふ話だ。代々祟りがつゞくので、あかずの家になつてゐたのを、建てた當人が、人もあらうにそんな大罪人をかくまつて、親子共謀議をするといふのも、恐ろしい因縁だ。その騷ぎに、家は火を出して焼けてしまつた。わたしは見物に出かけたが、お役人がきびしくて、近寄ることも出來なかつた……」

不吉の家の祟りは、立派に實害されたわけだ。

「お島親子はどうなるだらうな?」

「さあ、異國へ渡る罪は死罪ときまつたもの、企てだけでもおなじ事だから、二人は死罪に間違ひないが、お島親子はどうなるかな? 御吟味の模樣だが、時節がら、終身牢はのがれられまいて」

さ、わけ知りはいつた。三代將軍家光の鎖國令は、全日本の運命を左右した大問題だが、個人にとつてもまた然り——。

今夜の切符 賣切れ 忽ち滿員

世界提琴界の巨匠ヂンバリスト氏演奏會は今夜七時半から協和會館にて大連滿鐵社員倶樂部滿鐵音樂會主催本社後援で開催するが、會員券は本日午前九時から社員倶樂部事務所で前賣と共に座席券と交換したが、一時間餘で忽ち賣切れたので今夜は會場入口にて發賣せぬことになつた

ネロ映畫M ラング監督作品 常盤座上映

一九二九年から約二年間に亘つて全ベルリンの市民を震駭せしめた殺人淫虐者の實話を根底として作られたのがこのMである、鬼才フリッツ・ラングがその全能力を注いだ映畫といはれてゐる、フリッツ・ラングはその巧な話術を完全に發揮してゐる、格別各場面にとりたてゝ云ふ程の新奇さはないが終始見るものを引きつける力を持つてゐる、これはラングの巧な話術によるものである、殺人犯人が全然不明で市民は戦慄する、これはたゞ一老人の「犯人は在であるかも知れない」といふ言葉で現はされてゐる

殊に面白いのは賊團の法廷である、盗人達は犯人に「貴様に生存權などあるか」と叫ぶ、と犯人は「君達は意識して犯罪を犯す、だが僕は自分のしてゐることが全然わからないのだ」と變質者の悲痛な叫びを上げる、盗人の中から辯護士が出る、この言葉が又振つてゐる「彼を警官の手にわたして何になる、彼は醫者の手にわたすべきだ」と、一種のイデオロギーを持つた會話が巧みにかわされて行く、觀客は自然に興奮して行くだらう

囁話

けふから常盤座が獨乙ネロ映畫「M」寶館が富國キネマの第二週で「安政大獄」と「女性バラエテイ」▲また帝國館は「國士無双」と「時の氏神」の兩篇映畫で大衆興行▲明日からは映樂館が寛壽郎の「小笠壽岐守」を上映し十二日から帝國館が「嵐の中の處女」で果然各館の初秋映畫陣に活況

◇安政大獄◇ 富國キネマが羅門光三郎、結城重三郎、高木永二、武村新、尾上多見太郎、原駒子らのオールスターキャストで製作した時代劇特作品寫眞は原駒子の獄門お龍【寶館上映】

簡易保險貸付率は前年より概ね低下

遞信局は續て受付

昭和七年度内における簡易保險および郵便年金積立金の貸付事業範圍、貸付利率ならびに貸付方針は客月末遞信省内で開かれた第一回運用委員會で審議の結果、九月一日付を以て告示されたが之れを前年度に比すれば先づ第一に政府の

低金利 政策に順應する爲め從來年六分貸付の産業共同施設資金を年五分四厘に、また年六分二厘貸付の公立病院、水利事業、公設防火設備、道路、農村電氣事業、河川改修事業、港灣修築事業の七事業を何れも年六分に引下げ

たほか新に公營體育施設および公營共同墓地の二事業に對し年六分の貸付を認め、更に從來貸付事業たる農業倉庫を産業共同施設事業中に包含せしめ、自作農創設維持資金に對する

一世帶 當り最高四千圓の貸付を三千圓に引下げ小額産業資金および小口産業資金に對する貸付期間十年以内を五年以内に短縮した等がその主なる相違點で遞信局では右方針に依り前年通り申込の受付を開始するさ

滿鐵の機械農業

水田に決定

經營地は州外の適地

滿鐵の機械農業試驗案は水田か畑作かの問題で停頓してゐたが、その後の重役會議で當初の方針通り水田に施行することに決定したのでこれに要する經費二十萬圓を八年度事業豫算中に計上した

場所 は娘子關は水害の危險多きをもつてこれを放棄し州外東亞勸業關係土地で行ふこととなつたが、右機械水田の主任者たる佐藤信元氏は九日發赴奉、同會社と打合をなすこととなつた、佐藤氏は米國で農場經營者として著名だつたが、山本條太郎氏が總裁時代、滿洲に米國式大農法を應用する要あるを認めて招聘したものであるが、昭和五年事業着手間もなく洪水のために經營續行困難となり今日に及んだものである、しかし

當時 の農場員はなほ四名殘留して居るので、更に優秀な者を四、五名採用し約十名の農場員で二百四十五町歩の水田を機械のみで經營せんとするものであるなほ遼陽において着手せんとする機械農場計畫について佐藤信元氏は左の如く語る

使用する機械は三十馬力無限軌道二十馬力車輛一、その他新に購入するもの一、合計五臺のトラクターを中心に、プラウ、デスクハロー、スパイキハロー、ドリル、バインダー、スレッシャー等です、耕起は乾畓法により播種までは畑と同樣にするから問題はありませんが除草と刈入れに機械を使用するのは最も困難でこれは漸次考案するつもりです、根本は米國の大農法ですがこれに拘泥せずに滿洲の事情に適應した新農法を編み出して邦農の滿洲進出に裨益したいと考へてゐます

八月中市場成績

銀高影響で好況

但市民の臺所には打撃

八月中に於ける市設中央卸賣市場の賣上高は點數一萬七千二百八十四點、金額十二萬一千七百三十三圓十二錢にして前月に比し點數二千三百七十二點、金額二萬六千四百五圓四十六錢を各増加してゐるこれは地物生産品が最盛期に入りて出廻り旺盛を極め、三萬四千餘圓の取引増加を示せるに基因せるものであつて、前年同期に比すれば點數一千三百三十三點を減じた

金額 は却つて三萬二千四百三十二圓十二錢を増加してゐるが、これ銀價の奔騰により相場は一般に好調を示し、第一部に於ける玉葱の出荷急増等によりて一萬二千餘圓、地物の單價昂騰に因つて二萬四千餘圓を各増加したるに原因するものである、而して本月の商況を概觀すれば輸入品は夏枯時に遭遇して閑散に終りしも地場…

ドイツ極東貿易

著しい不振

日支兩國輸出四割減

昨年度二十九億マルクといふ驚異的出超を示して世界第一の出超國となつたドイツも、本年になつてからは各國の輸入制限の爲に輸出は遞だ芳ばしくない、そこで自國も積極的に輸入を防遏し上半期は輸出入共、昨年同期に比し三割七分減となつた

	輸出	輸入
	百萬マルク	百萬マルク
本年上半期	二、九八六	二、三八七
昨年同期	四、九八六	三、八〇六

然らば對アジア輸出はどうかといふに――この總輸出額の一割にも及ばぬものであるが――これ亦他の市場と同樣の萎縮振りである

◇

先づ日本からの輸入を見るに、その對日輸出に較べて約五分の一に過ぎない少額であるが、本年上半期の數量は二割一分減である、又價格は商品値下りの爲め四割一分減の九百十六萬三千マルクに…

滿洲新投資使途

社債千萬圓

東拓新事業計畫進捗

【東京八日發】東拓の外債政府の肩替りは來る通常議會までには大藏省で具體化を見る見込がついたので、滿洲における新事業投資なる計畫で、之に對する新資金調達を今回山一、共同、野村、藤本の證券シンジケート取扱ひで行ふ事となり近く社債一千萬圓を發行するに決定し目下大藏省に申請中である

銀高が齎らして

電車乘客の増加

郊外バスも同樣好況

最近銀の奔騰が各方面に齎した影響は相當注目すべきものであるが、取分け電車とバスに支那人乘客の激增したことは一段目立つものがある、卽ち支那人の立場からすれば銀の昂騰は當然電車賃の非常な格安を來せる譯で從つてこの頃は勞工車をはじめ一、二號系統及郊外バス等に著るしき支那人乘客の激增を見るに至つた、左表によればこの間の狀態が如實に覗はれる

▲電車

	乘車人員	收入料金
	人	圓
本年八月	二、四五七、六九九	一〇七、四三八
前年同期	二、三三八、一七一	九二、六九九
差引増	一一九、四八八	一五、三五九

▲バス

本年八月	三九、三八〇	三九、一八八
前年同期	二四、六七七	三〇、八〇六
差引増	一四、七〇三	八、三八二

卽ち電車に於ては乘客五分九厘、收入一割七分、バスに於て乘客二割一分、收入二割九分の增加を示して居る

各地卸賣物價

關東廳調査

奉天 奉天に於ける昭和七年八月分の卸賣物價を重要商品四十種に付き調査するに其の概要次の如し

▲前月に比し二分九厘騰貴▲前年同月に比し一割二分六厘騰貴▲昭和五年一月に比し指數八七五卽ち一割二分五厘下落▲昭和六年十二月に比し指數一一二、六卽ち一割二分六厘騰貴

前月に比し騰落したる品目を示せば次の如し（保合二十二種）

▲騰貴十四種…麥粉紅三井（二割九分二厘）麥粉綠天官（二割四分一厘）石油美孚印（二割三分一厘）小袖綿（一割六分七厘）氷砂糖（一割〇分八厘）醬油龜甲萬（九分一厘）淸酒白鶴（七分七厘）角砂糖（七分一厘）柚角紅松（六分七厘）ガソリン（六分三厘）亞鉛引波板（五分三厘）白米無檢査一等（一分四厘）白米檢査一等（一分七厘）白砂糖（一分五厘）▲下落四種…鰹節薩摩（八分七厘）塗料（七分一厘）疊表（五分六厘）半紙（四分三厘）

尚類別に依る指數を示せば次の如し（前月、前年同月一〇〇）

安東 安東に於ける昭和七年八月分の卸賣物價を重要商品三十九種に付調査するに其の概要次の如し

▲前月に比し四分三厘騰貴▲前年同月に比し一割五分七厘騰貴

大連金融組合

八月中成績

大連金融組合に於ける八月中の業績を見るに左の如し

貿易の好轉により

財界樂觀說擡頭

喜ぶべき現象と日銀總裁いふ

【東京七日發】土方日銀總裁曰く爲替相場は最近に至り稍見直して來たのみならず、輸出貿易增進と爲替差金の關係によつて生ずる貿易外受取勘定の增加からみて樂觀說が擡頭した事は注目に値するさ思ふ、樂觀說が擡頭して與れれば人氣的に好影響を齎すから今度爲替は從來とは異つた推移を示すかも知れない、物價は最近各國共昂騰を示してゐるが我國の物價が單り激しく騰貴する事は好しくない

新建國記念計畫

滿電の街燈擴張

町內會と寄々交涉開始

滿電の滿洲國建國記念街燈擴張計畫は既報の如く重役會に上され審議中であつたが、五日の重役會で愈々正式に決裁を得たので、電燈課では愈々各町內會と交涉を開始擴張運動に取かゝることゝなつた

第一期 計畫として大連は大山通、信濃町市場前、連鎖街電車通、第二期工事として浪速町一丁目、西通、三河町を目標に進み奉天に於ては靑葉町、千代田通、新京は未だ都市計畫正式に決定を見ざるため未決定で差しあたり大連、奉天に主力を注ぐことに決定

故山に歸臥する

田中喜介氏

書畫をよくし淡々水の如き生活

◇「あれもよし、これもよし」と何事にも無理をするを好まず淡々水の如き性格を讃えられてゐた前豆信專務田中喜介氏は今回一身上の都合により、來る十四日出帆のうすりい丸にて郷里山口縣岩國へ引揚げることになつた

◇…大連民政署長、大連取引所長、豆信專務に歷任したことによつても大連否滿洲は、氏にとつて第二の故鄕ともいふべきであり、それだけ大連人士にとつては因緣淺からぬものがある、人も知る如く氏は家庭的に惠まれなかつた、今や老髮日に霜を加ふるの時、老の身を故山に寄せ而も子女の教育に當られねばならない、離連に際して の氏の姿は孤影一人の淋しさを誘ふの感がある。

◇…氏は送別に際して應へた挨拶の中に「新興の氣運漲れる滿洲を離れて、暗雲低迷の感ある內地に老後を養ふことは一種の不安がないでもないが、日滿の關係愈々重要性を加へてきた今日、內地の人に幾分なりとも滿蒙に對する認識を深からしむることが出來れば幸である」と述べた、寔に

◇…田中氏の才幹を以てすれば積極的に何事かの地位を求めたならば、何等かの地位も得られたかも知れぬ、只自然に任せて何事にも無理をせぬ所に眞骨頂があり、高風が存するのである。

◇…會社重役の候補者もあるさ、さりながらソンジの重役が果して社會的に貢獻をなしてゐるか、寧ろ筆者はてよく後身を指導誘掖して、その氏が故山に歸つて、重要性を內地の人に認識させることの如何に有意義であるかと思ふものである。

商取引の活況で

手形交換高激增

これも銀奔騰の影響

朝鮮棉作好調

北滿行靑果

特定賃率適用

産業品評會

貔子窩で開催

津久井氏離連

十八日に延期

上伸歩調の紐育株式市場

市況

特産

買氣旺盛で大豆强調

株式

當市强保合

內地株小紛り

上海爲替情報

商品

綿糸も趯り

錢鈔

當市釘付

奧地市況

爲替相場

各地特産發送高

大連埠頭到着高

市場電報

（昭和三年八月二十五日　第三種郵便物認可）

國を擧げて扶掖せば 滿洲國の發展は必定

入京に際して 本庄將軍聲明

【東京八日發】本庄中將は着京に際し「同胞諸兄に寄す」と題し左の聲明書を發した

今般大命を拜し榻外の重任を解かれ本日御召に依り軍狀を伏奏致しましたが、畏くも優渥なる勅語を下賜せられ誠に感激措く能はずこれ一に同胞諸賢の御後援と麾下將兵の奮闘との結果でありまして共に其の慶を分ちたいと存じます、さるにても陣歿病死せる犠牲者不具廢疾となれる勇士或ひは遺族近親者に對して同情の念禁ずる能はず感慨轉切なるものがあります、わが帝國生命線の問題國運展開の大業たるの信念に發露せる熱烈なる輿論銃後の支持は常に軍の行動を容易ならしめ勇武なる將兵の忠魂義膽をいや增し逆匪に對し克くその光榮ある責務を自覺し以つて完爾として死に就かしめたのみならず更に在滿三千萬民衆に反影しましてその國家建設の偉業を促進助成致しました、滿洲國は今や順調の發達を遂げ王道建國の理想は着々その基礎を固めつゝある、素より前途には幾多の守成の難を豫測せられざるに非ず、就中治安恢復は皇軍の協力を要し產業開發は帝國の助成に俟つもの多く眞に日滿協和を念とし共存共榮を旨とし焦躁と短慮を愼み國を擧げ衆人一致善隣の誼を持ち扶掖したならば殷盛發展は期して俟つべきである、今や内外國歩艱難の秋に直面し上下一途牢固たる決意の下に一路邁進以つて諸般の難業に耐へ且つは昭和日本並びに日本國民に與へられたる天の一大試練と存ぜられまして克くこれを突破し得て始めて滿洲問題も完全に解決し得べく以つて國運を扶翼し國家更生の途を講じ得べきを確信す、在滿中並びに今次歸還に際し寄せられたる絶大の御懇情は元麾下將兵否全陸軍と共に感銘し茲に厚く御禮申し上げ一言御挨拶致す次第である

沿道に續く萬歳に 双眼に淚ぐむ將軍

本庄中將を途中に迎ふ

【東京特電八日發】武勳赫々たる本庄前關東軍司令官及びその幕僚晴れの凱旋は別項の如く未曾有の盛況を呈し東京驛は數十萬の朝野官民によつて埋められ空には歡迎機飛び地には萬歳の喊聲裡に本庄將軍一行は目出度く宮中に參内した、これよりさき箱根の富士屋に安らけき

一夜を過ごした將軍一行を出迎へるべく記者は國府津まで急行した、途中篠つく豪雨を見たが國府津驛に至れば天遽に晴れて驛頭に續々と集合し來る民衆數千に及んだ、在郷軍人、青年團、老若男女は音樂隊の奏する進行歌につれて早くも喊聲が擧がる、折柄一ケ年の勞苦にやゝ面やつれした

本庄將軍が森、吉岡兩中將、村井二宮神少將、石原大佐その他の幕僚を隨へて萬歳聲裡に特別列車に乘車した、時に八時六分、記者が凱旋の祝辭を述べれば本庄將軍はわざゝ有難う、君等も内地で大いに活動して呉れたれと莞爾とした、發車間際は數千の民衆が日の丸の旗を疾風の如く打ちふり

萬歳を連呼した時には將軍の双眼に露の淚が光つた、斯くて凱旋將軍を乘せた列車は勇ましく東上したが沿道各驛はいふに及ばず通過の線路際に小學生、農民、工場の男女職工その他何れも日の丸の旗を打ふつて熱誠に歡迎した、本庄將軍は車中宮中に持參すべき軍要書類を整査しつゝこの民衆の熱誠に對し一々起立して答禮をした、大船驛に至れば横濱の市長が正宗の銘酒を携へて歡迎の意を表し横濱驛頭三萬の市民が熱誠なる軍樂隊を中心に萬歳を連呼した時本庄將軍は如何にも感に堪へぬ如く

我決意を明示して 日支直接交渉勸告

有吉公使羅部長と會見

【南京七日發】有吉公使は七日朝南京着午後三時外交部で羅文幹と會見したが會見内容を確聞するに有吉公使は「政府は既定方針に基き滿洲國を承認せんとする今日支那に於て不法なる排日行爲を繼續せば日本は斷乎膺懲の決意ある」旨の態度を明示すると共に今後發生すべき日支問題は斷然日支直接交渉に據る外交本來の正軌關係に還元するの正當なる旨を勸告的に力說した、これに對し羅文幹も「多難な日支問題を一時も早く解決し度い、多年支那に勤務された有吉氏を支那公使に新任されたことは慶賀に堪へない」と答へ從來と打つて變つた親日態度を示してゐた

十一日中に 最後的折衝

【東京八日發】板垣少將は帝國政府の滿洲國承認並に善後處置に關する具體的指令を携へ八日午前七時羽田發飛行機で急遽歸任の途に就いたが、九日中に奉天に到着すべく十一日中武藤全權は溥儀執政と最後折衝を行ふが兩者意見合致の上は全權は政府に請訓する手筈になつて居る、政府は〇〇〇の欄

外相園公訪問

【東京八日發】内田外相は西園寺公に議會經過報告並に滿洲國承認に關する重要政務報告懇談のため本日午前十一時二十九分新橋發御殿場に赴いた

承認の時期は 内田外相談

【東京八日發】内田外相車中談

府定例本會議に正式御諮詢手續をとり回訓するが豫定通り進行せば〇〇〇〇に〇〇〇行さるべし

滿洲國承認の時機は大體諸君の想像してゐるのと大差あるまい承認事前に聯盟その他各國へ通告するかどうかは言明の限りでないがなるべく感情を害することは避けたい、日本の承認に引續いてロシアが承認するかどうかは外交上極めてデリケートで外務大臣として云ふ事柄でないがロシアの爲めには承認した方が利益だらう

外相の聲明は AKから放送

【東京八日發】滿洲國承認の最後的態度は來る〇〇日前後決定され

怪しき政局の機微

政黨は夫々勝手な胸算用をして 議會後に來るもの

【東京七日發】臨時議會閉幕後の政局は高橋藏相の葉山訪問で早くも内閣一部改造說が傳へられ現内閣の運命も明年度豫算編成期を控へて重大危機を孕んでゐるものと内外一般から觀測されてゐるが政界各方面に於ける現内閣の斷末魔に對する觀測及び政局今後の動向は時局豫算の施行終り滿洲國承認で一通りの仕事を終れば擧國内閣の仕事も一段落するので之を機會に總辭職すべきである若しこのまゝ延長せば明年度豫算の編成に當り閣内の統制益々亂れ當然の瓦解を招來すると見られ現内閣の運命は本月下旬最も重大視すべきだと傳へられ後繼内閣に關しても各方面の暗躍行はれ民政黨の一部は宇垣大將を擔ぎ政友會の一部と提携して平沼男の出廬を促さんとし政友會幹部は飽くまで憲政常道論で當然次期内閣は政友會に來ると確信しこの間國同の策動介在しその進出と共に政界の雲行頗る怪しきものがある

總會を見て 新解決案を發見

國民政府外交部觀測

【南京八日發】四日早朝委員の署名を完了した報告書内容に關し國民政府外交部では左の如く觀測してゐる

調査團としては滿洲國の獨立を承認することは勿論出來ずさりとて昨年九月十八日前の狀態に復歸せしむることは日本側が承服する筈なく結局報告書はどちら付かずで問題の實際解決に何等影響を及さざるべく又直接交渉を勸告するも日本は滿洲問題を除外し排日中心の日支問題解決を要求し居り斯くては支那は應ずる譯に行かず直接交渉は問題にならぬ、支那としては總會の結果を待ち新らしい解決案の進展を待つ外なし

吉田參與員 きのふ離連

國際聯盟調査委員一行に日本側參與員として外務省より派遣され引つゞき委員一行と行動を共にしてゐた吉田伊三郎大使はこの程クローデル佛委員、シユネー獨委員を見送り勞來連中であつたが八日出帆うらる丸で木村、中澤兩書記生

調査團陸路班 奉天を出發

聯盟調査委員クローデル、シユネー兩氏一行は八日午後三時三十五分發急行で橋本憲兵司令官、森島總領事代理、各國領事等多數の見送りを受けて北行した【奉天電話】

内地に上陸して以來到るところ皆かくの如く熱誠なる歡迎を受けて我々は衷心感謝感激に堪へない、これより上京して

參内の上陛下に軍狀奏上いたした上にゆつくり君等とも話したいがこの熱誠なる國民の歡迎を受けたことは滿洲事變において名譽の戰死、病死を遂げた忠勇なる將兵の英靈に報告するつもりである、本日無事に着京した、この機會に在滿同胞及び滿洲國中に對し厚く在滿中の御厚誼を謝し諸君の御健康を祈る次第である

るが、これと共に内田外相はこれを世界に聲明すべく外務省と放送協會打合せの結果右態度決定當夜講演放送時間を急變し内田外相自らマイクを通じこれを中外に聲明するに決した、なほエーケーでは右決定を祝するためその翌日頃滿洲國承認の夕べと題し滿洲國に因む記念放送をなす豫定である

人の和を保て

旅順の官民招待宴席上に於ける武藤全權挨拶

茲に親く在旅順の官民各位と相會しまして一席の歡を共にし些か所懷を披瀝するの機會を得ました事は私の最も欣快とする處であります

◇

仍て現下の大問題は申すまでもなく滿洲問題でありまして就中吾が祖國日本にありましては政治產業經濟思想等國家國民生活あらゆる部門は何れも滿洲事變を中心として各々その動向を示し何とかして急回轉を遂げんと焦慮しつゝあります事は周知の事實であります、また擧國一致の意見は日本建國以來の宿題たる大陸問題に對し今日に於いて最終解決を得んとするに存する事また言を要せざる程明かなる處であります、實に滿洲問題の解決は昭和の日本人が祖先に報じ後民に殘すべき一大使命であると確信するのであります、滿洲問題の解決は日滿協和の眞諦をあらゆる意味に顯現する滿洲國家の建設に依りまして今やその曙光を認められつゝあるのであります、然し乍ら眞に民族協和の樂土を東亞の一角に築きまして彼の虐政に惱める隣邦の民衆に地上にまた協和樂園ある事を自證せしめ先づ以て東亞諸民族に幸福を齎し遂には滿洲國が東亞民族倫理運動の一大礎石たるに至りまして茲に滿洲問題は始めて解決せられたといふべきであります

◇

即ち滿洲事變の解決は依然として今日以後の問題でありまして從つて現下の非常重大性を痛感してやまぬ次第であります、この重大時に方り恰も在滿機關統一機構組織せられまして不肖この民族的大倫理運動に應分の貢獻を爲し得る地位に立ちました事は誠に欣幸とする處であります然し乍ら熟々思ひますにこの偉業の前途は眞に多事多難であります、これを突破するの道は固よりその局に當るもの、善謀と勇斷とに俟たねばなりませぬが畢竟は滿洲國民の心からなる協和、朝野一致の努力即ち換言すれば渾然たる人の和をその根本とする事は極めて明瞭であります、顧みますれば日本朝野二十有餘年に亙り不用意や對滿熱意の不足または在滿機關の不統一等の原因に依りまして皇國の天業恢弘を阻むに至りましたのみならず東北民衆三千萬を暴虐なる軍閥の魔手に委するの結果となりました事はかへすがへすも殘念な次第であります

◇

今度滿洲に受けるに方りまして私の竊に思ふ處は實に小異を捨て大同につく處の渾然たる人の和を保ち遠く四海に雄飛すべき天空海濶の氣宇こそ現下民族的大運動を成功せしむる要素であることが事實であります

◇

關東州の地たるその歴史及び地理的に將又政治及び經濟その他あらゆる意味に於いて今や日滿協和提携の楔子たるべきものと考へるのであります、固より關東州今日の隆盛を致したる過去二十有餘年に亙る官民各位の御努力に對しましては眞に敬服の他なき次第でありますが特に將來に於きましては宜しく關東州の政治經濟その他の諸施設は悉く新滿洲開展の礎石たるべくまた關東州を擴大するもの即ち新滿洲たるの理想をもつて一致協力奮鬪するの堅き覺悟を持たねばならぬと確信する次第であります

◇

冀くば私は各位と共にこの民族倫理運動の前衞の地に立てる事を自覺し同心協力共に大業の完成に邁進致したいのであります、誠心誠意人事を盡さば時天佑自から下るべきは私共の信じて疑はざる處であります

武藤特命全權大使 各國領事と會見

きのふ新任の挨拶

八日午後滿鐵の滿洲館に於ける午餐會より大連ヤマトホテルに歸つた武藤全權は小磯參謀長の一行は休息する暇もなく午後二時半よりホテル二階貴賓室に於いて在連各國領事と會見駐滿特命全權大使として就任挨拶をなす處あつたが領事側はドイツ、デイルクス、米國トーマス、英國オウステインの各領事始めスエーデン名譽領事、オランダ名譽副領事たるウイニング、フィンランド名譽副領事パンシング、佛國領事々務官ブリネル、カナダ商務官サイクス氏等七名で露國領事メンニー氏は旅行中にて缺席したが武藤全權は小磯參謀長、鹽原、松崎各秘書官、竹内民政署長、高田關東廳囑託列席の上厳かな語調を以て

今度私が駐滿特命全權大使として就任致しまして今日皆樣に御目にかゝる光榮を得ましたことは誠に欣快とする處であります今後種々と御世話に相成ることゝ存じます、何卒よろしく御願ひ致します、茲に皆樣の祖國の御隆盛と皆樣の御健康を祝しま す

と挨拶をなし、次いで首席領事ドイツ、デイルクス氏は領事側を代表し

今日閣下の御來任を吾々は心より歡迎致し今此處に御目にかゝることを得まして光榮に存じて居ります、閣下の御健康を祝して乾杯致したいと存じます

と答禮しシヤンペンの盃を酌んで乾杯午後三時會見約二十分にして夫々辭去し全權一行は各室に休息した

旅順官民招待宴

武藤全權の旅順官民招待宴は七日午後六時半から昭和園で開かれた萬國旗で飾られた會場中央に武藤全權、永山市長と相對して坐し左側に吉田大使、林、日下兩局長、小磯參謀長、安藤要塞司令官、久保田駐在武官等主客二百八名居並ぶ、開會と同時に武藤全權正面一段高き所に立ち、原稿にもとづき民族倫理運動に關する所感を述べて挨拶に代へ旅順官民のため、乾杯を揚げて全權の健康を祈り一同ヤマトホテル用意の簡素なる晩餐により歡談をつくし午後八時散會した

獨逸國會召集

【ベルリン六日發】新ドイツ國會議長ゲーリング氏（國粹社會黨出身）は來る十二日議會召集の旨通牒を發した

駐支丁抹公使

【コペンハーゲン六日發】在英國デンマーク公使館參事官デ・オッ クスホルム氏は今回新たに駐支デンマーク公使に任命された

米は國際聯盟の 尻押などすまい

出淵大使歸朝語る

【横濱八日發】八日朝横濱入港の秩父丸でオリムピック選手と同船駐米大使出淵勝次氏が濱子夫人並に令孃同伴四年振りで歸朝したが大使は例のニコニコ顔で語る

日本が近く滿洲國を承認するとの噂は米國にも傳はつて居る、併し米國がこれがため何等かの態度に出ることは有るまい、又聯盟の態度を尻押しするやうな愚擧はしまい、滿洲問題に對しては米國官邊の輿論は相當以上に良く日本の態度を理解して居るやうだ、滿洲事件後日本が滿洲以外の地に出兵した時やゝ緊張したがその鮮やかな撤兵により平靜となり日本の眞意を諒解して居る、スチムソン長官の演說に對し日本が大部問題にしたやうだがあれは理想論で執讓すれば問題とするに足らぬ、目下米國は寧ろ大統領戰に興味が向つて居る

時局法律 公布

米穀法即日施行

【東京七日發】臨時議會の協贊を經た左記七法律案は七日公布された

一、金錢債務臨時調停法

一、米穀需給調節特別會計法中改正法律

一、商品券取締法

一、製糸業法

一、產業組合法中改正法律

一、產業組合中央金庫法中改正法律

一、商業組合中央金庫特融損失補償法

尚米穀需給調節特別會計法中改正法律は即日施行、他は勅令で施行期日を定む

聯合大演習

細目決定す

【東京七日發】今秋大阪、和歌山縣下で擧行される陸海軍聯合大演習統裁官金谷大將は七日午前十時半宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ演習の細目計畫に就いて委曲上奏御裁可を仰ぎ午前十一時宮中を退下した

一、統裁官　軍事參議官金谷大將

一、演習期日　十一月二十一日より三十日に至る九日間

一、演習地　大阪府和歌山縣地方

一、參加部隊　攻擊軍海軍聯合艦隊、吾左師團、防禦軍第四師團

高橋少將參内

【東京七日發】七日午後一時半海軍々令部次長高橋少將參内海軍演習計畫に關して委曲上奏した

一、演習　第五師團は宇品から乘船聯合艦隊に護衛され海上演習を行ひつつ和歌山沖に到着二十九日及び三十日海軍掩護下に上陸作戰演習を行ひ同日終了解散する

滿鐵の 重役會議

鐵道問題協議

滿鐵重役會議は七日午後一時半から總裁室で開會、伍堂理事は所用のため出席せず八田副總裁以下十河、村上、山西、竹中各理事、山崎總務部、猪田、佐藤兩鐵道部各次長、岡田經調會主査、鐵道部穂積技師、石原參事等參集、六日および七日午前中に亙つて打合せられた鐵道部および經濟調査會の滿鐵問題協議案について審議、八田副總裁、佐藤次長、竹中理事等は四時すぎから相前後して退席したがその他の出席者は午後七時近くまで會議をつゞけて散會した、從つてこの日の重役會議は鐵道部案經調案を合同審議し社外線關係の問題について相當具體的に細部的な問題に亙つて打合せされた如くである、なほ四時すぎ重役會議から退席した佐藤次長は鐵道部次長室で山領工務課長と協議するところあつたが重役會議散會後約三十分間村上理事と二人切りで重役會議の結果について種々協議、今後の方針を打合せした

滿鐵七日會

滿鐵の技術關係者の會合たる七日會では七日午後四時半より協和會館で開會八田副總裁も列席した

粟屋課長出張

滿鐵地方部粟屋地方課長は奉天、新京における關係箇所と昭和八年度豫算および各種事務上の打合せをなすため七日廿一時三十分發急行で出張することゝなつた

子爵議員補選

【東京七日發】貴族院議員子爵花房太郎氏逝去に伴ふ補缺選擧は十一月五日行ふ旨七日發表された

帶同歸國の途についた、大使は出發に先だち語る

いよいよ一仕事濟んで歸ることになつたがこちらに居る間は色々ありがたう、すぐ東京に行つて今日迄の報告をするが、只殘念なのは今何事もお話出來ない、ジユネーブに行くかどうか判らないが本省から行けと云はれたら行くつもりだ、滿洲國も承認を前にして着々諸設備が進捗してゐるし武藤全權の來滿によつて明るい空氣が充ち滿ちてゐるのはうれしいことだ

なほこれに先だち大使は見送りの伍堂理事、久保田駐在武官としきりに打ち合せをなすところあつた

滿日各地版

滿洲井戸の說明に聽き入る武藤長官
關東廳にある模型寫眞をみて
熱心さに係員も喜ぶ

【旅順】武藤長官の關東廳內巡視で最も興味を惹いたのは牧島主任が清水課長の留守を預つて苦心した丈けあつて土木課長室の滿洲水源調査、旅大兩都市の水道並に大連都市計畫に關する模型、標本及地圖等による說明であつた、就中山岡前長官命名の滿洲井戸の模型と寫眞は

餘程　その注意を喚起せるもの、如く日下內務局長や係技師に就き其構造と特徵に關し詳細なる說明を聽取せる後、該井戸の特徵たる網目附鐵管の實物を指し、「この穴に泥がつまりはせぬか」との穿つた質問を發し係員が「佛國に同樣のものあり御說の如く泥がつまり約八年位で用を爲さなくなるに鑑み滿洲井戸のは橫斜に挿し泥を流しつゝ親井戸に集まる構造となつてゐるためマヅ其の懼れはないものと信じてゐます」との答へに「成程」と首肯し次で掘拔井戸、普通井戸及滿洲井戸の優劣から長所短所より王家店や龍王塘水源地が百數十萬圓の巨費を投じたるに比し滿洲井戸は僅か一萬圓の工費にて同率の成績を擧げてゐること、關東廳が水源調査の爲め過去約三十萬の大金を費せるも其收獲は

實に　關東州內のみならず全滿洲から得られつゝある事、又清水技師の所謂科學的水源調査の好參考資料たるべき鑛植物及微生動物の研究も最近內地より招聘の專門學者の手で結論に達しつゝある事等、室內備へ付の標本や顯微鏡で二十數分に亘る說明を聽取し其熱心さに係員を喜ばせた、猶武藤長官は福島都督創設の愛川村の話は陳列の黃土人形と共に時節柄特に興趣を唆つたかに見へた

營口で擄はれた外人二名
七里溝の西南方で見受く

【營口】既報七日午前六時西洋人三名を拉去したる匪賊の行衞について其後の情報によれば、營口縣第二區管內七里溝西南方約十六キロの地點に二十餘名の匪賊團現はれ、同地自警團と交戰約三十分の後西南方に向け逃走したるが、自警團の見たところに依れば賊團は四名の人質を連れ內二名は外國人なりとのことなるが、此報を得たる憲兵隊では鈴木、田中軍曹、警察署よりは前田警部補出動賊の搜査に努めて居る

撫順電車の新線東廻線決定
各方面の運動を超越して中央大街線を廢止

旅順の競馬準備着々進捗す
會場の設備全部竣工

【旅順】旅順市民が多年の宿望であつた競馬も愈々十一日から殺軍練兵場に於て六日間舉行されるが昨今會場の建築は數十名の大工に依り銳意工を急ぎ監視所、事務所馬劵賣捌所、馬繫場、下見場其他は已に木の香新らしく竣工を告げ頗る景氣を添へてゐる、一方第一日の十一日も後一日と迫つたので入場券の讓入も俄に增加し出した尙開催期間中採用の男女從事員募集も殺到する有樣で倶樂部でも出來得る丈多數の採用を爲すべく詮衡中である

……居住者から强硬な反對陳情を受けたので、諸種の事情から中央にすることにして了解を求めたがこれ又停留所を荒されるは困ると西五條商店街方面の反對を受くるに至つたので、當局としては兩者何れをとるわけにもゆかず困つたが、思ふにこのやうに一部の利害ばかりを主張されては到底各方面の滿足を得ること……

……影響もないと認定したので、この際寧ろ右線の撤廢を行ひ多年の懸案であつた東廻りを實施することが公平且つ根本的解決策であると考へ切なる一部市民の希望に添ひかねることは甚だ遺憾であるが大方の批判を仰ぎ中央大街線は事務所前で打ち切り東廻りを實行することにしたわけである

大江飛行隊長新任歷訪挨拶

【錦州】七日午前七時新任關東軍飛行隊長大江亮一少將は奉天より飛行機にて西○團長鈴木○團長の出迎ひ裡に北大營飛行場着、同飛行隊にて少憩の後各隊を訪れ新任の挨拶をなし、午後六時より城內得味軒にて日滿官民及び軍部を招待して新任の挨拶をなし翌八日山海關方面に向けて出發の筈

建國精神普及の宣傳文

【大石橋】營口縣宣撫員辦公處では一般國民が未だ建國の眞精神に目覺めず、國家意識の明確ならざるに鑑み斯くては東北軍閥の滿洲國攪亂策に乘ぜらるゝ虞ありとし左記の如き宣傳文を作成一般滿洲國人に配布大いに國家觀念の養成普及に努めつゝあり

民意に朔行し桎梏苛斂の暴政を以つて國家を壟斷せし學良軍閥の天滅後天の使命を體し、白日下四海に宣言建國せし我が大滿洲國は輿望を綜合し、和光同仁王道の樂土を建設すべく當塗の要人以下寸暇無く邁進し其の完成に寧日なし、建國以來歲華諸して春夏五月の星霜既にして建國課程を終へ諸綱規今や完成期に入り庶民皷腹の日も指望の後にあり、國民皆其の意を遵奉し期して樂日を待つべし

大同元年九月七日
大滿洲國營口縣宣撫員辦公處

營口にて海軍陸戰隊の演習

【營口】海軍陸戰隊は七日午前九時から營口市外廓を警備行軍し警備演習を實施したが匪賊威嚇上非常の效果を收めたるもの、如し

清源縣下の諸匪賊合流し東西呼應す
中固、平頂堡附近危し

山積する重要問題漸次解決を期する
韓新任黑省長の抱負

【チチハル】新任黑龍江省長韓雲階氏は就任式後特に記者を引見し流暢なる日本語でその抱負を左の如く語つた

今回計らずも省長に就任する事となつたのは不肖の最も光榮とする處であると共に責任の重大なる事を痛切に感ずる次第である、先づ第一に片附け度いのは治安問題である、それには現在の八ケ旅を以て全省を八警備區に分ち、各旅長を夫々各區警備司令として治安維持に任ぜしむる積りだ、これは今後三ケ月以內に成功せしめる

自信が　ある、それから逐次服裝銃器等を統一し、人材登用待遇改善等に着手したい、續いて睫眉の急務として水害の救濟であるが、これは先づ省政府から五班の調査隊を各地に派遣し適當の救濟處置を執る事になつてゐる、最も頭を痛めるのは財政問題である、今次の事變以來兵匪が跳梁し學校警察等職員の給料未拂が多いが、これ等は至急調査の上生活の保證をしてやる心算である、農村の救濟については中央銀行から二百萬元程借款をし各縣農商務會に融通し秋の收穫で返す方法を講じたい氣息奄々たる患者を生かすのは何と云つても注射に限るよ、警察制度に就いても根本から改革し先づ教練所を設け、續いて警官學校も開設し兩三年中には警官を向上するつもりだ、各縣の行政方針としては關東州で現在實施しつゝある村甲制に倣ひ逐次自治精神の

涵養に　つとめたいと思つてゐる、又教育の普及については四個年位の義務教育制度を布くつもりだがこれを實現する迄には先づ三個年位かゝるだらう、何しろ黑龍江省は未開の地で、而も重要問題が山積してゐるのだから骨も折れるが、それ丈け遣り甲斐がある、どうか貴紙を通じて在齊貴國人各位に宜敷く御傳言を請ふ云々

韓新省長の略歷
馬占山討伐の殊勳者

【チチハル】滿洲國建設當日の黑龍江省長として四百萬の上に君臨する事となつた韓氏とは如何なる人物であるか、前省長の下に實業廳長として……を揮つてゐたとは云へ、邦人には餘り多くは知られてゐない・

新省長は年齡僅かに三十……省長中の最年少者である……州金州城內の產と云ふ……の滿洲人だ、大正六年名古屋高工等工業學校紡績科を出……つて日本語は流暢なもの……が、政治にタッチすること……違ひで一見奇異の感に打……かも知れぬ、名古屋高工……すと直ぐ山城裕華電氣公……理となり、民國八年三月……製粉公司總辦に、十三年……亞洲興業麵粉公司監理、……四月哈爾濱取引所理事に……九月東華倉庫金融株式會……に、十五年哈爾濱信託公……

激增を示す撫順の貨客發着
八月中に於ける統計

四平街警備團愈々組織さる

匪害を除くため高粱を早く刈れ
營口縣下にて慫慂す

長春輪組業績

張警備司令

盛況なりし全吉林庭球大會

夏家樓子へ鐵嶺縣公安隊

旅順の山火事

青木勇次郎氏殉職狀況

苦痛

努力

兇彈

小學生攫はれて 十萬元を要求さる 白晝營口目拔き街で

【營口】營口舊市街永世街煙草販賣店盛振東の息東昌(一二)は去る三日縣立第二小學校に登校後、夜に入つても歸宅せぬので家庭では心配して學校に問合せたるところ、同日午後四時頃他の生徒等と共に歸つたとのことに心當りの方面をさがしたるも判明せず、家庭ではその行方につき痛心して居たが七日朝匪賊から大洋十萬元を要求して來たので匪賊に拉去せられたるに驚き直に警察に屆出でたるが人通り繁き目拔きの場所に於て而も白晝匪賊の跋扈を見るなど實に戰慄に値するものがある

海軍機一臺が 西中島に着水

【營口】管內西中島部民は嚢に警察機に對し獻金の申出でをなしたが、さて實際の飛行機を見たことがないので該地駐在警官に對し飛行機を是非一度見たいとあこがれの希望を申し出で、島の王樣もこれには一寸返答に窮して居た處九月三日午前九時派出所前の海岸に突然一臺の飛行機が着水した、本機はサーク2號の我海軍機で營口盤山縣飛行場より西中島附近測量中の測量班長山川少佐を迎へに來たものである事が判明したので王樣喜ぶまいことか早速少佐の許可を得て黑山の樣に集まつた部民に向つて飛行機を見せてやつた

旅順の傳染病 患者續出

【旅順】旅順市內赤羽町菱田信美(二)は猩紅熱、鮫島町橋本要(四ツ)は疫痢疑似、東鄉町堀端春江(六)は赤痢、元寶町中村信雄(二)は赤痢疑似といづれも診斷さる

呪文が利かず 驗して死に損 大刀會信用を失ふ

【錦州】不死身の大刀會員が瀕死の重傷を負ひ後悔してゐると言ふ面白いエピソードが北票警察署に於ておこつた、そのことの初めは去る八月二十八日約三十名の大刀會々員が教師老法師に引率され歩武堂々と同會の宣傳に入つて來たのを、北票警察署長王德林が聞きそんな都合のよいことが有るのなら一つやつて見て教へてくれと言ふことになり、扨て實驗にとりかゝり十分に法を行ひ呪文を唱へ、さあと言ふのでそれと打たしめた所ころりと二人の會員は枕を並べて斃れ、一人は即死一人は腹部貫通銃創にて瀕死の狀態にあり、流石の教師法師も面目丸潰れとなり快々的で鬪山の奧深く逃走してしまつた以來北票における同會の信用地に落ちつゝある

洮昂齊克兩線で 小口扱を開始す 水災個所の復舊まで

【チチハル】洮昂齊克兩鐵路にてはチチハル在住民の便宜を計るため本月三日より水災個所復舊に至るまで小口扱ひによる米、醬油、味噌、食鹽、カンヅメ、瓶詰、たまご、キャベツ、馬鈴薯に限り毎日奉天發十五噸、四平街發五噸計二十噸以內の取扱ひを開始する事となつたが、之によりチチハルは饑餓地獄より救はれ食糧品の昂騰を防止する事となるであらう

大橋建五氏の 追悼會

【開原】故滿洲國國務院民政部賓江縣救濟員大橋建五氏の追悼會は民政司長の司會にて九月六日午後四時本願寺に於て民政部總務司長代理の挨拶、次で司長代理、地方課長代理、丁開原縣長代理、田中憲兵分遣隊長、陳德在鄕軍人分會長、佐竹滋賀縣人會長の弔辭ありて各宗僧侶の讀經多數官民の參會あり崇嚴に執行された

世界史跡巡禮の 肘井重利君

【四平街】世界史跡巡禮、編纂山岳委員……と云ふ觸れ込つた肩書の所有者肘井重利(二[…])君は昨年四月日本內地、臺灣、朝鮮、滿洲の徒歩一周旅行を企畫し、鄕里福岡縣早良郡二瀨村を發足、鹿兒島[…]由で北海道、樺太に到り千島列島を訪ひ、太平洋岸を南下して臺灣を尋ね全島を一周して朝鮮に渡り、南岸主要都市並に史跡を探りつゝ安東縣に着き、奉天を通つて旅大方面を歩き、更に引返して北行チチハルに到り、觀光を他所に悠々史跡訪問に沒頭し通遼、鄭家屯を經て五日來四したが旅裝の儘本社支局を訪れ元氣な語調で左の如く語つた

國を出てより一年五ケ月間、茫大な範圍を我武者羅に歩き廻つたので充分史跡の研究が出來得なかつた事は殘念ですが、それ丈各地の風土吏は滿喫した譯です、邦人は元よりですが滿鮮人の親切にはほとほと感心しました、古い言葉ですが「旅は道連れ世は情」とは良く云つたものです、之から何處に行くかつて？長春、ハルビン經由北滿地方を一周し、吉林から北朝鮮に出で北岸を巡遊して一先づ歸國する積りですが、明年は更に十年計畫で世界一周を企てゝゐますから其の時は又御當地をお訪ねします

奉天西塔大街に 六名組强盜

【奉天】六日午後八時半頃西塔大街三丁目滿洲國人宅に六名組の覆面强盜が侵入し脅迫の上金腕環その他貴金屬等多額のものを强奪逃走した目下滿洲國公安隊で犯人嚴探中である

チチハル城內に 四名組匪賊

【チチハル】四日午後零時三十分チチハル城內龍山大街米穀商日盛號事朴興來(三〇)方に四名の支那正規兵の服裝をした匪賊闖入し、拳銃を以て同人の妻女都業の頭部を毆打し金品を强要したが、同家使用ボーイが裏口より飛び出した姿を認め周章狼狽し一物も取り得ず逃走した、尚二日にも同樣の事件[…]

陸地棉早熟種の 改良に成功す 中富試驗場技師語る

【金州】棉花に關する試驗、試作數年にして漸く會心の早熟種栽培に成功を見た中富關東廳農事試驗場技師は試作結果と北滿一帶の棉花栽培の適不適につき左の如く語る

南滿洲 の南部には陸地棉の早熟種ならば栽培が出來るだらうといふ目的の下に農事試驗場では大正十五年以來品種の改良によつて早熟種を育成する事に專心努力した結果、優良な早熟種を數系統選拔し昭和六年度より其の內の最も有望な早熟種を原種圃に移して種子の增殖に努めてゐる、この早熟種は開花最盛期に於て原種と比較すると約十二三日位の日數が早められ收穫に於ても年により相違はあるけれ共、不出來の場合でも二割方多く、年に依ると五割も增收されることがあるから平均約三割位の增收率である、此の品種ならば從來しばしばあつた陸地棉の霜害を蒙る事が少くて

優良棉 の收益步合が著るしく增加する事になる理である、而して此の改良早熟種が北部のどの邊迄經濟的に栽培することが出來るかといふことは、更に充分な試作と調査とを要するけれ共、大體遼陽以南の地に於ては最も有利な栽培が出來得るものと考へてゐる、此の品種は昨年から漸く增殖に取りかゝつてゐるが滿洲の陸地棉栽培地帶に普及させる迄は今後數年を要するであらうが、普及の曉には生產額に於て莫大な增收を來たし棉花栽培者のために一大福音を齎すであらう、陸地棉栽培地域よりも更に北部の土地に於ては東洋棉即ち滿洲在來棉の栽培を有望とするから當場に於ては陸地棉の改良を圖ると共に在來棉の改良にも努力を拂つてゐる

滿洲在 來棉は纖維も相當によく時期も早い特長を有してゐるけれ共、繰綿步合が著るしく低いと言ふ大きな缺點があるから此の點を改良することは最も大切なことであるから在來棉改良の目的は繰綿步合の高い品種を育成するにあるので數年來試驗を續行し目的の優良種數系統について目下試驗中であるが極めて有望な新品種が育成されつゝある、此の品種が北部地方に將來廣く栽培されることになればこれ亦在來棉栽培者に取つては非常に有利なる理である、而して試驗場としては育成種試作の爲遼陽或は錦州方面に試作地を設け度い希望を持つてゐる

淫奔女の自殺

【旅順】旅順管內羊[…]家屯居住于天保二女于鳳英(二〇)は部內切つての美人だが生來の淫奔女で五日午後十一時母親から激しく叱責された爲め同夜阿片を嚥下苦悶中を發見、直に成田醫師の診察を受けたが六日午後十時遂に死亡した

鐵嶺のコレラ 保菌者五名出づ

【鐵嶺】鐵嶺鮮農避難民收容所より眞性コレラ患者發生の報により四平街細菌研究所長安永外茂鐵氏は急遽六日來鐵して親しく收容所內を視察し健康不良と認むる三十七名に對し檢鏡の結果五人の保菌者を發見したるが寸時も油斷のならぬ狀態なるを以て嚴重警戒中

鳳凰城駐屯部隊の 一部安東へ移駐す

【鳳凰城】當地駐屯奉天第一旅部隊の一部砲兵隊一連、山砲三門は安東に移駐することゝなり七日朝當地を引揚げ安東に向つた

南部陸上競技會 十一日遼陽で開催

【遼陽】遼陽以南州外南部陸上競技大會は十一日午前十時から遼陽で開催するが競技種目は左の如くである

▲百米▲八百米ハイジャンプ▲二百米▲千五百米▲ハイハードル▲圓盤▲槍投▲四百米▲走巾跳▲砲丸投▲ホスジャンプ▲棒高跳▲八百米繼走

以上で遼陽は前回鞍山に惜敗したので今回は是非雪辱したいと數日前から關屋總監督指揮の下に猛練習を開始した

全滿弓道大會 十一日、四平街で開催

【四平街】四平街體育協會弓道部主催全滿弓道大會は豫て斯道同好者待望の的となつてゐたが、愈々來る十一日午前十時より當地公園內弓場に於て開催することになつた荻原二段を首め各幹部は之が準備に大童の態であるが開會當日各地强豪連に伍して妙技を揮ふ當地猛者連の活躍こそ刮目に値す

あり在留民は大いに警戒せられたいと

營口の匪賊が 贖身金を要求

【營口】去月二十五日夜三家子聚興棧五工場職工其他八名を拉去し逃走したる匪賊團は其後行方全く不明であつたが五日に至り突然その家族に對し脅迫狀を送り王孫濟孩子各五千元武孩子四千元王恩廣一千五百元王川發王四玉王明月各々一千元曹鳳樓八百元王明經五百元高雲程四百元の贖身金を要求して來た

法庫縣城との 通信連絡杜絶

【鐵嶺】賊團の重圍にあつた法庫縣城は七日朝九時以來通信連絡全く杜絶し情報聽取不能となつたが、途中に於て賊團の爲めに通信線破壞されたか或は縣城を占領されたるに非ずやと憂慮されてゐる

法庫縣城未だ 治安維持さる

【鐵嶺】七日朝法庫門附近一帶の狀況偵察に出動したる陸軍機二臺の投下せる報告書によると法庫縣城は未だ完全に治安維持され前日賊團に占據されてゐた大明安碑並に縣城附近には賊影を認めず、只通江口法庫門街道に敵の斥候らしき數名を發見せるに過ぎずと

遼陽で匪賊 討伐に出動

【遼陽】遼陽縣警察第一大隊長以下八十名は六日朝遼陽驛前有明町機車區助役鈴木喜房氏が匪賊に拉致されたので之が奪還と討伐の爲め出動したが、鐵西楊林子西方路上に於て賊一名馬四頭を捕獲午後二時歸遼目下取調中であると

東山好仲間から 除名されて御用

【鐵嶺】賊名東山好事孫紹先(五〇)は本年二月金山好の部下となり、小頭目飛虎と共に二月十一日鐵嶺縣下土櫻子の村公所を襲撃して銃器彈藥を强奪したるを手始めに各所を荒し廻つてゐたが、何分五十歲といふ老頭兒のため賊團でも足手纏ひとなり遂に最近除名されて平頂堡附近を迂路つくうち發見逮捕され今明日頃滿洲國側に引渡さるる筈

水澤一等兵遂 に廢兵となる

【チチハル】安達附近の戰鬪に於て勇敢に働きチチハル野戰病院に收容された步兵第十六聯隊の永澤武雄二等兵は右腕に敵彈命中し骨を粉碎してゐるので遂に肘より切斷され廢兵となつたが悲しみを隱してゐる永澤二等兵の健氣な有樣にその心中を察して戰友は同情の淚を禁じ得なかつた

鐵嶺 秋季大祭

【鐵嶺】鐵嶺神社秋季大祭執行に關し七日午後一時より地方事務所樓上に於て各委員協議會を開催したるが、大體に於て例年と大差なきも本年は特に童女四名を奉仕せしめ神舞樂も奉奏し、且つ十四日の宵祭を賑はせ參拜者を多くする爲め奉納餘興の手踊りを十四日の晚に催すこととした、從來は十四日の宵祭りが誠に淋しく十五日の本祭は神輿の渡御があり奉納餘興は十六日に催されてゐたが今年は既報の如く神輿の渡御も中止(子供神輿のみ十五日渡御)となつたので、奉納餘興は全部十五日に催すと、而して奉納餘興の角力は毎年大人の角力が呼び物となつてゐたけれど今年は軍隊出動し警察多忙の爲め大人角力は中止し子供角力のみとする、奉仕の童女四名は近く氏子總代會に於て選定すると

開原

大島良治氏榮轉

國際運輸開原出張所大島良治氏は本社の命に依りチチハル支店に榮轉することになり九月七日午前十一時二十七分發列車にて家族同伴多數見送りを受けて元氣よく離開赴任した

營口

浦島氏の來任披露

國際運輸營口支店長上田正喜氏は本店詰となり後任として浦島榮吉氏來任し、六日武藏野に於て新舊支店長の披露を催したるが、上田氏は七日午前十時半發にて家族同伴大連本店へ赴任した

遼陽

機關區と列車區移轉 聯合町內會で對策を協議

遼陽の機關區と列車區は茲旬日を出でずして愈々移轉開始と決定したが、在住民は今更足下から鳥が立つと云ふ樣な狼狽振りで土着の有志數名が蹶起し町內各區長、新聞關係者、居留民會長其の他の有志を訪問して意見を交換し八日午後六時から公會堂に於て聯合町內會開催の上土着在住民の意見を纏め眞劍になつて滿鐵當路に遼陽の窮狀を訴へ將來の振興策に邁進すべく結束を固むることになつたと

採炭夫の變死

煙臺炭坑第三號宿舍採炭夫栽德有(四[…])は七日午前七時卅分頃第一斜坑下り七片で作業中瓦斯中毒で即死したと

軟式野球經過 決勝戰は十二日

遼陽體育聯盟主催の軟式野球第二日の機關區對郵便局の試合は十七對五で機關區軍快勝、第三日の不敗一勝の市中軍と驛の準決勝戰は九對六で市中惜敗、七日の地方事務所聯合と機關區軍の準決勝戰は一對〇で地方聯合大勝した、決勝戰は十二日午後四時から開催の豫定である

水災義捐金

北滿水災義捐の遼陽各方面の應募高參百四拾九圓六拾五錢に達したので近日發送すと

圖書館曝書

遼陽圖書館は圖書の消毒及整理の爲め十四日から二十三日迄休館する故帶出中の圖書は十三日迄に返納ありたしと

白塔便り

遼陽は先年滿鐵工場が沙河口に合併され昨年四月駐箚工兵隊は鐵嶺に移駐し商業方面では多數の消費者を失ひ輸出、破產、沒落等のうき目をみた遼陽は今度は機關區と列車區が蘇家屯へ移轉▲學校は縮小減員、其の影響は蓋し想像に餘りある▲隱忍と云ふ言葉は誠によし、されど二十數年來の土着在住邦人は愈々生きんが爲めに何物をも擁る能はざる窮境に立つた▲如何にして窮狀を打開するか之が在住民の悩みである即ち悩みに悩みを續けた一年、愈々臍を堅めて立つと云ふのが聯合町內會▲地方委員會も地方事務所を經て七日滿鐵本社に機關區列車區移轉に關し嘆願書を提出した▲前面に匪賊の脅威を受け、內部には生活の脅威が迫つて居る、遼陽住民のまさに奮起の秋である

撫順

古城軍優勝 七人制ラグビー

七人制ラグビー大會は六日の優勝戰を以て終了したが出場チーム八組にて左の如き經過で古城軍優勝した

撫中 一一—三 工實
東鄉 五—三 龍鳳
古城子 六—〇 運輸
實業 六—三 工事

準優勝戰
古城子 一六—〇 實業
撫中 五—三 東鄉

優勝戰
古城子 六—五 撫中

瓦房店

警察機に獻金

關東廳警備機能充實費として左の通り獻金申出があつたが尚陸續として寄附者のある模樣である

一金三百五十圓也 復縣公署
一金百圓也 國境警察隊一同
一金五十圓也 復州鑛業五湖嘴出張所
一金五十圓 森田彥三郎

秋季淸潔檢査日割

瓦房店警察署では左記日割により秋季淸潔法檢査を行ふ由

瓦房店東區及山平街九月二十一日▲瓦房店西區一圓九月二十二日▲田家一圓九月二十六日▲得利寺一圓九月二十八日▲熊岳城市中九月二十七日▲蘆家屯一圓九月二十九日▲沙崗一圓九月三十日▲許家屯九寨一圓九月二十六日▲萬家嶺一圓九月二十四日▲[…]九月二十二日

金州

北滿水害義捐

北滿水害に際し嚢に募集中であつた日本人側の義捐金は總額三百二十圓に達したので、安永民政署長が關東廳出張の機會に七日攜帶して關東廳へ交附した

普通學堂慰安活動

金州民政署では六日より十九日迄十四日間管內普通學堂童の爲め巡回活動寫眞映寫會を開いた

孔子廟に寄附

過日の孔子廟祭に參列した大連の林圖樂童氏は亡父の意思に依り金三十圓を孔子廟に寄附を爲した、同廟では祭典用の樂器を購入して遺志に副はんと協議中である

旅順

庭球リーグ戰

關東廳庭球部主催內務局長カップ爭奪第一回各民政署庭球リーグ戰は十一日午前九時から博物館コートに於て開催する

急死を取調ぶ

旅順方家屯會牧羊城屯一五滿業刁有廣(二二)は六日午後七時頃急に發病七日午前六時死亡した別段コレラの症狀もないが時節柄嚴重なる取調べを爲した

(六) 昭和七年九月九日 滿洲日報 (金曜日) 第九千四百七十七號 (第三種郵便物認可)
キング
十月秋期大躍進號
見よ！巨篇快篇續々發表！天下大評判！！
偉いものを發表した！流石は世界的のキングだ！物凄い大飛躍だ！と見る人聞く人、悉く讃嘆大激賞！
戲曲 大隈重信
(七幕十一場の大長篇)
永井柳太郎
實に面白い！一讀感動 大感激！
秘められた材料を織込んだ天下一品の大偉人劇！
名士花形カメラ行脚大画報
敵機襲來！日本はどうなる 加藤尙雄
西園寺公望公を語る 小泉策太郎
熱血躍る大長篇講談
龍造寺大助
あれも偉いが此れも偉い
滿洲國總務長官 駒井德三とはどうした人か
商傑馬越恭平翁縱横談
好かる、人嫌はる、人十五ヶ條
大滑稽色刷り漫畫大畫報
世界中大評判 大探偵小說
怪人ゼリコ
原作(佛文豪)モーリス・ルブラン 保篠龍緒
果然！全日本に大驚異の渦を捲起した大傑作！
大特輯六十頁
武藤山治短話集
新しくて、面白くて、トテモ感銘深い
處世成功の虎の巻
武藤山治氏
內容
あくび知らず退屈知らず
知らねば恥！宴會物識り帖
屋根裏の大哲人
亡妻の靈前に 相馬御風
十二名家 千金の玉篇
大長篇熱血詩 オリンピックの勇士を迎ふ 西條八十
大東京物識り漫談
珍妙無類 學校ナンセンス
漫畫ユーモア集
現代小說 未來花 (菊池寛)
美談小說 裾野の聖者 (池田宣政)
神か？人か？惡病に惱む人の爲に全生涯を捧げた聖者
時代小說 菊五郎格子 子母澤寬
出世小說 シグナルは青だ 谷孫六
時代小說 敵討蓮花佛
時代小說 薩摩飛脚 大佛次郎
漫畫小說 愉快な連中 田河水泡
時代小說 幽靈鐘 佐々木味津三
愛國小說 母も共に戰へり 竹田敏彦
時代小說 振分け小平 長谷川伸
青春無情 三上於菟吉
滑稽小說 禪課長 和田邦坊
感激小說 父の職業 諏訪三郎
◎大懸賞募集
維新三傑の人形桐箱入 五百組 外 壹萬人當選
定價五十錢 送料四錢
東京本郷 大日本雄辯會講談社

曙の鐘（40）

倉田潮　河野想多畫

土のなさけ（四）

戀を知らない「飲み正」の一世一代の女の話――それが果して戀か何うかと、春木と主人は興を覺えた。

熱い濁酒の盃を吹きながら、飲み正は言葉をついで、

「わしあもとより根性の穢へ、ぐづと云つた風の人間なんで、てんから鈍のみを食ふと、先が女であつても頭があがらなくなつてしまふ方で、意氣地なしと嘲つた女の前に思はずピヨコリと頭を下げちやつたものです。すると、その女がわしの穢い身なりをジロ／＼と見廻してから、

「あんたは何處の誰か知れないが大變困つてゐるやうだね」

とがらり變つて親切めいたことを云ふぢやありませんか。

「へえ、職にはなれちまひましてね」

とか何とか、いゝかげんなことを云つたと覺えてますが、するとその女が、

「でも、乞食みたいに見えるとこが取りえだわよ」

と、わしをあげたりさげたりしながら、懷中から小さな紙きれに札を一枚のせて、つとわしの眼の前へ差し出しまして、

「あんたなら決して怪まれないから、この手紙を届けておくれな」

と届け先をよくわしに話して聞かせたんですが、その時になつて初めてわしがおぼろげながら事のいきさつが解つたと云ふ氣がしました。

手紙の届け先はその町外れの瓦屋の若え士なのですよ。その女はお鈴と云ふ豫想通り料理屋の仲働きなので、是非とも今夜その若え士に逢ひ度いんだと云ふのです。若え士の人相や歳もその時聞いたのですが、もう三十の坂をこえた若え士とは云へないやうな人なのですよ。餘程放蕩をしたらしくお鈴さんと逢ふにも家の者が見張つてゐて容易に逢へないらしい。がわしあ乞食のやうな風をして瓦屋の方に廻りうまく手紙を手渡しました。そして、また橋の上に戻つて、手紙を渡したと云ふことをお鈴さんに告げたのですが、するとお鈴さんが明る日丁度今日ぐらゐの刻限に三人へまた來てくれないか。あの人とのいきさつが切迫してゐるから長くはたのまない。もう一日でいゝから此の土橋の上に明夜來てくれと云ふんですよ。貰つた金をしらべて見ると、一圓かと思つてゐたのが五兩でしたから間違ひではないかと思つたが、とにかくその夜は木賃宿にとまつて次晩同時刻に土橋の上に行つて見ると、お鈴さんが來てゐないのです。變に思つたが待つて待ちつくして、十二時も過ぎた頃にやうやうせはしげなお鈴さんの足音が聞えて來ました。が、私を見ると、

「まあ、馬鹿正直に今迄待つてゐたのかね」

と、叱りつけるやうなことを云ふんですよ。昨夜一圓と思つて貰つて歸つた金が五圓だつたので、返す譯に行かなくなつたのだと返事をしますと、御鈴さんが意地惡げに口を曲て、

「あんたはわしの御父さん見たいなグズだれ。だからそんなに落ちぶれるんだわ」と申しましたが、急に話しの向きをかへて、

「昨夜たのんだ瓦屋の若い士のことは、駄目になりさうだから、もう今夜はたのまなくてもいゝわ」

と云ふんです。私も金を貰つてはゐるし、何處かお鈴さんの姿が寂しさうなので、

「そんなこと云はずに、わしが最一度逢ひに行つて來て上げますから、よく話して仲直りをしたらいゝでせう」

と云ひますと、

「駄目よ。昨夜も來なかつたのだから」

「昨夜も來なかつたのですか」

と私が驚きますと、お鈴さんは自分を嘲笑ふやうに、

「私がうまくあの人に引つかゝつて、ひどい目に逢つたのさ。世の中てこにあ、あんた見たいな馬鹿な正直者ばかりゐやあしない。私あ此の世がいやになつちやつたよ」

と云ふぢあありませんか」

新刊紹介

▲雄辯（九月號）讀むために面白くあることを條件として本月號は大演説名講演を初め、思想、文藝、評論、説話、その他人物もの、小説類、滑稽もの組合せ埋草に至るまで興味横溢のものを以て誇つてゐる（定價五十錢發行所東京市大日本雄辯會講談社）

▲滿洲建築協會雜誌（第八號）災害防止調査委員會報告書（定價七十錢、發行所大連市紀伊町八十五番地滿洲建築協會）

▲滿洲公論（八月號）鮮農救濟と現地、農、新聞を繞る現代の態度（定價五十錢、發行所大連市紀伊町九番地滿洲公論社）

▲滿鮮（八月號）定價五十錢、發行所大連市須磨町六滿鮮社

▲海防（八月號）定價二十錢、發行所東京市海防義會

▲民論時代（八月號）定價四十錢發行所東京市四谷區箪笥町十二番地民論時代社

けふの放送

大連 JQAK

九月九日（浪花節の夕）
▲午前六時　ラヂオ體操
▲午後七時　ニュース
▲浪花節「伊香保土産白瀧お中」桃中軒村雲
▲同「南部坂雪の別れ」桃中軒如雲
▲同「堀部安兵衞高田の馬場」桃中軒如雲
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

九月九日午後六時三十分
▲講演「オリムピック馬術競技に出場して」陸軍騎兵中尉男爵西武一
▲常磐津「心中浮名鮫鞘お妻八郎兵衞道行の段」淨瑠璃常磐津富代子、同松喜代、三味線同松房、上調子同松歡
▲小唄曲目出演者未定
▲人情噺「文七元結」橘ノ圓

第七回 滿日特選碁戰

先相先先番　三段　中村勇太郎
四段　井上一郎

【6】

●一〇一ヨ五　○一〇二ヨ六
●一〇三リ六　○一〇四リ五
●一〇五チ六　○一〇六ト六
●一〇七チ七　○一〇八ト七
●一〇九チ八　○一一〇ト五
●一一一カ六　○一一二タ五
●一一三カ七　○一一四カ九
●一一五ヨ四　○一一六ヲ九
●一一七ル八　○一一八ハ六
●一一九ヨ二　○一二〇ロ五

對局者の感想

黑曰く　一一三は重い手で惡かつた爲に一一五と打たねばならぬ樣な事になりました

白曰く　一二〇はへの二に打つ方が[illegible]